

Satsumaseandai City Fire Fighting Annual Report 2013



【平成26年刊行】



鹿児島県薩摩川内市消防局

平成25年

消防年報



薩摩川内市民憲章

美しい自然と 古い歴史を誇りとする
わたしたち薩摩川内市民は

やさしくすれば 心はかよう
はなしをすれば だれでもわかる
考えさえすれば みちはひらける
やりさえすれば かならずできる
という信条をもって

明るく豊かなまちをつくります



市木 クロガネモチ



市花 カノコユリ



市鳥 メジロ



市魚(川) アユ



市魚(海) キビナゴ

は し が き

この年報は、薩摩川内市消防局の現勢と平成 25 年度中における消防業務に関する諸般の事項を収録し、将来の参考とするとともに消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

なお、この年報の統計資料は、原則として暦年をもって表し、予算に関係のある事項については、会計年度で作成し、それ以外のものについては当該表にそれぞれ記載した年月日をもって表してあります。

平成 26 年 9 月

薩摩川内市消防局

目 次

I 総 括

1. 薩摩川内市消防局管内の位置と地勢 1
2. 消防本部・署の沿革 2

II 総 務

1. 薩摩川内市消防局の組織 7
2. 消防本部・署の事務分掌 8
3. 消防庁舎の概要 12
4. 消防大学校・県消防学校等入校状況 13
5. 職員の階級別年齢状況 14
6. 職員の勤続年数状況 15
7. 職員の配置状況 16
8. 薩摩川内市消防局相互応援協定 17
9. 予算の比較 18
10. 消防費と人口の比較 18
11. 消防費の内訳 18
12. 薩摩川内市消防局（常備）消防分布図 19
13. 消防職員特殊技能その他資格取得状況 21

III 予 防

1. 地域別火災発生状況 22
2. 月別火災発生状況 23
3. 時間別火災発生状況 24
4. 原因別火災発生状況 24
5. 火災発生件数の推移 25
6. 損害見積額の推移 25
7. 防火対象物現況 26
8. 建築同意事務処理状況 27
9. 防火対象物定期点検報告制度実施状況 28
10. 中高層建築物一覧表 28
11. 諸届出書の処理状況 29
12. 予防査察実施状況 30
13. 地域別危険物施設現況 31
14. 危険物施設の数量及び類別状況 32
15. 危険物施設の許可等処理状況 33
16. 危険物施設の立入検査実施状況 34

IV 警 防

1. 消防水利状況 35

2. 消防車両等の概要	36
3. 救急資器材の装備状況	38
4. 特殊機材の装備状況	39
5. 潜水資機材の装備状況	41
6. 通信系統図	42
7. 無線配置状況	43
8. 無線設備分布図	46
9. 薩摩川内市消防局消防気象（本庁屋上）	49

V 救急及び救助

1. 地域別救急出場状況	50
2. 月別救急出場状況	50
3. 年齢区分別搬送人員	51
4. 時間別出場状況	52
5. 曜日・月別出場状況	52
6. 救急隊員の行なった応急処置状況（搬送者のうち）	53
7. 不搬送原因別出場件数	53
8. 救急件数の推移	54
9. 搬送人員の推移	54
10. 住民に対する応急手当普及啓発活動状況	55
11. C P A患者社会復帰状況	55
12. 事故種別救助活動状況	56
13. 事故種別出場及び活動車両状況	56

VI 消防団及び消防協力団体

1. 薩摩川内市消防団の組織	57
2. 消防団員定数及び実員	58
3. 消防団員の年齢	58
4. 方面隊別団員数	58
5. 消防団員の勤続年数	58
6. 消防団車両の概要	59
7. 小型ポンプの概要	62
8. その他、消防行政協力団体	65
9. 特殊施設	67

付 録

1. 消防本部・署の沿革（川内市消防本部）	70
消防本部・署の沿革（川内地区消防組合）	71

I. 總 括



新消防庁舎落成式



1. 薩摩川内市消防局管内の位置と地勢

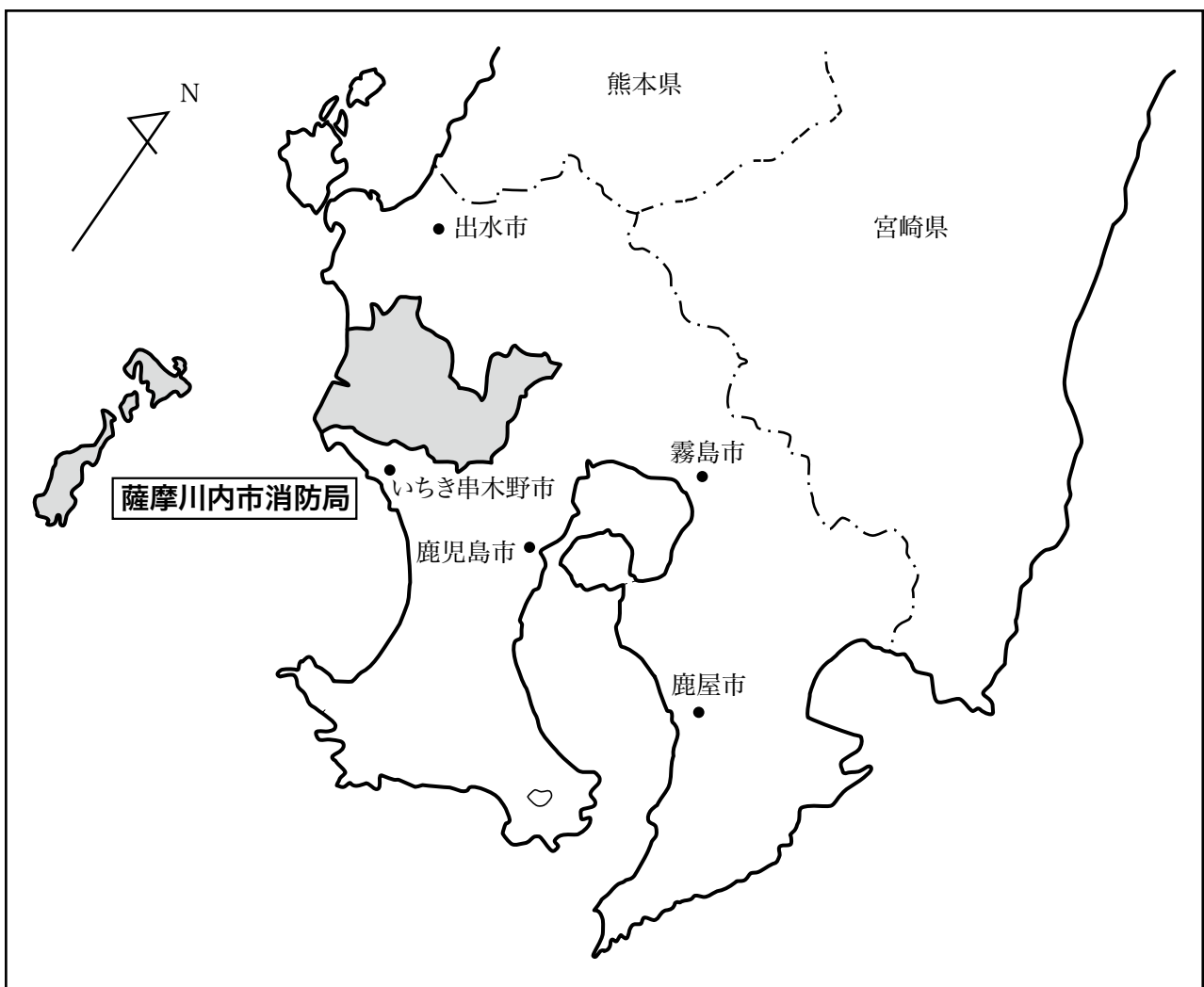
薩摩川内市は、薩摩半島の北西部に位置し、南は県都鹿児島市といちき串木野市、北は阿久根市に隣接する本土区域と、上甑島、中甑島、下甑島で構成される甑島区域で構成されています。

東シナ海に面した変化に富む白砂青松の海岸線、市街部を悠々と流れる一級河川「川内川」、蘭牟田池をはじめとするみどり豊かな山々や湖、地形の変化の美しい甑島、各地の温泉など、多種多様な自然環境を有しています。

本市が有するこれらの多彩で美しい自然環境は、川内川流域県立自然公園、蘭牟田池県立自然公園、甑島県立自然公園に指定され、人々に親しまれています。

この広域に及ぶ当局管内面積は県内では最大の 683.50km²である。

消防本部の位置 東経 130° 18′
北緯 31° 49′



2. 消防本部・署の沿革

年 月	概 要
平成16年10月12日	薩摩川内市が誕生し、薩摩川内市消防局発足
10月12日	伊豫田輝雄初代消防局長に就任
10月12日	東部消防署祁答院分署運用開始
11月17日	救急救命士 17 人となる
平成17年 4 月 1 日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から携帯用無線機 15 式、空気呼吸器 1 式、空気呼吸器用ボンベ 10 本の貸与を受ける
5 月 9 日	救急救命士 18 人となる
6 月 9 日	緊急消防援助隊全国合同訓練参加（静岡県静岡市清水区）～ 12 日
10 月 1 日	西部消防署高規格救急車等による高度救急業務を開始
11 月 4 日	東部消防署祁答院分署新庁舎落成式挙行（薩摩川内市祁答院町下手 43 番地 1）
11 月 21 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（沖縄県うるま市）～ 24 日
11 月 24 日	救急救命士 19 人となる
平成18年 1 月 15 日	伊豫田消防局長退任
1 月 16 日	桑原道男第 2 代消防局長に就任
2 月 21 日	アステラス製薬株式会社より救急自動車（2 B）の寄贈を受ける
4 月 1 日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から空気呼吸器 6 式、空気呼吸器用ボンベ 10 本、空気呼吸器用面体 40 基の貸与を受ける
5 月 22 日	救急救命士 21 人となる
6 月 1 日	「住宅用火災報知器」の設置が義務づけられる
7 月 22 日	鹿児島県北部豪雨災害（消防職員・消防団員 延 1,252 名出場）～ 23 日
10 月 20 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（北九州市）～ 21 日
12 月 7 日	総務省消防庁主催「第 9 回全国消防広報コンクール」広報紙部門優秀賞受賞
平成19年 1 月 23 日	鹿児島県防災航空隊と合同訓練
2 月 27 日	議員全員協議会報告（消防庁舎建設予定地）
4 月 1 日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から空気呼吸器 6 式、空気呼吸器面体 40 個、空気呼吸器用ボンベ 10 本、液晶プロジェクター 1 台、防護マスクフィルター 532 個の貸与を受ける
5 月 14 日	救急救命士 24 人となる
5 月 16 日	鹿児島県防災航空隊と合同訓練
6 月 8 日	住民説明会（消防庁舎建設予定地、鶴峯自治会）
6 月 28 日	消防庁舎予定地埋立（土砂搬入～ 8 月 20 日完了）
7 月 20 日	消防庁舎研修視察（島原地域広域市町村圏組合消防本部）
10 月 12 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（大分県中津市）～ 13 日
12 月 26 日	消防庁舎建設予定地（造成工事、平成 20 年 5 月 21 日完了）
平成20年 1 月 14 日	桑原消防局長退任
1 月 15 日	上村健一第 3 代消防局長に就任
4 月 1 日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から空気呼吸器用ボンベ 10 本、空気呼吸器面体 10 個、エア担架 32 基、放射性廃棄物用ドラム缶 1 個、サーバイメーター用アルミ収納ケース 4 個、防護マスクフィルター 794 個、ポケット線量計 3 個の貸与を受ける
4 月 28 日	救急救命士 26 人となる
9 月 12 日	鹿児島県防災航空隊と合同訓練
11 月 21 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（長崎県佐世保市）～ 22 日
平成21年 4 月 1 日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から空気呼吸器 6 式、空気呼吸器面体 30 個、空気呼吸器用ボンベ 10 本、エア担架 5 基、防護マスク 195 個、防護マスクフィルター 1000 個、防護服（アノラック型、タイベック型）50 着、液晶プロジェクター 1 台、DVD プレーヤー 5 台、液晶プロジェクターケース 1 個、ポケット線量計 20 個、携帯無線機用スピーカーマイク 15 個の貸与を受ける
4 月 14 日	救急救命士 28 人となる
8 月 26 日	鹿児島県防災航空隊と合同訓練
10 月 9 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（佐賀県佐賀市）～ 10 日
10 月 29 日	消防庁舎研修視察（延岡市消防本部）

年	月	概 要
平成22年	11月16日	東部消防署高規格救急車を更新
	2月15日	中央消防署下甌分駐所新庁舎運用開始
	3月31日	中央消防署南部分署大型高所放水車を更新
	4月1日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から空気呼吸器2式、空気呼吸器面体30個、空気呼吸器用ボンベ10本、デジタルカメラ1台、防護マスクフィルター100個の貸与を受ける
	5月1日	救急救命士29人となる
	6月4日	緊急消防援助隊全国合同訓練参加（愛知県知多市）～5日
	8月6日	消防庁舎研修視察（粕屋南部消防組合消防本部、副市長同行）
	8月30日	大型化学消防車を更新
	10月8日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練を実施（鹿児島県薩摩川内市・サテライト会場さつま町）～9日
	11月2日	庁舎建設に伴う新庁舎建設検討委員会立上げ
平成23年	11月10日	支援車I型を総務省消防庁から緊急消防援助隊登録車両として無償貸与を受ける
	11月29日	東部消防署水槽付ポンプ車を更新
	1月25日	消防庁舎研修視察（姫路市消防局、名張市消防本部）
	2月24日	泡原液搬送車を更新
	3月14日	平成23年3月11日14時46分に発生した東日本大震災「東北地方太平洋沖地震」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県隊として総務省消防庁から派遣要請を受け、延べ20名出場（派遣先：宮城県石巻市）
	3月23日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から空気呼吸器2式、空気呼吸器用ボンベ10本、容器呼吸器面体30個、デジタルビデオカメラ1台、ノートパソコン1台、化学防護服2式、防護マスクフィルター600個、防護服（アノラック型）200着、防護服（タイベック型）200着、チオックス手袋40ダース・綿手40ダース、防護靴80足、オーバーシューズ200足の貸与を受ける
	4月1日	簡易携帯・IP電話位置情報システムの運用開始
	4月1日	総務省消防庁無償貸与「緊急消防援助隊活動資機材」個人線量計15個、線量率計（γ線・X線）4台、線量率計（中性子用）1台
	5月1日	救急救命士30人となる
	7月13日	消防庁舎等建設工事基本・実施設計業務契約
	7月29日	消防庁舎研修視察（遠賀郡消防本部、粕屋南部消防組合消防本部）
	8月16日	消防救急無線デジタル化整備事業 電波伝搬調査及び基本設計契約
	9月29日	消防庁舎等建設工事地質調査業務契約
	10月1日	祁答院分署救急車に高度救命処置用資機材を搭載、救急救命士4名を配置し、運用開始
平成24年	11月4日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（宮崎県宮崎市）～5日
	12月16日	鹿児島県ドクターヘリ運用開始
	1月30日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から空気呼吸器2式、空気呼吸器用ボンベ5本、空気呼吸器面体2個、化学防護服2式の貸与を受ける
	3月2日	下甌分駐所救急車を更新
	3月9日	西部消防署水槽付消防ポンプ自動車を更新
	3月13日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から防護マスクフィルター1430個、GM防護マスク85個の貸与を受ける
	3月27日	議員全員協議会報告（消防庁舎等建設工事 基本計画と基本実施設計）
	4月1日	総務省消防庁無償貸与「緊急消防援助隊活動資機材」救助用破壊器具（バッテリー式）1式
	5月1日	救急救命士32人となる
	6月13日	消防庁舎等建設事業消防庁舎新築（建築）工事を総合評価落札方式（簡易型）一般競争入札にて公告
	6月26日	消防庁舎等建設に関して地元住民へ住民説明会を実施
	6月27日	総務省消防庁無償貸与「緊急消防援助隊支援資機材」エアータント1式

年	月	概	要
	7月24日	消防庁舎等建設事業消防庁舎新築（建築）工事の入札について橋口・末廣・中池特定建設工事協同企業体に落札決定	
	7月31日	消防庁舎等建設事業消防庁舎新築（建設）工事仮契約を締結	
	8月17日	消防庁舎等建設事業消防庁舎新築（建築）工事請負契約の締結について議案提出	
	9月12日	平成24年薩摩川内市第3回（9月）定例会にて、消防庁舎等建設事業消防庁舎新築（建築）工事請負契約の締結について全会一致にて原案可決 ※工期：平成24年9月12日～平成26年2月21日 528日間	
	9月25日	新庁舎建設地にて安全祈願祭を挙行（参列者：市長 他約50名参列）	
	9月26日	消防庁舎等建設事業消防庁舎新築（電気設備）工事を総合評価落札方式（特別簡易型）一般競争入札にて公告（同日に高圧受変電設備、非常用発電設備、空調設備、給排水衛生設備の各工事も同様に公告）	
	10月1日	総務省消防庁無償貸与「緊急消防援助隊活動資機材」個人線量計6個、線量率計（γ線・X線）2台、表面汚染検査計1台	
	10月25日	消防庁舎等建設事業消防庁舎新築（電気設備）工事は永留・江畑特定建設工事共同企業体に落札決定 消防庁舎等建設事業消防庁舎建築（高圧受変電設備）工事は株式会社福重電工に落札決定 消防庁舎等建設事業消防庁舎建築（非常用発電設備）工事は株式会社田原電設に落札決定 消防庁舎等建設事業消防庁舎建築（空調設備）工事は有限会社上三垣水道建設に落札決定 消防庁舎等建築事業消防庁舎新築（給排水衛生設備）工事は株式会社薩摩水道に落札決定	
	10月30日	消防庁舎等建設事業消防庁舎新築各設備工事業者と契約を締結 ※各設備工事の工期は平成24年10月31日～平成26年2月21日（479日間）	
	11月17日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（熊本県八代市）～18日	
	11月28日	燃料補給車配備（総務省消防庁無償貸与・緊急消防援助隊登録車両）	
	12月21日	消防通信指令センター総合整備事業に伴い、公募型プロポーザル設計・施工一括発注方式「消防通信指令センター総合整備工事」に係る公募を実施（公募期間 平成24年12月21日から平成25年1月31日まで）	
平成25年	2月18日	はしご付消防ポンプ自動車を更新（先端屈折型30m級 四輪操舵式を導入）	
	2月21日	公募型プロポーザル設計・施工一括発注方式「消防通信指令センター総合設備工事」の最適者を日本電気㈱鹿児島支店に決定	
	3月5日	消防通信指令センター総合整備事業消防通信指令センター総合設備工事仮契約を締結	
	3月12日	平成25年薩摩川内市第1回（3月）定例会にて、消防通信指令センター総合整備事業消防通信指令センター総合整備工事請負契約の締結について議案提出し、同日全会一致にて原案可決 ※工期：平成25年3月12日～平成28年2月29日（1,085日間）	
	3月22日	重機搬送車（クレーン付）・建設機械（5トン重機 アタッチメント付）	
	3月25日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から、防護服（タイベック型）510着、防護靴40足、オーバーシューズ725足、チオックス手袋34ダース、綿手41ダース、作業帽142袋、エプコテープ10ダース、ポケット線量計（PDM-222V型）250個、サーバイメータ（シンチレーション式TCS-172B）2台の貸与を受ける	
	7月18日	消防庁舎等建設事業消防庁舎外構実施設計業務委託を有限会社光陽測量設計事務所と契約を締結 ※工期：平成25年7月19日～平成25年9月26日 700日間	
	8月23日	新庁舎駐車場予定地購入に伴う不動産鑑定業務委託契約を締結	
	8月26日	防災研修センターの発注に伴い、公募型プロポーザル設計・施工一括発注方式「消防庁舎等建設事業防災研修センター展示工事」の実施に係る公募を実施（公募期間 平成25年8月21日から平成25年9月6日まで）	
	9月18日	公募型プロポーザル設計・施工一括発注方式「消防庁舎等建設事業防災研修センター展示工事」の最適者を㈱丹青社に決定	

年	月	概	要
	9月27日	消防庁舎等建設事業防災研修センター展示工事を(株)丹青社と締結	※工期：平成25年9月30日～平成26年5月30日 243日間
	10月2日	消防庁舎等建設事業訓練主塔・補助塔新築（建築）工事及び副塔新築（建築）工事を総合評価落札方式（特別簡易型）一般競争入札にて公告	
	10月23日	消防庁舎等建設事業訓練主塔・補助塔新築（建築）工事は(株)田代組、副塔新築（建築）工事は(株)鹿越に落札決定	
	10月30日	消防庁舎等建設事業訓練主塔・補助塔新築（建築）工事及び副塔新築（建築）工事の契約を締結	※工期：平成25年10月30日～平成26年5月23日 206日間
	11月6日	消防庁舎等建設事業訓練主塔・補助塔新築（電気設備）工事及び副塔新築（電気設備）工事を一般競争入札にて公告	
	11月13日	消防庁舎等建設事業消防庁舎等外構工事（その1）及び（その2）を一般競争入札にて公告	
	11月20日	消防庁舎等建設事業訓練主塔・補助塔新築（電気設備）工事は（有）大勝電設、副塔新築（電気設備）工事は共和電業（有）に落札決定	
	11月25日	消防庁舎等建設事業消防庁舎新築（太陽光発電設備）工事を総合評価落札方式（特別簡易型）一般競争入札にて公告	
	11月25日	消防庁舎等建設事業訓練主塔・補助塔新築（電気設備）工事及び副塔新築（電気設備）工事の契約を締結	※工期：平成25年11月26日～平成26年5月23日 179日間
	11月27日	消防庁舎等建設事業消防庁舎等外構工事（その1）は（有）大啓建設、（その2）は（有）奥園産業に落札決定	
	11月29日	消防庁舎等建設事業訓練主塔・補助塔新築（建築）工事管理業務委託を数寄楽舎（有）と締結	※工期：平成25年12月2日～平成26年3月20日 109日間
	12月2日	消防庁舎等建設事業消防庁舎等外構工事（その1）及び（その2）の契約を締結	※工期：平成25年12月3日～平成26年3月31日 119日間
	12月11日	消防庁舎等建設事業消防庁舎新築（太陽光発電設備）工事は(株)有馬電設に落札決定	
	12月17日	消防庁舎等建設事業消防庁舎新築（太陽光発電設備）工事の契約を締結	※工期：平成25年12月18日～平成26年6月16日 181日間
平成26年	1月26日	駐車場用地を購入（敷地面積 1,572㎡）	
	2月5日	消防庁舎等建設事業附属車庫等新築工事及び防護柵設置工事を一般競争入札にて公告	
	2月19日	消防庁舎等建設事業附属車庫等新築工事は(株)匠蔵に、防護柵設置工事は（有）竹内建設に落札決定	
	2月24日	消防庁舎等建設事業附属車庫等新築工事の契約を締結	※工期：平成26年2月25日～平成26年5月23日 88日間
	2月25日	消防庁舎等建設事業防護柵設置工事の契約を締結	※工期：平成26年2月26日～平成26年6月30日 125日間
	3月31日	九州電力(株)より新庁舎ネットワーク構築のため光ファイバケーブル心線を購入	
	3月14日	消防庁舎新築（建築）工事完成引渡し	※最終工期：平成24年9月12日～平成26年3月14日（549日間）
	4月1日	消防庁舎等建設事業訓練主塔・補助塔新築（建築）工事管理業務委託を数寄楽舎（有）と締結	※工期：平成26年4月1日～平成26年7月18日 109日間
	4月23日	消防庁舎等建設事業 消防庁舎等舗装工事（その1）、（その2）、（その3）を一般競争入札にて公告	
	5月7日	消防庁舎非常用発電設備工事完成引渡し	※最終工期：平成24年10月31日～平成26年4月30日 547日間
	5月14日	消防庁舎等建設事業 消防庁舎等舗装工事（その1）は(株)山之内建設、（その2）は(株)田島組、（その3）は(株)誠建設に落札決定	
	5月20日	消防庁舎等建設事業 消防庁舎等各舗装工事の契約を締結	※工期：平成26年5月21日～平成26年7月25日 66日間

年	月	概	要
	5月30日	訓練副塔新築（建築）工事完成引渡し	
		※最終工期：平成25年10月30日～平成26年5月23日	206日間
	6月4日	消防庁舎空調設備工事完成引渡し	
		※最終工期：平成24年10月31日～平成26年5月30日	577日間
		附属車庫等新築工事完成引渡し	
		※最終工期：平成26年2月25日～平成26年5月23日	88日間
	6月6日	外構工事（その1）完成引渡し	
		※最終工期：平成26年12月3日～平成26年5月30日	179日間
	6月10日	消防庁舎高圧受変電設備工事完成引渡し	
		※最終工期：平成24年10月31日～平成26年5月30日	577日間
	6月11日	消防庁舎給排水衛生設備工事完成引渡し	
		※最終工期：平成24年10月31日～平成26年5月30日	577日間
	6月12日	防災研修センター展示工事完成引渡し	
		※最終工期：平成25年9月30日～平成26年5月30日	243日間
	6月24日	訓練副塔電気設備工事完成引渡し	
		※最終工期：平成25年11月26日～平成26年6月13日	200日間
	7月18日	消防本部・中央消防署新庁舎運用開始	
		高機能消防指令センター運用開始	
	7月22日	新旧消防庁舎にて閉庁式及び開庁式を開催	
	7月23日	消防庁舎電気設備工事完成引渡し	
		※最終工期：平成24年10月31日～平成26年7月22日	630日間
	7月25日	訓練主塔・補助塔新築（建築）工事完成引渡し	
		※最終工期：平成25年10月30日～平成26年7月22日	266日間
		訓練主塔・補助塔電気設備工事完成引渡し	
		※最終工期：平成25年11月26日～平成26年7月22日	266日間
	7月26日	薩摩川内市消防局消防本部・中央消防署落成式を開催	
	7月26日～31日	薩摩川内市消防局消防本部・中央消防署一般公開	
	8月1日	防災研修センター本格運用開始	

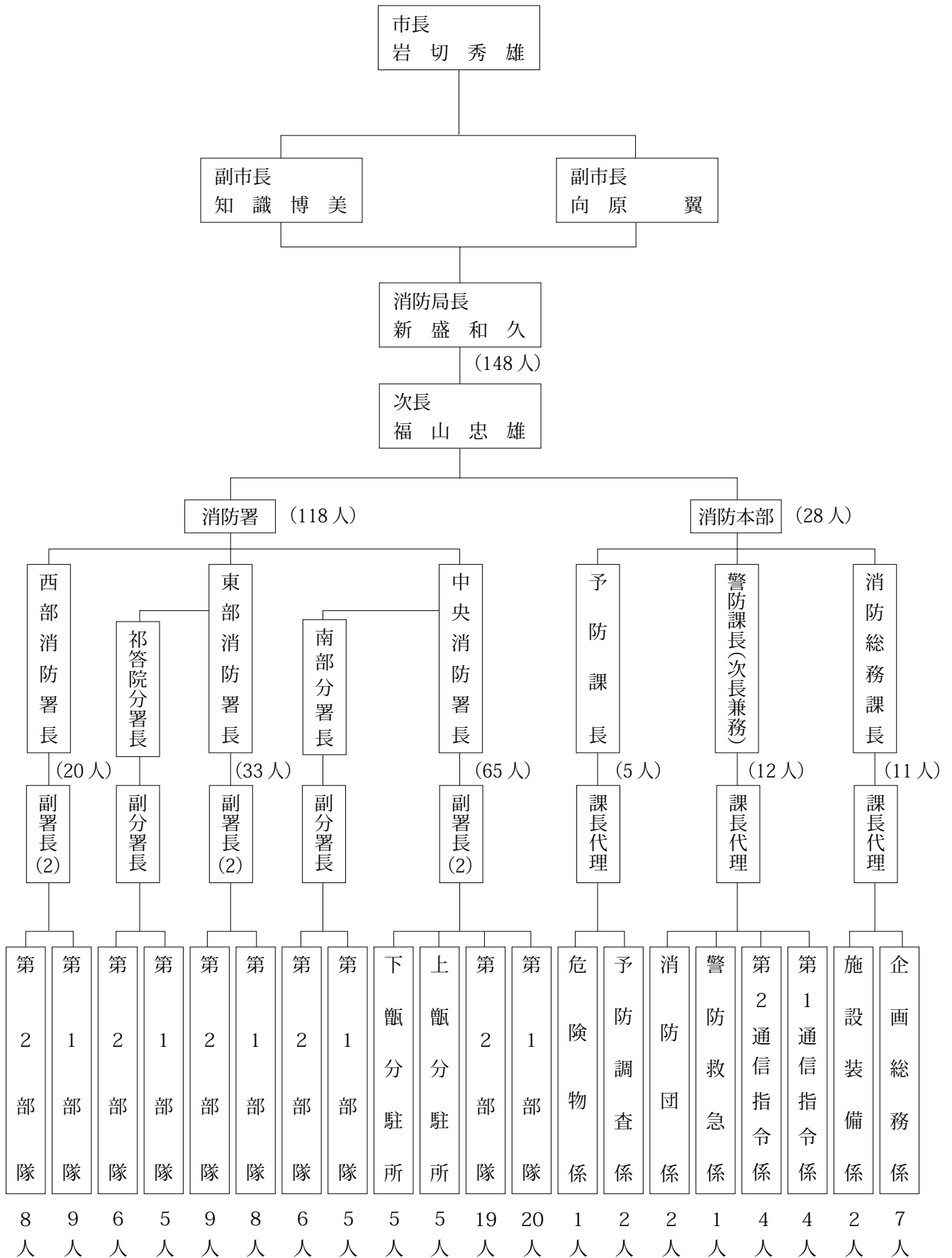
Ⅱ. 総務



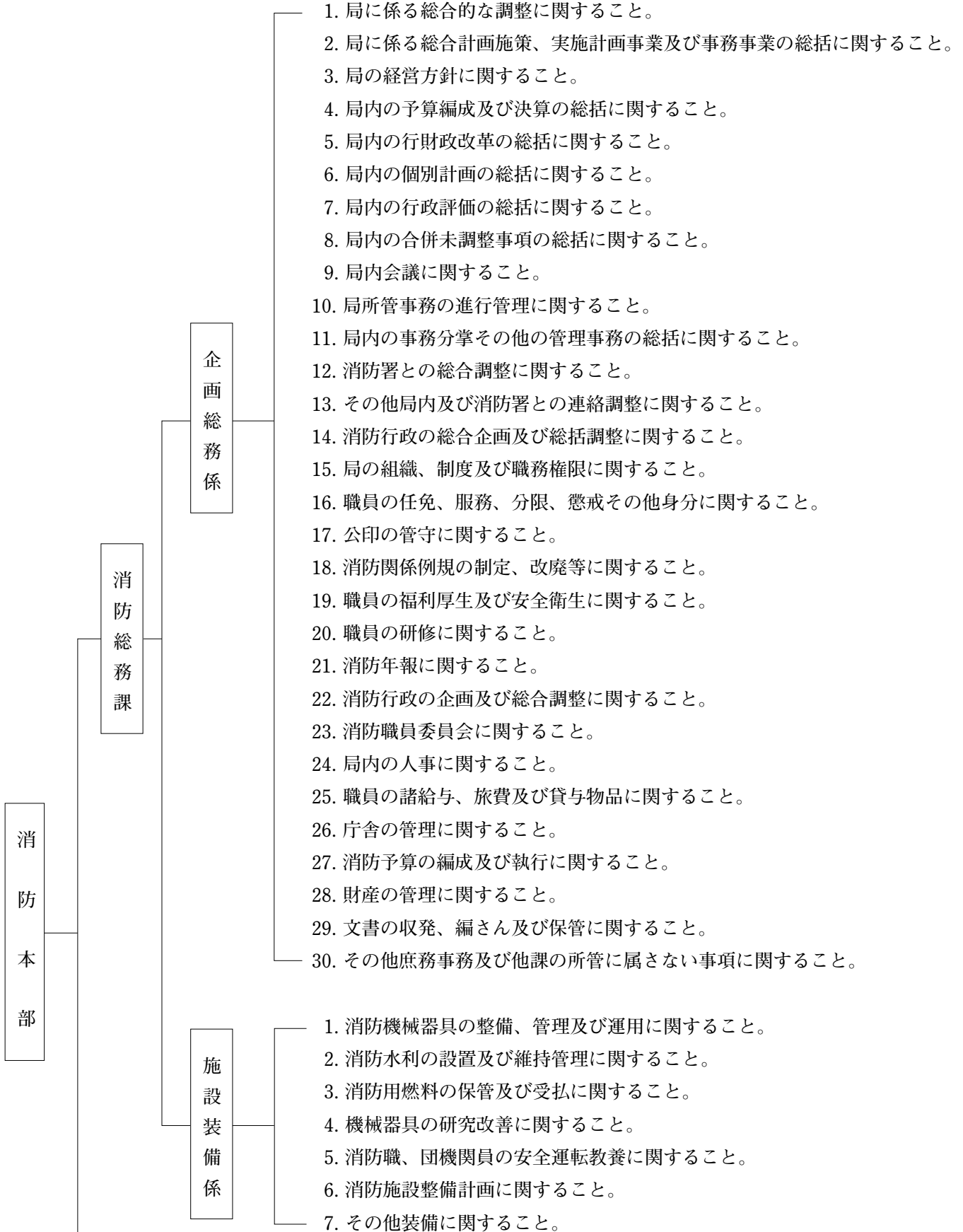
消防局長特別点検

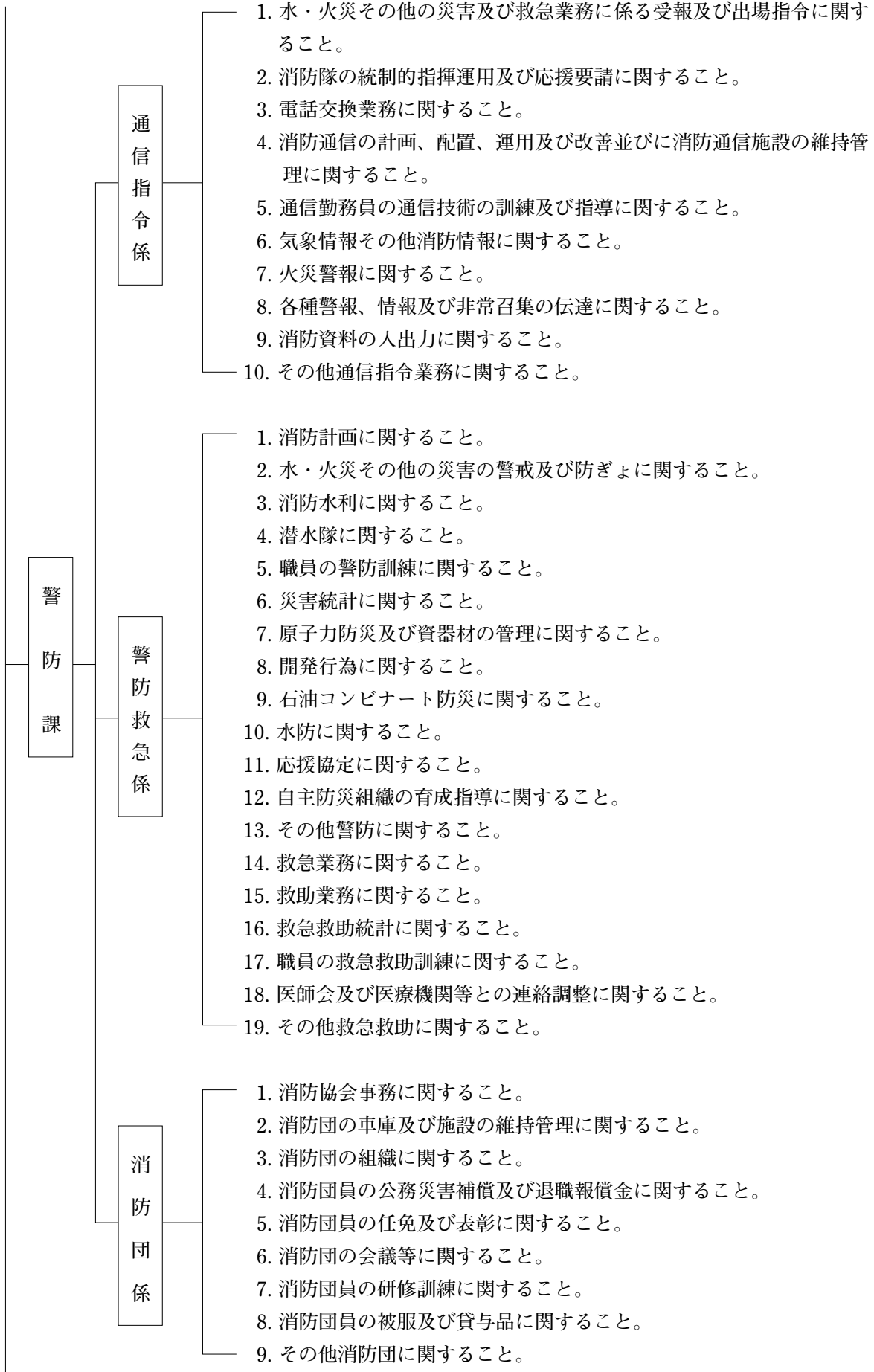


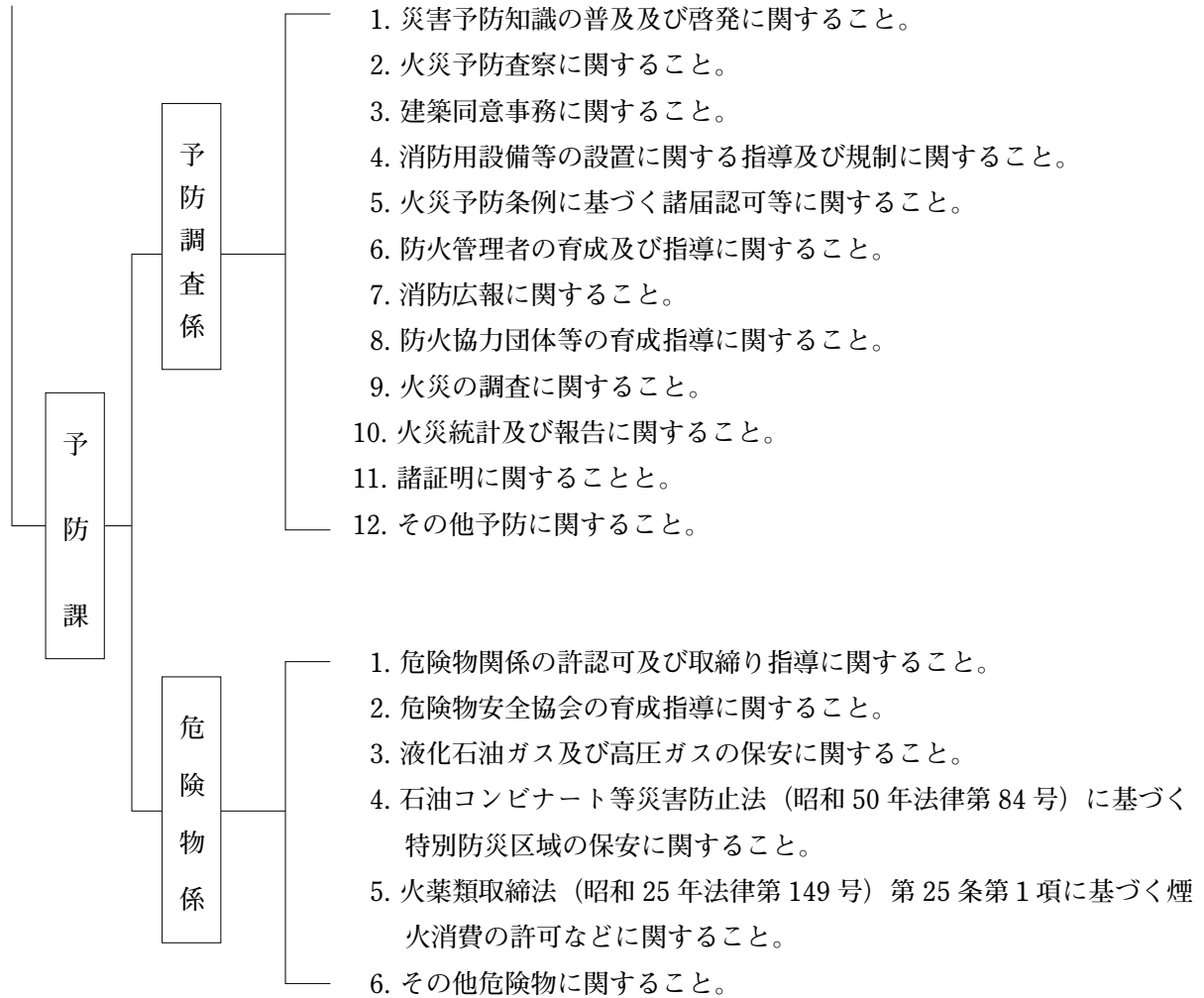
1. 薩摩川内市消防局の組織

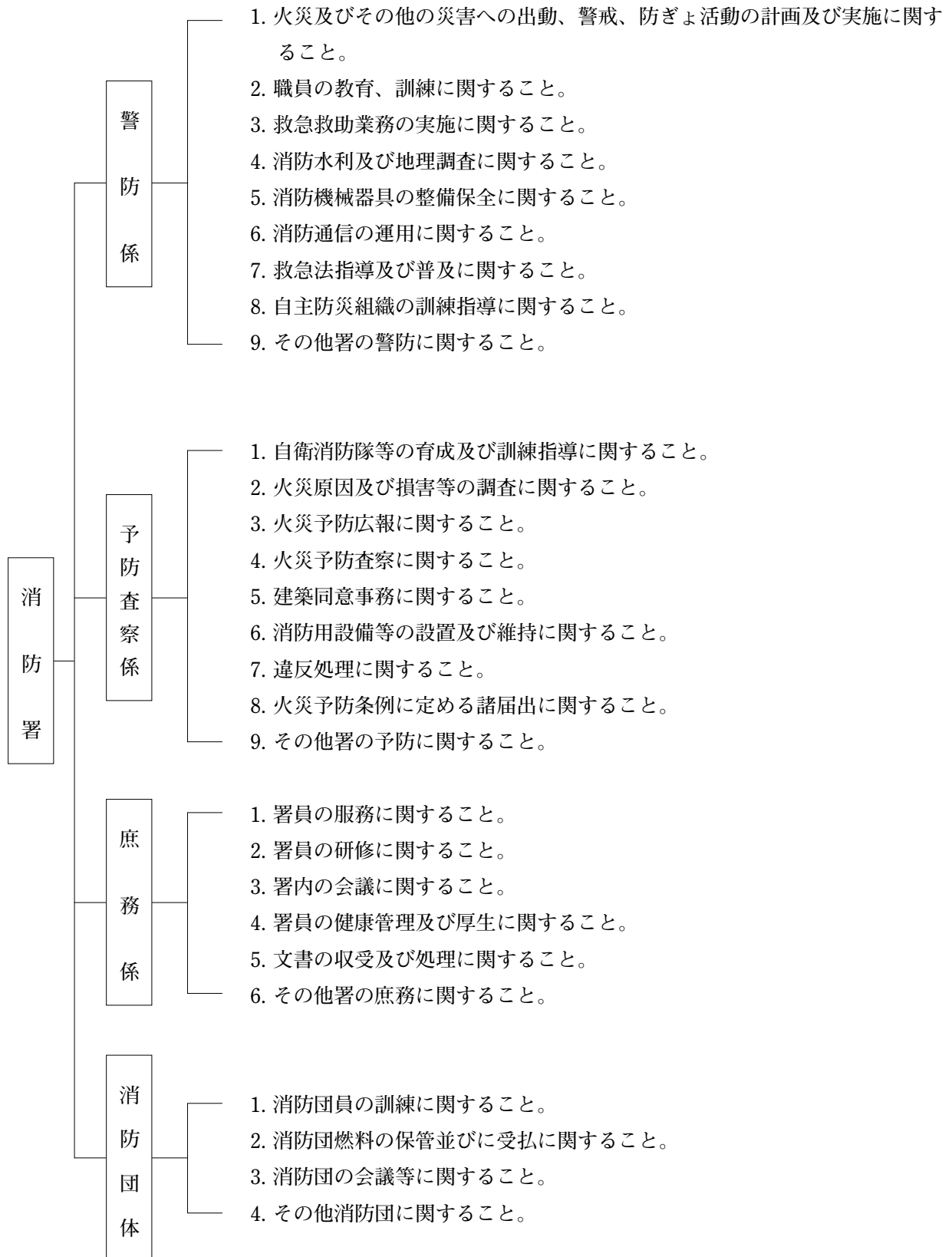


2. 消防本部・署の事務分掌









3. 消防庁舎の概要

H26. 9. 1 現在

区分 名称	所在地	敷地面積 (㎡)	構造	延面積 (㎡)	完成年月日	電話			
消防局消防本部	薩摩川内市中郷町 5031 番地 1	9,158	鉄筋コンクリート 造 3 階 建	4397	H 26. 3.14	0996- 22-0119 (代表) 0996- 22-0124 (消防総務課) 0996- 22-0125 (警防課) 0996- 22-0135 (予防課) 0996- 22-0143 (中央消防署)			
中央消防署									
訓練主塔									
訓練副塔									
訓練補助塔									
附属車庫 ・ 駐輪場									
南部分署	〃 若松町 8 番 20 号	565	鉄骨 造 2 階 建	560	H 4. 3.26	0996 23-1360			
上甌分駐所	〃 上甌町中甌 481 番地 1	140	鉄筋コンクリート 造 2 階 建	164	S 57. 2.24	09969 2-0377			
上甌消防吏員 待機宿舎	〃 〃 490 番地 5	227	〃	124	S 57. 2.23				
上甌消防吏員 待機宿舎	〃 〃 728 番地	256	木造平屋	70	H 12. 3.10				
下甌分駐所	〃 下甌町長浜 913 番地 3	813	鉄筋コンクリート 造 平屋 建	199	H 22. 2.15	09969 5-1057			
下甌消防吏員 待機宿舎	〃 〃 1232 番地 4	333	鉄筋コンクリート 造 2 階 建	124	S 57. 2.24				
下甌消防吏員 待機宿舎	〃 〃 187 番地 2	205	木造平屋	70	H 12. 3.10				
下甌消防吏員 待機宿舎	〃 〃 670 番地		※教職員住宅地の 一部を使用 コンクリートブロック造 平屋 建	50	S 48. 1.20				
東部消防署	〃 入来町浦之名 727 番地 2	5,008	鉄筋コンクリート 造 2 階 建 (一部 5 階)	543	S 58. 3.18	0996 44-3390			
東部消防署 消毒室							木造平屋	19	H 19.12. 7
東部消防署 補助車庫							鉄骨造 1 階 建	57	H 22.12.14
祁答院分署	〃 祁答院町下手 43 番地 1	1,378	鉄骨造 2 階 建	423	H 17.10.28	0996 21-8620			
西部消防署	〃 水引町 3397 番地 2	3,004	鉄筋コンクリート 造 2 階 建 (一部 塔屋)	835	S 59. 3.26	0996 26-3524			
西部消防署 消毒室							木造平屋	17	H 22. 3. 9

4. 消防大学校・県消防学校等入校状況

H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31

機 関 名	研 修 科 目	研 修 期 間	人 員 (人)
消 防 大 学 校	第 26 期火災調査科	平成25年10月22日～平成25年12月11日	1
救 急 救 命 九 州 研 修 所	平成 25 年度薬剤投与追加講習第 1 期	平成25年 4月 8日～平成25年 5月17日	1
	平成 25 年度薬剤投与追加講習第 2 期	平成25年 5月30日～平成25年 7月 5日	1
	平成 25 年度薬剤投与追加講習第 3 期	平成25年 7月17日～平成25年 8月31日	1
	第 30 期救急救命士研修	平成25年 9月 2日～平成26年 3月11日	1
鹿 児 島 県 消 防 学 校	第 72 期初任科	平成25年 4月 3日～平成25年 9月11日	3
	第 7 期予防査察科	平成25年 7月 2日～平成25年 7月12日	1
	第 18 期救助科	平成25年10月17日～平成25年11月15日	4
	第 19 期初級幹部科	平成25年12月 4日～平成25年12月17日	4
	第 17 期救急科	平成26年 1月15日～平成26年 3月 7日	4
薩 摩 川 内 地 区 安 全 運 転 管 理 協 議 会	安全運転管理者等の法定講習	平成25年 9月18日	4
(財)九州電気保安協会	電気主任技術者実務講習会	平成25年10月25日	1
鹿 児 島 海 技 免 許 セ ン タ ー	小型船舶操縦士（一級）免許 更新講習会	平成25年11月 5日	1
鹿 児 島 県 労 働 基 準 協 会	車両系建設機械運転技能講習	平成25年 7月 9日	3
	玉掛け技能講習会	平成26年 3月 3日・4日・7日	2
川 内 市 医 師 会 立 市 民 病 院	救急救命士気管挿管実習	平成25年 4月15日～平成25年 6月27日	1

5. 職員の階級別年齢状況

H 26. 4. 1 現在 (単位：人)

年 齢	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	その他	総 数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
18歳																					
19歳							2		2												
20歳							3		3												
21歳							1		1												
22歳							5		5												
23歳							2		2												
24歳							2		2												
25歳								1	1												
26歳								3	1												
27歳								5													
28歳						4	5		9												
29歳						2	1		3												
30歳						2			3												
31歳						1	1		2												
32歳						2			2												
33歳						2			2												
34歳						4			4												
35歳						5	1		6												
36歳						6		1	7												
37歳				2	5			1	8												
38歳					2				2												
39歳				5					5												
40歳				2					2												
41歳				3	1				4												
42歳				3					3												
43歳				1					1												
44歳				1					1												
45歳				4					4												
46歳				4					4												
47歳				2	1				3												
48歳			1	1					2												
49歳				6	2				8												
50歳			6	2					8												
51歳			1						1												
52歳			2	3					5												
53歳			4	1	1				6												
54歳	1		5	1					7												
55歳		3	2						5												
56歳			2						2												
57歳																					
58歳			1						1												
59歳		2							2												
合 計	1	5	24	41	40	17	17	3	148												
平 均 年 齢	54.0	56.6	52.7	45.1	37.7	27.8	23.5	34.3	40.1												

6. 職員の勤続年数状況

H 26. 4. 1 現在 (単位：人)

年数	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他	総数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
1年未満							3		3												
1～2							3		3												
2～3							4		4												
3～4							3	1	4												
4～5							1		1												
5～6							3		3												
6～7						2		5	7												
7～8						1		5	7												
8～9								2	2												
9～10					1			2	3												
10～11					3			4	7												
11～12						1		1	2												
12～13							2		2												
13～14																					
14～15							2		2												
15～16							6		6												
16～17							5		5												
17～18							3	1	4												
18～19							3		3												
19～20					3		4		7												
20～21																					
21～22					5		2		7												
22～23					3				3												
23～24																					
24～25					2				2												
25～26																					
26～27																					
27～28					6				6												
28～29					5				5												
29～30				1	4		1		6												
30～31				3					3												
31～32				5	7		2		14												
32～33		1		8					9												
33～34	1	2		7	2				12												
34～35																					
35年以上		3							3												
合計	1	6	24	41	40	17	17	2	148												
平均数	33.0	34.5	31.7	24.8	15.6	8.0	2.3	5.0	19.1												

7. 職員の配置状況

H26. 4. 1 現在 (単位: 人)

所 属		区 分	計	消 防 職 員								
				消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他	
局		長	1	1								
次		長	1		1							
消 防 本 部	消 防 総 務 課	課 長	1		1							
		課長代理兼企画総務係長	1			1						
		企 画 総 務 係	7					1		3	3	
		施 設 装 備 係	2				2					
		小 計	11		1	1	2	1		3	3	
	警 防 課	課長代理兼警防救急係長	1			1						
		第1通信指令係	4			1	1	2				
		第2通信指令係	4				4					
		警 防 救 急 係	1					1				
		小 計	12			2	7	3				
	予 防 課	課 長	1			1						
		課長代理兼危険物係長	1			1						
		予 防 調 査 係	2				2					
		危 険 物 係	1				1					
		小 計	5			2	3					
	計			28		1	5	12	4		3	3
	消 防 署	中 央 消 防 署		42		1	4	13	12	4	8	
		南 部 分 署		13			3	2	4	3	1	
		上 甌 分 駐 所		5				3	1	1		
下 甌 分 駐 所		5			1	2	2					
東 部 消 防 署		20		1	4	4	7	2	2			
祁 答 院 分 署		13			3	2	5	3				
西 部 消 防 署		20		1	4	3	5	4	3			
計			119		3	19	29	36	17	14		
合 計			148	1	5	24	41	40	17	17	3	

8. 薩摩川内市消防局相互応援協定

H26. 4. 1 現在

番号	協定先名	協定の種類	締結年月日
①	鹿児島市消防局	火災	H 18. 8. 1
		救急	H 21. 10. 1
②	さつま町消防本部	火災・救急	H 17. 4. 1
③	いちき串木野市消防本部	火災・救急	H 17. 11. 18
④	阿久根地区消防組合	火災・救急	H 18. 9. 1
⑤	串木野海上保安部	船舶火災	H 16. 10. 12
⑥	出水市消防本部	火災・救急	H 18. 10. 1
⑦	始良市消防本部	火災・救急	H 22. 3. 23
⑧	日置市消防本部	火災・救急	H 17. 11. 18
※	県下市町村及び消防本部	大規模災害等	H 18. 10. 25



9. 予算の比較

年次	一般会計予算	消 防 費	一般会計予算に対する割合(%)
平成26年度	53,400,000	2,836,322 (2,557,808)	5.3 (4.8)
平成25年度	49,590,000	3,353,950 (2,903,195)	6.8 (5.9)

※ () については、消防局所管分

10. 消防費と人口の比較

H26. 4. 1 現在 (単位: 円)

区分	消 防 費	1 世帯当たり	1 人 当 たり
予 算 額	2,836,322,000 (2,557,808,000)	61,884 (55,807)	28,810 (25,981)

※ () については、消防局所管分




















11. 消防費の内訳

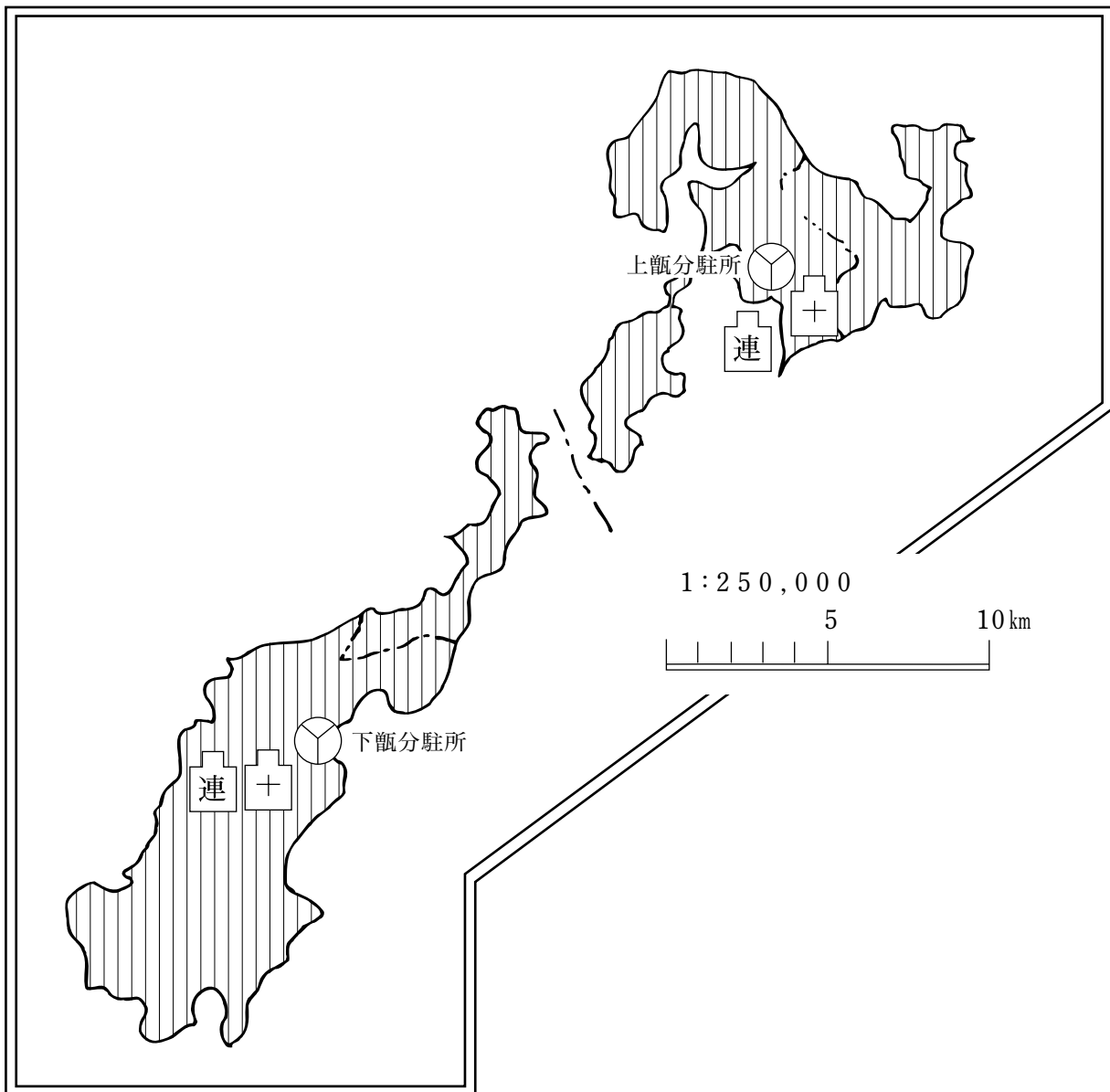
(単位: 千円)




区 分		平成26年度当初予算額
消 防 局 所 管 分	常 備 消 防 費	1,199,481
	人 件 費	1,115,442
	報 償 費	308
	旅 費	6,727
	需 要 費	40,231
	役 務 費	10,152
	委 託 料	8,159
	使 用 料 及 び 賃 借 料	2,316
	工 事 請 負 費	0
	備 品 購 入 費	8,630
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	5,719
	公 課 費	1,797
	常 備 消 防 施 設 費	1,072,878
	旅 費 ・ 需 用 費 ・ 役 務 費	1,799
	委 託 料	8,587
	工 事 請 負 費	971,272
備 品 購 入 費 ・ 公 課 費	91,220	
非 常 備 消 防 費	201,828	
非 常 備 消 防 施 設 費	83,621	
計	2,557,808	
水 防 費	296	
災 害 対 策 費	278,218	
合 計	2,836,322	







12. 薩摩川内市消防局（常備）消防分布図

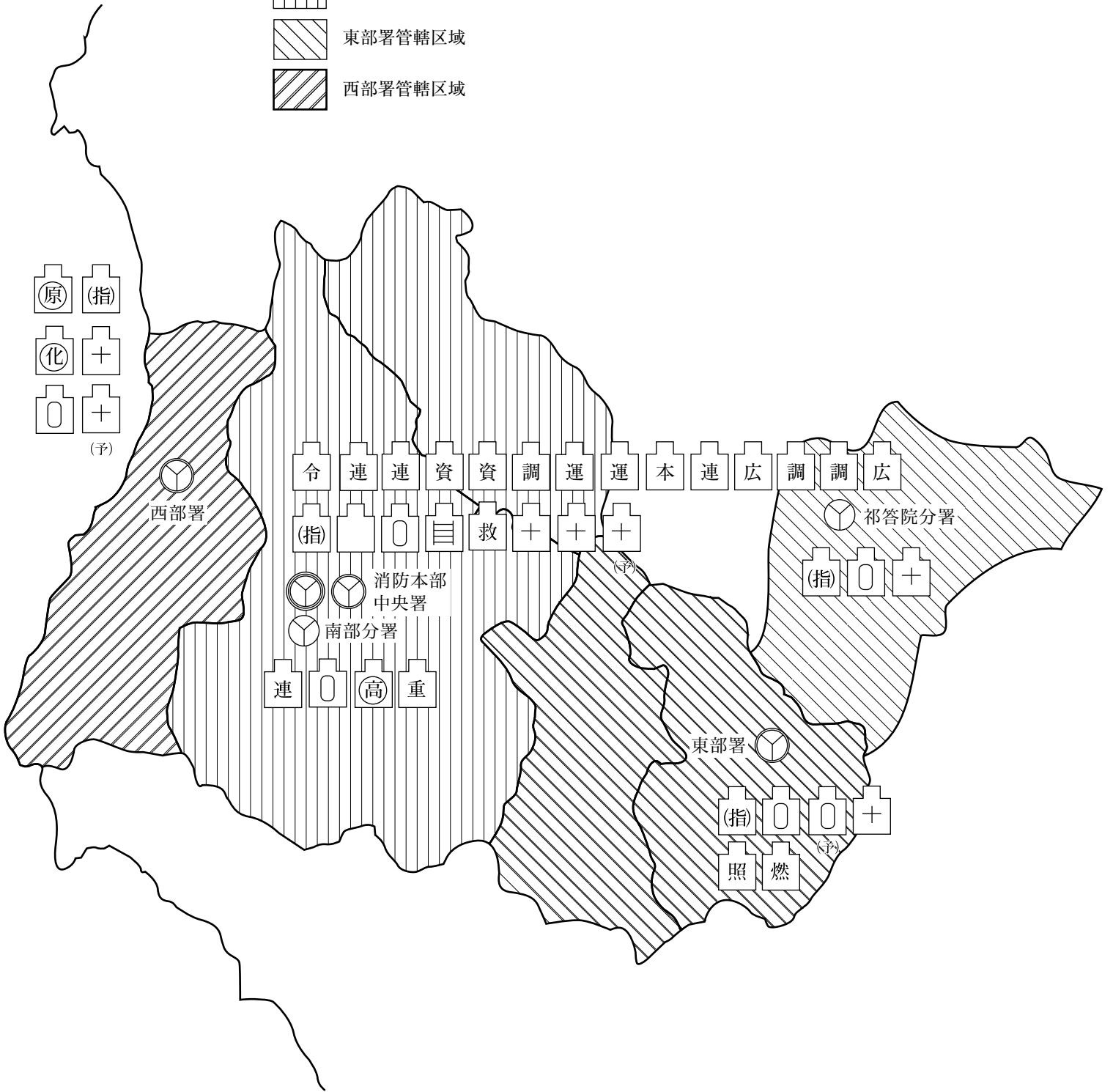
H26. 4. 1 現在

 消防ポンプ自動車	 大型高所放水車	 指揮車
 水槽付ポンプ自動車	 大型化学車	 連絡車
 梯子車	 泡原液搬送車	 防火広報車 (訓練指導車含む)
 救急車 (高規格救急車含む)	 救助工作車	 調査車
 資機材搬送車	 指令車	 運搬車 (軽車両含む)
 照明車	 指揮広報車	 本部指揮車
 重機搬送車 (5トン重機)	 燃料補給車	



-  中央署管轄区域
-  東部署管轄区域
-  西部署管轄区域

-  (原)
-  (指)
-  (化)
-  (+)
-  (0)
-  (+)
- (予)



13. 消防職員特殊技能その他資格取得状況

H26. 4. 1 現在 (単位: 人)

種別	階級	消 防 吏 員							事務 吏員	合計	
		消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士			
自動車運転免許	一 種	大型	1	5	21	36	47	18	5		132
		中型					1		1		2
		普通	1	5	21	36	47	19	17	3	148
		大型特殊			3	1	3				7
		けん引			1		2				3
	二 種	大型			1	6	6	2			15
		普通			1	2	7				10
自動車二輪		2	10	20	28	11	4			75	
救急救命士				4	10	9	3	3		29	
応急手当指導員				9	12	4				25	
薬剤投与認定				4	7	5	2	1		19	
気管挿管認定				4	10	5				19	
自動車整備士3級							1			1	
移動式クレーン運転士							1			1	
小型移動式クレーン技能講習		2	10	17	5					34	
玉掛技能講習		2	5	8	4					19	
消防設備士	甲種第4類			1	1					2	
	乙種第1類					1	1			2	
	乙種第4類	1			2	3	1			6	
	乙種第5類					1	1			2	
	乙類第6類					2	4			6	
	乙類第7類				1	1				2	
第2種消防設備点検資格者				1						1	
危険物取扱者	甲種					1				1	
	乙種	第1類		1	2		4	2	1		10
		第2類		1	3		3	1			8
		第3類		1	4	1	3	1			10
		第4類	1	4	18	17	42	17	4		102
		第5類		1	2	1	4	1			9
		第6類			2	2	2	2	1		7
丙種			1	2	2				5		
陸上特殊無線技師	2級	1	5	8	1			1		15	
	3級			1	1	24	2			28	
アマチュア無線技師第4級			6	7	1					14	
電気工事士			2	2	4	3	1			12	
認定電気工事従事者						1				1	
毒・劇物取扱者				1		1				2	
ガス溶接技能講習				1	3	1				5	
アーク溶接特別教育				1	1					2	
ボイラー技士2級				2			1			3	
小型船舶操縦士	1級			3	2	1				6	
	2級			9	9	3				21	
潜水士			3	9	11	5				28	
車両建設機械技能講習					3	2				5	
小型車両建設機械技能講習			1	8	4					13	
測量士補					1					1	
石油機器技術管理士				1	2					3	
視聴覚教育指導者				3		1			1	5	
16mm映写技士		1		2					1	3	
宅地建物取引主任者				1						1	
高圧ガス販売主任者				2	1					3	
特定科学物質作業主任者				2	1					3	
防火対象物点検資格者						1				1	
予防技術資格者	防火査察			2	4	2	7	2		17	
	消防用設備等			2	4	2	1			9	
	危険物		2	5						7	
防災士		1	3	2						7	

Ⅲ. 予 防



川内はんや祭り
で防火をPR



「防火の呼びかけ」



幼年消防クラブ
防災教室



県婦人防火クラブ
研修「副田女性消防クラブ」



防災研修センター
地震体験中！

1. 地域別火災発生状況

H25. 1. 1 ~ H25.12.31

区分	地域別											計						
	川	内	樋	脇	入	来	東	郷	祁	答	院		里	上	甌	下	甌	鹿
火災件数	28	4	6	3	1	3	3	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	46
火災	9	1	2	2	0	2	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	17
林野火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
車両火災	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
船舶火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	18	3	4	1	4	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
爆発火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住家	5	1	2	2	2	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	12
非住家	6	1	1	4	1	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	13
り災世帯数	5	1	1	2	1	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	11
り災人員数	19	1	1	3	1	3	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	26
焼失面積	建物	316	0	124	651	128	0	0	0	128	0	0	0	0	0	0	0	1,219
	表面積	8	10	54	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	73
死傷者	林野等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	0	20	0	0	0	63
	死者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
損害額	建物	12,893	5	2,639	12,349	4,972	0	0	0	4,972	0	0	0	0	0	0	0	32,858
	林野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
損害額	車両	349	0	0	100	398	0	0	0	398	0	0	0	0	0	0	0	847
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
損害額	その他	3	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
	爆発	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	13,245	25	2,639	12,449	5,370	0	0	0	0	5,370	0	0	0	0	0	0	0	33,728

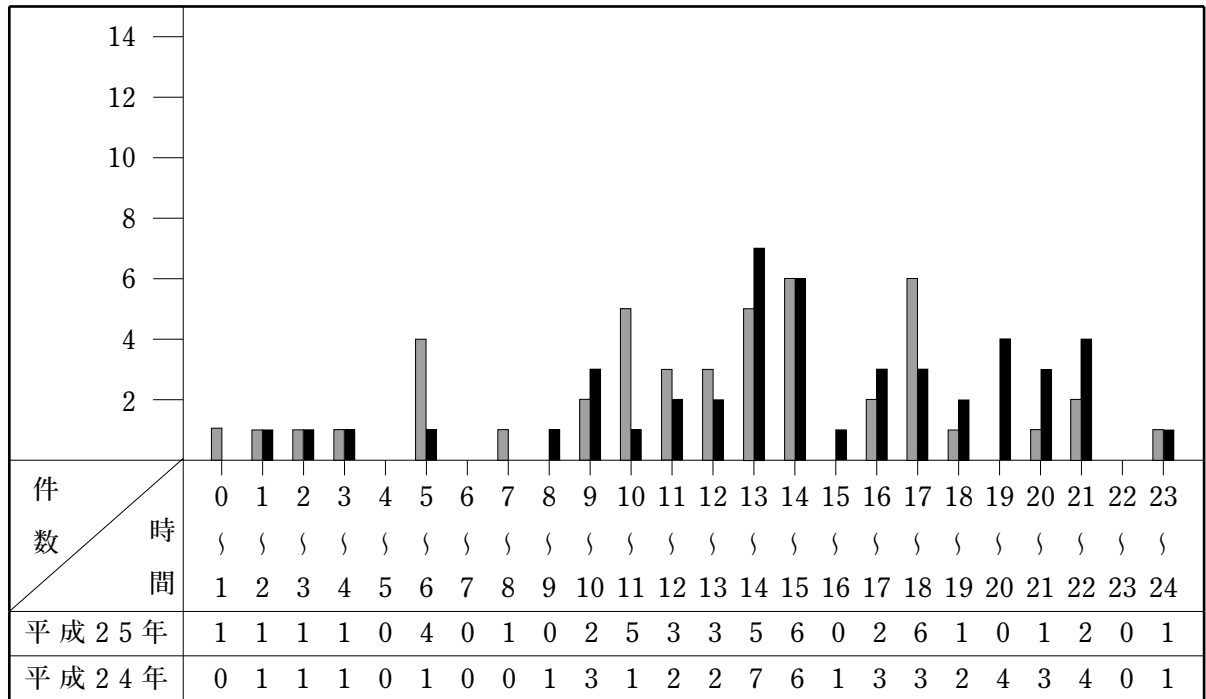
2. 月別火災発生状況

H25. 1. 1 ~ H25.12.31

区分	発生件数				損害額 (千円)				焼損棟数				り災世帯数	り災人員数	死傷者	焼失面積			
	建物	林野	車両	船舶	その他	爆発	計	住宅	家	非住宅	家	半				部分	ぼや	死者	傷者
1	2						473		1	1				4	1		12		
2	1			20		6,651	250			2		1					168	10	
3																			
4	2					3				1				1	1			7	
5	3					8	10,489	199		2		5	3	5	1		673		
6	2					2	2,617						1	1			124		
7	1					4	98				1						9		
8	1					4	4,523	398			1		1	1			116		
9	1	1				6	53						1	4				1	20
10	1	1				2	5,020				1		1	6			29	43	
11	1					1	2,895						1	2			88		
12	2					4	36			1			1	2				55	
計	17	2	1	26		46	32,858	847		23		6	8	1	3	1,219	73	63	

3. 時間別火災発生状況

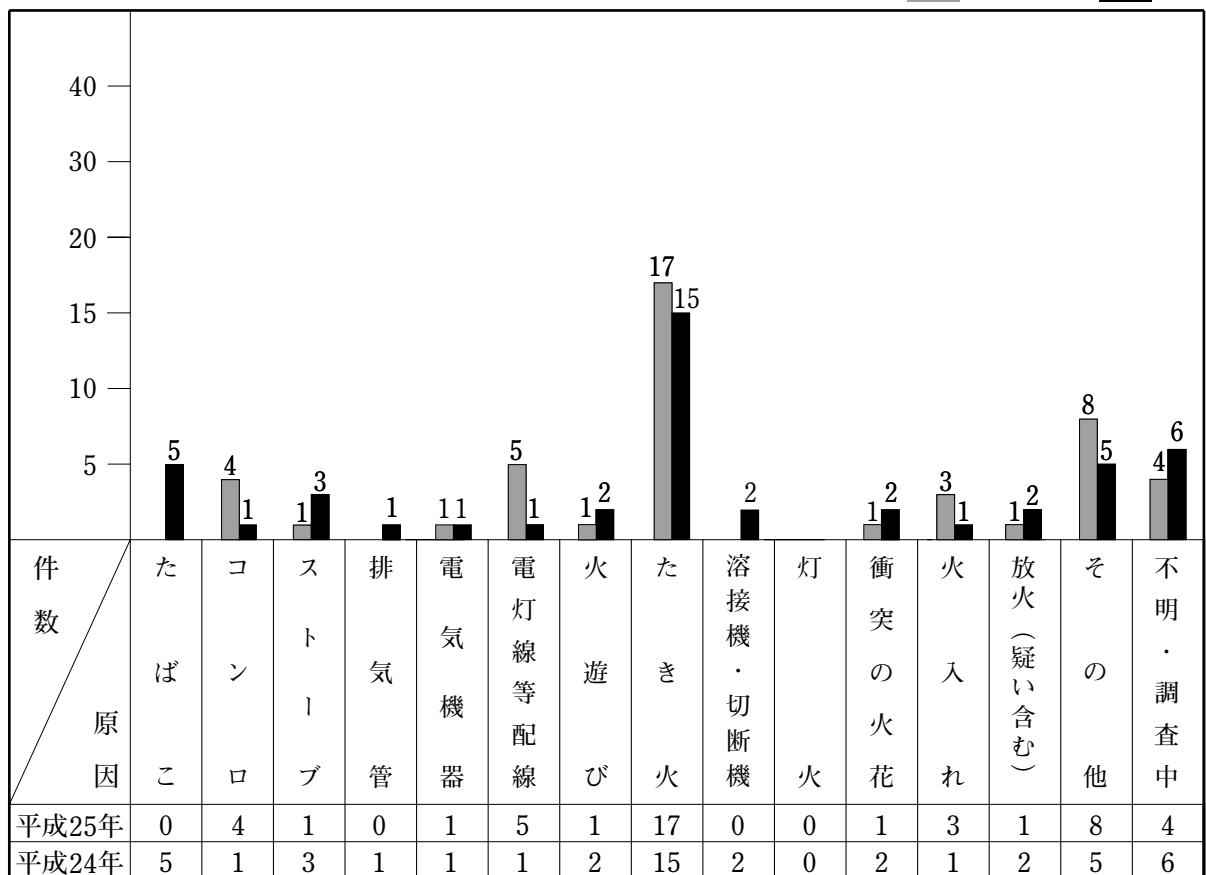
平成25年 平成24年



合計件数 平成25年 46件
平成24年 47件

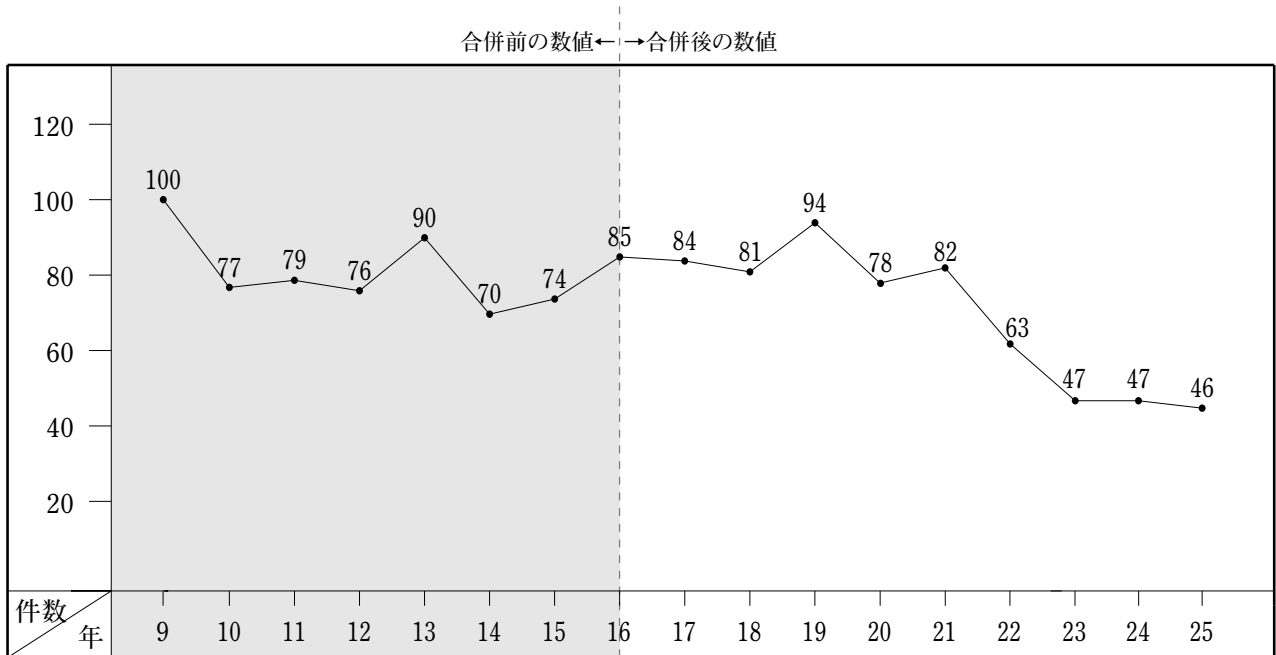
4. 原因別火災発生状況

平成25年 平成24年



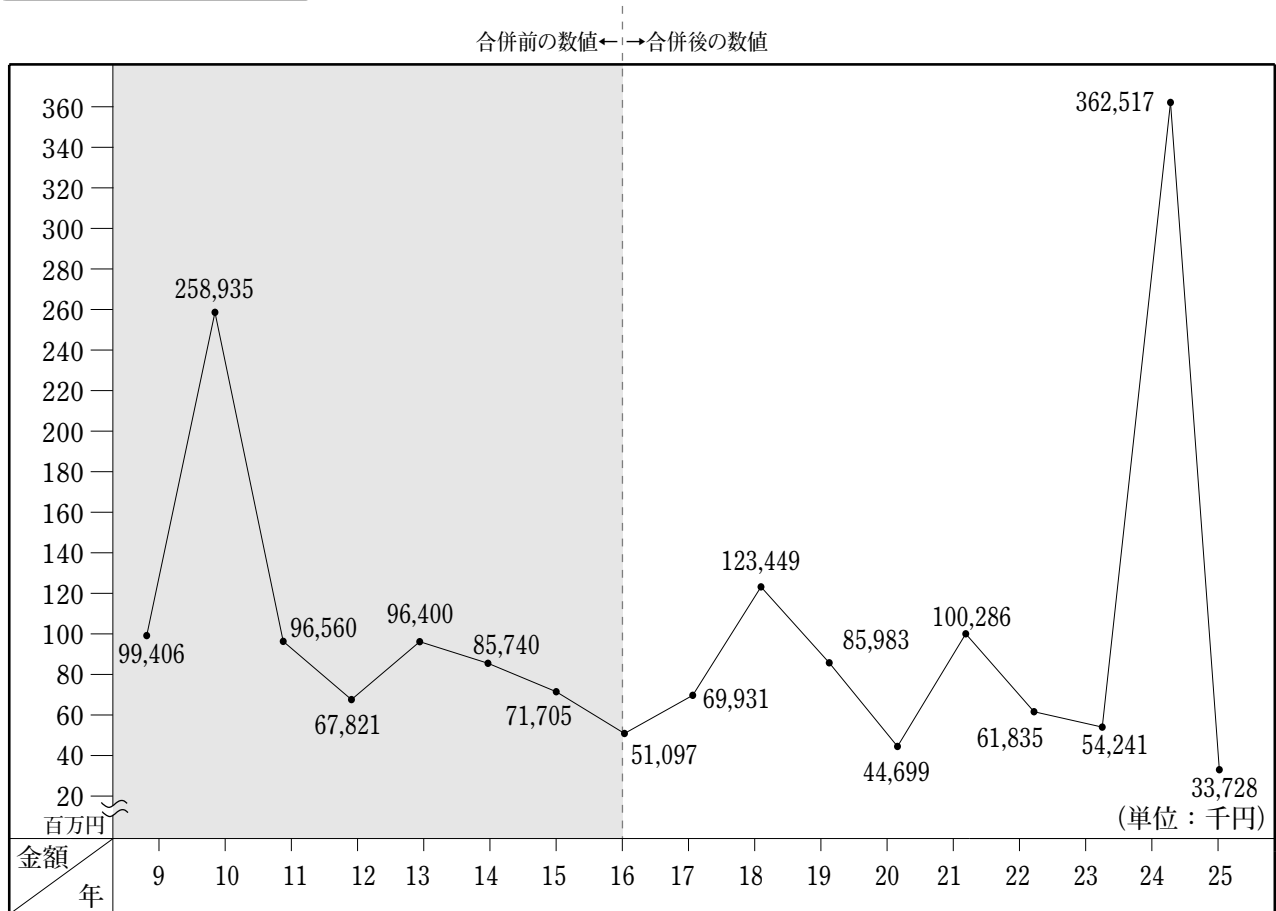
合計件数 平成25年 46件
平成24年 47件

5. 火災発生件数の推移



※合併前の数値（祁答院地区を除いたもの）

6. 損害見積額の推移



※合併前の数値（祁答院地区を除いたもの）

7. 防火対象物現況

H26. 4. 1 現在

区 分		署 所	中 央 消 防 署 (含南部分署)	東 部 消 防 署 (含祁答院分署)	西 部 消 防 署	上 甌 分 駐 所	下 甌 分 駐 所	計
1	イ	劇場・観覧場類	6					6
	ロ	分会堂・集会場類	17	5		4	2	28
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ類						
	ロ	遊技場・ダンスホール	16	1		1		18
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗						
	ニ	カラオケボックス等	1					1
3	イ	待合・料理店類						
	ロ	飲食店	56	7	2			65
4		百貨店・物品販売店舗	139	17	5	2	4	167
5	イ	旅館・ホテル類	38	19	12	8	13	90
	ロ	寄宿舍・共同住宅類	777	47	5	23	29	881
6	イ	病院・診療所又は助産所	80	16	2	3	4	105
	ロ	老人短期入所施設等	36	14	4	4	3	61
	ハ	老人デイサービスセンター等	65	28	12	1	2	108
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	10	3	1	2	2	18
7		学校	148	44	14	10	15	231
8		図書館・博物館類	4	4	4		1	13
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場類						
	ロ	イに掲げるもの以外の公衆浴場	2	5	3			10
10		車両の停車場			2	2	3	7
11		神社・寺院・教会類	24	10	8	3	8	53
12	イ	工場・作業場	341	139	80	12	8	580
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ						
13	イ	自動車車庫・駐車場	28	14	11		1	54
	ロ	飛行機の格納庫						
14		倉庫	165	56	61	10	6	298
15		前各号に該当しない事業場	328	264	86	34	35	747
16	イ	前1～4・5イ・6・9の存する 複合用途防火対象物	239	32	9	8	5	293
	ロ	イに掲げるもの以外の複合用途 防火対象物	154	14	10	8	3	189
18		アーケード	5					5
計			2,679	739	331	135	144	4,028

8. 建築同意事務処理状況

H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31

区分 \ 署別	中央消防署 (含南部分署) (上甌・下甌分駐所)	東部消防署 (含祁答院分署)	西部消防署	計
新築	67	10	7	84
増築	11			11
改築				
移転				
修繕				
模様替				
用途変更			1	1
その他				
合計	78	10	8	96

建築申請通知 (一般住宅)	398	29	6	433
---------------	-----	----	---	-----

9. 防火対象物定期点検報告制度実施状況

H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31

防火対象物の区分		防火対象物数定期点検報告制度実施状況									
		該 当 数		点 検 報 告 済		特 例 認 定 済		一 部 点 検 済 又 は 特 例 認 定 済		未 実 施 又 は 特 例 認 定 申 請 中	
		1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2号
1項	イ	2				1				1	
	ロ	16		1		10				5	
2項	イ										
	ロ	7				1				6	
	ハ										
3項	ニ		1		1						
	イ										
3項	ロ	2	3							1	3
	4項	16				1				15	
5項	イ	6	6		2	3	1			1	3
6項	イ	3	1	1		1				1	1
	ロ										
	ハ	1				1					
6項	ニ										
	9項	イ									
16項	イ	15	4	5	1	6				4	3
16項の2											
合 計		68	15	7	4	22	1			34	10

※ 1号とは、消防法施行令第4条の2の2の1号に定める人員300人以上のもの。

※ 2号とは、同第2号に定める特定1階段等防火対象物

10. 中高層建築物一覧表

H26. 4. 1 現在

階 数	署 別	署 別						計
		中央消防署 (含南部分署)	東部消防署 (含祁答院分署)	西部消防署	上甗分駐所	下甗分駐所		
3	階	369	35	14	18	27	463	
4	階	200	17	4			221	
5	階	60	8	4		3	75	
6	階	11	3	2	1		17	
7	階	5					5	
8	階	2					2	
10	階	2					2	
11	階	1					1	
12	階	1					1	
14	階	1	1				2	
15	階	2					2	
合	計	655	64	24	19	30	792	

11. 諸届出書の処理状況

H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31

種 類	署 所	件 数						合 計
		中央 消防署 (含南部分署)	東部 消防署	祁答院 分署	西部 消防署	上甑分 駐所	下甑分 駐所	
薩摩川内市 火災予防 条例関係	防火対象物使用開始届出書	61	6	2	6			75
	炉・厨房設備・ボイラー等設置届出書	11	3	1	1	1		17
	発電・変電・蓄電池設備設置届出書	47	7	2	30	6		92
	ネオン管灯設備設置届出書							
	水素ガスを充てんする気球の設置届	1						1
	火災と紛らわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出書	94	86	23	15	23	8	249
	煙火の打上・仕掛け届出書	59	14	12	6	3		94
	催物開催届出書	8	2					10
	水道断減水届出書							
	道路工事届出書	470	81	31	56	52	38	728
	指定洞道等設置届出書							
少量危険物・指定可燃物貯蔵届出書	10	1	2	7	1		21	
消防法 関係	液化石油ガス等の貯蔵又は取扱い届出書	20	3		1			24
	消防用設備等着工届出書	96	4		19	2	2	123
	消防用設備等設置届出書	168	9		29	3	3	212
	防火管理者選解任届出書	119	8	11	15	8	11	172
	消防計画作成変更届出書	137	17	14	15	8	12	203

12. 予防査察実施状況

H25. 4. 1 ~ H26. 1. 31

区 分		署 所	中 央 消 防 署 (含南部分署)	東 部 消 防 署 (含都管院分署)	西 部 消 防 署	上 甌 分 駐 所	下 甌 分 駐 所	計
1	イ	劇場・観覧場類	3					3
	ロ	分会堂・集会場類	18	6		2		26
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ類						
	ロ	遊技場・ダンスホール	9			1		10
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗						
	ニ	カラオケボックス等	1					1
3	イ	待合・料理店類						
	ロ	飲食店	47	1				48
4		百貨店・物品販売店舗	41	15	3	2	1	62
5	イ	旅館・ホテル類	26	9	3	1	1	40
	ロ	寄宿舍・共同住宅類	10	3			2	15
6	イ	病院・診療所又は助産所	74	17	2	1	6	100
	ロ	老人短期入所施設等	4		5	4		13
	ハ	老人デイサービスセンター等	39	9		1		49
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	12	1			2	15
7		学校	157	14	10		13	194
8		図書館・博物館類	1	1	3			5
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場類						
	ロ	イに掲げるもの以外の公衆浴場			1			1
10		車両の停車場						
11		神社・寺院・教会類	14		1		6	21
12	イ	工場・作業場	15	21	26		1	63
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ						
13	イ	自動車車庫・駐車場	4	3				7
	ロ	飛行機の格納庫						
14		倉庫	9	5	15	8		37
15		前各号に該当しない事業場	17	17	11	7	1	52
16	イ	前1～4・5イ・6・9の存する 複合用途防火対象物	24	10	3	1	3	41
	ロ	イに掲げるもの以外の複合用途防 火対象物	2	2	5			7
計			527	132	88	28	36	811

13. 地域別危険物施設現況

H26. 4. 1 現在

地域 施設区分	製造所	貯蔵				取扱				合計					
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	計		給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	第一種取扱所	第二種取扱所
川内	2	22	48	3	43	32	4	152	65	3	68	1	1	138	292
樋脇		1	5	1	7	6		20	9		4			13	33
入来			12	1	2	5		20	10		3			13	33
東郷			2		4	2		8	5		2			7	15
祁答院		2			4	1	1	8	8		2			10	18
里			6		1	5		12	3		1			4	16
上甌		2	10		1	4		17	6	1	8			15	32
下甌		5	7	1	4	7	3	27	8		7			15	42
鹿島		1	2					3	2					2	5
合計	2	33	92	6	66	62	8	267	116	4	95	1	1	217	486

14. 危険物施設の数量及び種類別状況

H26. 4. 1 現在

施設区分 数量・類別	製造所	貯蔵								取扱					合計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	計	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	第一種取扱所	第二種取扱所	
5倍以下	1	15	19	5	34	47	2	122	11	34				45	168
5倍を超え10倍以下		11	19	1	10	6	5	52	9	14				23	75
10倍〃50倍〃	1	4	32		14	6	1	57	40	29	1	1		71	129
50倍〃100倍〃		1	5		1	3		10	22	10				32	42
100倍〃150倍〃		1	3		3			7	10					10	17
150倍〃200倍〃		1			2			3	9	3	1			13	16
200倍〃1,000倍〃		1	14		3			18	15	5	2			22	40
1,000倍を超えるもの			4					4		2	1			3	7
計	2	34	96	6	67	62	8	273	116	97	1	1	1	219	494
第1類										1				1	1
第2類															
第3類															
第4類	2	31	95	6	67	61	8	268	116	91	1	1	1	213	483
第5類															
第6類			1			1		2							2
混在		3						3		5				5	8
計	2	34	96	6	67	62	8	273	116	97	1	1	1	219	494

15. 危険物施設の許可等処理状況

H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31

種 別 施設区分		許 可		完 成 検 査		承 認			廃 止 届
		設 置	変 更	設 置	変 更	仮 貯 蔵	仮 取 扱	仮 使 用	
製 造 所									
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	1							1
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	4	11	4	9			3	3
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所								1
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	4	2	3	2			2	
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所								
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	4	2	4	2				3
	屋 外 貯 蔵 所					24			1
	計	13	15	11	13			5	9
取 扱 所	給 油 取 扱 所	2	19	2	19			16	3
	第 一 種 販 売 取 扱 所								
	第 二 種 販 売 取 扱 所								
	移 送 取 扱 所								
	一 般 取 扱 所	6	8	5	8			5	1
	計	8	27	7	27			21	4
合 計		21	42	18	40	24		26	13

16. 危険物施設の立入検査実施状況

H 25. 4. 1 ~ H26. 3. 31

施設区分		項目	検査施設数	延回数
製造所				
貯蔵所	屋内貯蔵所		11	12
	屋外タンク貯蔵所		26	26
	屋内タンク貯蔵所			
	地下タンク貯蔵所		18	20
	移動タンク貯蔵所		54	56
	屋外貯蔵所		5	5
	計		114	119
取扱所	給油取扱所		73	73
	移送取扱所		1	1
	一般取扱所		26	26
	第一種販売取扱所			
	第二種販売取扱所			
	計		100	100
合計			214	219

IV. 警 防



大型化学車危険物火災訓練



気管挿管シミュレーション



重機による通行障害除去訓練

1. 消防水利状況

H26. 4. 1 現在

区分 地域名	消 火 栓		防 火 水 槽					その他
	総数	格納箱	総数	40t以上	40t未満	有蓋	無蓋	
川 内	1,657		415	115	300	414	1	35
樋 脇	239	218	76	72	4	76		4
入 来	171	132	60	38	22	58		5
東 郷	97		103	98	5	100	3	6
祁 答 院	81	60	109	57	52	102	7	6
里	43	5	31	28	3	31		3
上 甕	80	74	21	19	2	21		6
下 甕	99	83	44	37	7	44		10
鹿 島	19	17	11	9	2	10	1	2
合 計	2,486	590	870	473	397	856	12	77

※ その他は、プール・自然水利等

2. 消防車両等の概要

H26. 4. 1 現在

番号	所属	車両名	車種	登録番号	購入年月	経過年数	ポンプ及びメーカー	備考	
1	消防総務部	指令車	ニッサン	鹿児島 88 す 6483	H 8. 3	18			
2		連絡車Ⅰ	ニッサン	鹿児島 52 そ 653	H 9. 3	17			
3		連絡車Ⅱ	三菱	鹿児島 800 さ 5843	H 15. 6	11			
4		運搬車(軽)	マツダ	鹿児島 43 け 3385	H 14. 6	12			
5		資機材搬送車Ⅰ	三菱	鹿児島 800 さ 1895	H 12. 7	14		クレーン付	
6		資機材搬送車Ⅱ	いすゞ	鹿児島 46 の 4063	H 6.12	20			
7		災害調査車	クライスラー	鹿児島 800 す 1013	H 16. 6	10			
8		コンテナ車	トヨタ	鹿児島 11 ぬ 607	H 7. 8	19			
9		予備ポンプ車(旧副田)	いすゞ	鹿児島 88 す 5156	H 6.11	20	A-2モリタ		
10		小型建設機械	クボタ	—————	H 17. 2	9		バケット (0.04㎡)	
11		警防部	本部指揮車	トヨタ	鹿児島 800 さ 2250	H 12.10	14		
12			連絡車	ニッサン	鹿児島 800 さ 3817	H 13.12	13		
13		予防	予防指導車	マツダ	鹿児島 88 に 3780	H 10.11	16		
14			調査車	ニッサン	鹿児島 88 す 9143	H 10. 8	16		
15			原因調査車	ニッサン	鹿児島 100 す 5927	H 7. 8	19		
16			訓練指導車	マツダ	鹿児島 88 す 8047	H 9. 8	17		
17	消防中央部	指揮広報車	トヨタ	鹿児島 800 さ 3528	H 13. 9	13			
18		ポンプ車	日野	鹿児島 800 さ 9737	H 19. 1	7	A-2 日本 ドライケミカル		
19		水槽付ポンプ車	日野	鹿児島 800 は 500	H 14.12	12	A-2 日本機械	水 2 t	
20		梯子付ポンプ車	日野	鹿児島 800 は 1469	H 25. 2	1	A-2 モリタ	30m 級	
21		救助工作車	日野	鹿児島 800 は 496	H 14.12	12			
22		高規格救急車	トヨタ	鹿児島 800 す 5307	H 26. 2	0			
23		高規格救急車	トヨタ	鹿児島 800 さ 7565	H 16.11	10			
24		普通救急車	トヨタ	鹿児島 800 さ 8836	H 18. 2	8			
25		普通救急車	トヨタ	鹿児島 800 さ 4475	H 14. 5	12			
26		消防南部署	連絡車(軽)	スバル	鹿児島 880 あ 590	H 20.12	6		
27	水槽付ポンプ車		日野	鹿児島 800 は 84	H 11.12	15	A-2 日本 ドライケミカル	水 2.5 t	
28	大型高所放水車		日野	鹿児島 800 は 1222	H 22. 3	4	A-1 モリタ	25m 級	
29	消防上野分駐所	連絡車	三菱	鹿児島 88 す 9480	H 10.11	16			
30		普通救急車	トヨタ	鹿児島 800 す 5351	H 26. 3	0			
31		小型動力ポンプミニ回転	スズキ	鹿児島 80 あ 522	H 4. 1	22		非常用	

番号	所 属	車 両 名	車 種	登 録 番 号	購 入 年 月	経 過 年 数	ポンプ及びメーカー	備 考
32	中央消防署 下 甌 分駐所	連 絡 車	マツダ	鹿児島 800 さ 1650	H 12. 5	14		
33		普 通 救 急 車	トヨタ	鹿児島 800 す 3758	H 24. 2	2		
34		小型動力ポンプミニ積載車	ホンダ	鹿児島 80 あ 452	H 3. 1	23		非常用
35	東 部 消 防 署	指 揮 車	マツダ	鹿児島 800 さ 158	H 11. 6	15		
36		水槽付ポンプ車	日 野	鹿児島 800 は 1282	H 22.11	4	A-2 日本機械	水 2 t
37		電 源 照 明 車	トヨタ	鹿児島 800 さ 2024	H 12. 8	14		
38		高規格救急車	トヨタ	鹿児島 800 す 2008	H 21.11	5		
39		水槽付ポンプ車Ⅰ	いすゞ	鹿児島 88 す 5796	H 7. 7	19	A-2 吉谷機械	水 1.7 t (予備車Ⅰ)
40		水槽付ポンプ車Ⅱ	日 野	鹿児島 88 ゆ 2213	H 8.11	18	A-2 日本機械	水 2 t (予備車Ⅱ)
41		水 槽 車	日 野	鹿 88 は 3074	S 60. 3	29	モリタ	
42		指 揮 車 (軽)	ニッサン	鹿児島 880 あ 151	H 18. 2	8		
43	祁答院	水槽付きポンプ車	日 野	鹿児島 800 は 831	H 17.11	9	A-2GM いちほら	水 2 t
44		高規格救急車	トヨタ	鹿児島 800 さ 3771	H 13.11	13		
45	西 部 消 防 署	指 揮 車	マツダ	鹿児島 800 さ 1648	H 12. 5	14		
46		水槽付ポンプ車	日 野	鹿児島 800 は 1383	H 24. 3	2	A-2 日本 ドライケミカル	水 2 t
47		大型化学車	日 野	鹿児島 800 は 1261	H 22. 8	4	A-1 モリタ	泡原液 1.8 t, 水 1.5 t
48		泡原液搬送車	日 野	鹿児島 800 は 1307	H 23. 2	3	モリタ	泡原液 5 t
49		高規格救急車	トヨタ	鹿児島 800 す 4384	H 24.12	2		

【総務省消防庁無償貸与車両等】

番号	所 属	車 両 名	車 種	登 録 番 号	購 入 年 月	経 過 年 数	ポンプ及びメーカー	備 考
1	消防本部 警 防	支 援 車 I 型	日 野	鹿児島 800 は 1276	H 22.11	4	(株)ヨコハマ モーターセールス	
2		燃 料 補 給 車	三 菱	鹿児島 800 す 4352	H 24.11	2	第一実業(株)	
3		重 機 搬 送 車	日 野	鹿児島 800 は 1486	H 25. 3	1	帝国繊維(株)	
4		建設機械 (5トン級)	コ マ ッ	—————	H 25. 3	1	コマツ建設機械 販売(株)	バケツ (0.16 m ³)

3. 救急資器材の装備状況

H26. 4. 1 現在

種別	署別	中央消防署 含南部分署 上・下甌分駐所	東部消防署 (含 祁答院分署)	西部消防署	計
除細動器 (A E D 含む)		7	3	2	12
自動式心肺蘇生装置		0	1	1	2
患者監視装置		6	2	1	9
輸液用資器材一式		5	2	1	8
気道確保用資器材一式		5	2	1	8
自動式人工呼吸器		6	2	1	9
シヨックパンプ		1	1	1	3
在宅療法継続用資機材		0	1	1	2
喉頭鏡セット		6	3	2	11
マギール鉗子		10	4	2	16
聴診器		5	4	3	12
血圧計 (車載・携帯)		12	3	3	18
流量加湿器		6	2	2	10
マイクロベント (デマンドバルブ)		4	2	0	6
吸引器		8	3	1	12
酸素ボンベ		51	14	3	68
減圧式固定具		6	2	2	10
バッグマスク		9	5	3	17
救命ブイ		7	2	1	10
メインストレッチャー		6	2	2	10
スクープストレッチャー		7	3	2	12
補助担架		13	3	1	17
自動滅菌器		1	0	0	1
救急車内殺菌装置		4	1	1	6
消毒用噴霧器		2	0	1	3
訓練用シミュレーター・システム		2	1	1	4
心肺蘇生訓練用人形 (成人)		10	2	1	13
心肺蘇生訓練用人形 (小児)		16	0	0	16
心肺蘇生訓練用人形 (乳児)		6	2	0	9
心臓マッサージ用補助器具	レスキューボード 4 カーディオポンプ 4		2	1	11
グループ講習用心肺蘇生マネキン	アクター	10	10	0	20
バックボード一式		6	2	1	9
気道管理トレーナー		1	0	0	1
シヨートボード		4	2	1	7

4. 特殊機材の装備状況

H26. 4. 1 現在

種 別	型 式 ・ 規 格	現有数	備 考
空気式救助マット	ソフトランディングSL-35	1	
救 助 幕		1	
救命索発射銃	M-3型×3 MS-30型×2 M-63型×1	6	
大型油圧ジャッキ	ルーカス×3 ウェーバー×1	4	
ポ ー ト パ ワ ー		2	
油圧スプレッダー	ルーカス×6 ウェーバー×1 オグラ×1	8	(大型含む)
パワーユニット	ルーカス×6 ウェーバー×1	7	
可 搬 ウ イ ン チ	チルホールTU-16	7	
張 力 計	MD-3000	4	
マンホール救助器具	ロールグリス	2	
マット型空気ジャッキ一式	68t×1 40t×2 24t×1 18t×1 12t×1 6t×1 3t×1 1t×1	2	(式)
救助用支柱器具一式	レスキュー・ショア	1	
油 圧 切 断 機	ルーカス×6 ウェーバー×1 オグラ×1	8	(大型含む)
エンジンカッター	パートナー×6 スチール×4	10	
ガ ス 溶 断 機	ニューチヨパック	1	
アークエアー溶断機	酸素溶断機	1	
チェンソー	50cm×4 (カッターエッジ) 45cm×4 35cm×5	13	
エ ア ー ソ ー	タイガー×4	4	
エ ア ー カ ッ タ ー	アジャックスM-711	1	
ス パ カ ッ タ ー	AN-82	1	
削 岩 機	ピコ14 マルゼンMA-180	2	
ハンマードリル	PH-65A DH-42	2	
有毒ガス検知器	GX-111×7 XP-302M×1	9	
可燃性ガス測定器	XP-301×1	1	
放射線測定器		1	
音響発光式検電器		2	

種 別	型 式 ・ 規 格	現有数	備 考
空 気 呼 吸 器	ライフゼム ドレーゲル ブルネック	63	原子力資機材(県貸与品)21
空 気 ボ ン ベ	6型×1 8型×51 4.7型×8 8型軽量145 9型13	218	原子力資機材(県貸与品)86
酸 素 呼 吸 器	ライフゼム	5	
酸 素 ボ ン ベ		8	
送 排 風 機	P F E - 282 Y	5	大型含む
耐 電 衣 一 式		2	
耐 電 長 靴		6	
耐 電 手 袋		18	
化 学 防 護 服		8	原子力資機材(県貸与品)
防 毒 衣		2	
耐 熱 服 一 式		7	
発 電 機	ホンダ ヤマハ	25	
車 両 移 動 器 具 一 式	ゴージャッキ A Z - 6000	1	
緩 降 機	20 m×1 13 m×1 15 m×1 25 m×1 27 m×1 35 m×1	6	
熱 画 像 直 視 装 置	サーモトレーサ T H 5104	1	
救 命 ボ ー ト	4人乗 8人乗 9人乗	3	15hp・20hp・150hp船外機付
携 帯 警 報 機	スーパーパス	33	
携 帯 投 光 器	S P - M 35 D Bメタルハライド	3	
ピ ッ ク ア ッ プ 式 ノ ズ ル		6	
空 気 圧 縮 機	バウワー MARINER - II (M 200 E - 2) バウワー B A V E R - I K 120 II - N I	1	
防 護 服	アノラック型 タイベック型	1,791	原子力資機材(県貸与品)
防 護 面 体	T S 式 GM165 AD11 - N	1,109	原子力資機材(県貸与品)
防 護 手 袋	ゴム手袋× 937 布手袋× 916	1,853	原子力資機材(県貸与品)
ポ ケ ッ ト 線 量 計	P D M - 102 × 41 P D M - 112 × 20 A D M - 102 × 8 A D M - 112 × 49 D O S E i × 15	133	原子力資機材(県貸与品) 緊急消防援助隊資機材 (総務省貸与品)
サ ー ベ イ メ ー タ ー	T G S - 121 × 2 T G S - 136 × 1 I C S - 321 × 1 T P S - 451 C × 1 N S N 31042 × 1 R D S - 30 × 4 T C S - 172 × 2	12	原子力資機材(県貸与品) 緊急消防援助隊資機材 (総務省貸与品)
エ ア ー テ ン ト 一 式		6	原子力資機材(県貸与品) 緊急消防援助隊資機材 (総務省貸与品)
除 染 シ ャ ワ ー 一 式		1	原子力資機材(県貸与品)
画 像 探 索 機	I P L E X L X / L T (オリンパス)	1	
衛 星 電 話		3	原子力資機材(県貸与品)

5. 潜水資機材の装備状況

H26. 4. 1 現在

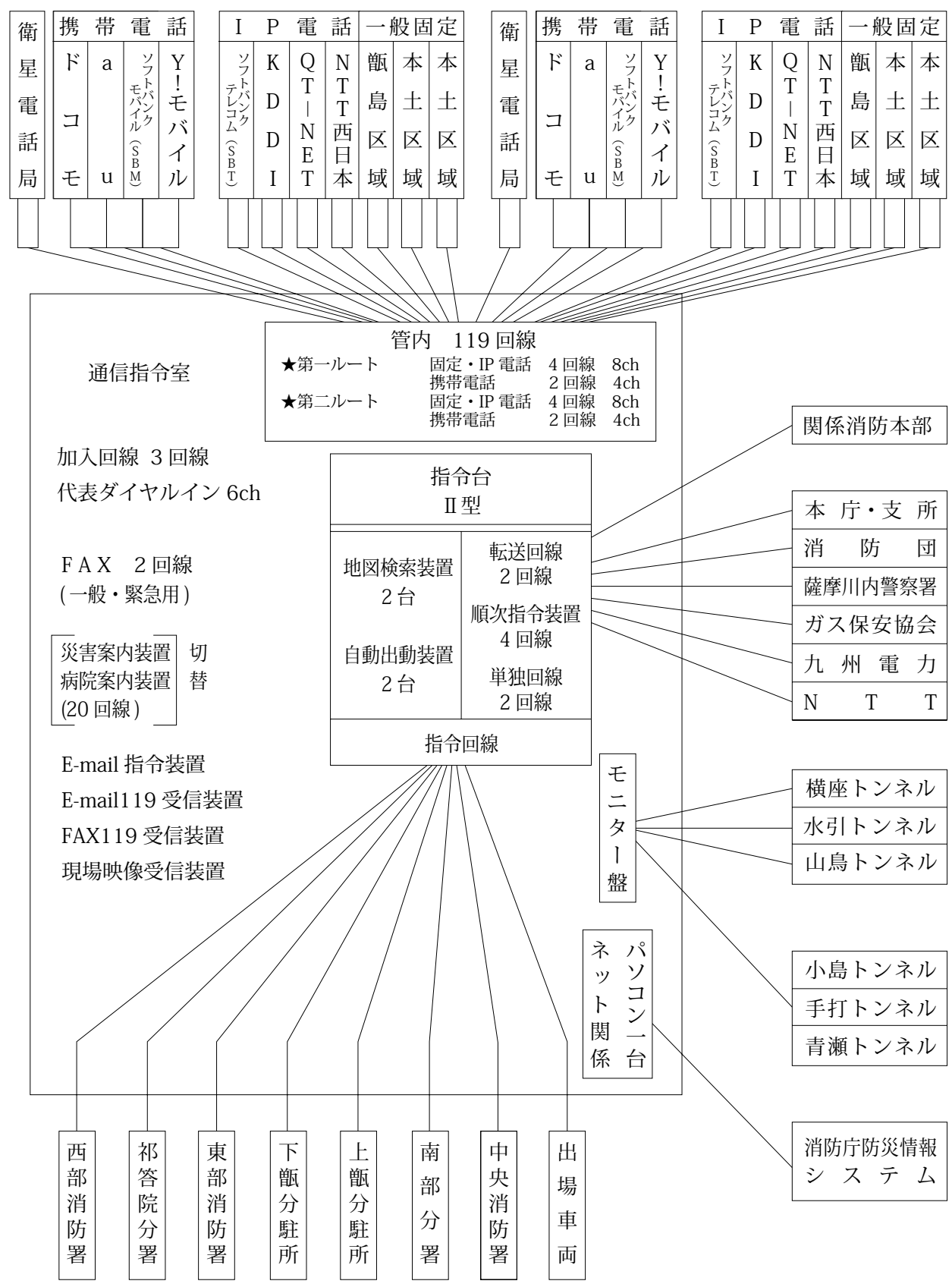
種 別	型 式 ・ 規 格	現有数	備 考
ウエットスーツ (フード付)	Sプロ. 5WJ	21	
レギュレーター	Sプロ. マーク10/R190	15	
3ゲージ	SAS社 ライブナビ401	15	
腕時計式コンパス		6	
BCジャケット	Sプロ. スタビライジングジャケット	13	
レギュレーター一体型BCジャケット	mares	1	
マスク	Sプロ. Jフレームマスク	26	
スノーケル	TUSA SP-450Q	24	
フィン	Sプロ. ジェットスラストフィン	18	
ナイフ一式	US-ダイバーズアクア	11	
ヘルメット	ABS樹脂製	20	
ブーツ	ファスナー付 (TUSA)	24	
グローブ	サマーグローブ	22	
ウエイトベルト	Nバックル付ベルト	15	
鉛	2.0kg	16	
〃	1.5kg	14	
〃	1.0kg	35	
水中ライト	ルーメン6ライト Laserプロ4D	7	
水中投光器	NSL-1000 100V-1000W	1	
サポーターフフロート	TUSA	2	
国際信号旗	TUSA	1	
水中無線一式	フジフィットホン	1	
ロープ	フローティング (小綱 10m×1 20m×1 30m×1)	6	
ダイブリポート		1	
ドライスーツ (フード付)	アクアラング No.T-34	3	
灯浮標	5-A型	1	
空気ボンベ	12型メタリコンタンク 200kg/cm ²	25	

6. 通信系統図

H26. 9. 1 現在

★第一ルート

★第二ルート



7. 無線配置状況

(1) 常備消防

H26. 9. 1 現在

基地局		薩摩川内消防本部							薩摩川内消防寺山						
		F 3 E 149.63 MHz (市町村波) F 3 E 148.21 MHz (県波) F 3 E 158.35 MHz (県防災相互波)							F 3 E 150.73 MHz (全共1) F 3 E 148.75 MHz (全共2) F 3 E 154.15 MHz (全共3)						
車種等		事務所	ポンプ車	水槽付車	梯子付車	放水車	化学型車	泡搬送液車	照明作車	救急車	指令部車	指揮車	燃料補給車	重機搬送車	計
陸上型	消防本部										4				4
	中央消防署		1	1	1				工1	3		1			8
	南部分署	1		1		1					1		重1		5
	上甌分駐所	※1								1					2
	下甌分駐所	※1								1					2
	東部消防署	※1		2					照1	1		1	燃1		7
	祁答院分署			1						1		1			3
	西部消防署	※1		1			1	1		2		1	災1		8
	計	5	1	6	1	1	1	1	2	9	5	4	3		39
移動局型	消防本部	8													8
	中央消防署	4	1	1	1				1	3					11
	南部分署	1		1		1									3
	上甌分駐所	2													2
	下甌分駐所	2													2
	東部消防署	2		2						1					5
	祁答院分署	2		1						1					4
	西部消防署	2		1			1	1		1					6
	計	23	1	6	1	1	1	1	1	6					41
合計	28	2	12	2	2	2	2	3	15	5	4	3		80	

※ 携帯兼用

(2) 薩摩川内市消防団

H26. 9. 1 現在

基地局	川消団本部		川消団寄田			
	川消団上甌	川消団下甌	川消団鹿島			
周波数	F3E 153.35MHZ					
種別 設置場所	基地局	可搬	車載用	携帯用	計	
		固定兼用				
消防本部	5		1	8	14	
市防災安全課		1			1	
消防団長		1		1	2	
団長付本部員				1	1	
大隊長				5	5	
方面隊長				9	9	
副方面隊長				12	12	
団本部車			1		1	
西部大隊車			1		1	
東部大隊車			1		1	
消防団マイクロバス			1		1	
消防本部指令車			1		1	
警防課連絡車			1		1	
上甌分駐所				1	1	
下甌分駐所				1	1	
川内南方面隊	川内中央南分団			4	1	5
	川内南分団			5	1	6
	平佐東分団			2	1	3
	高江分団			1	1	2
川内北方面隊	川内中央北分団			4	1	5
	下東郷分団			2	1	3
	高城東分団			2	1	3
	城上分団			2	1	3
東郷方面隊	東郷中央分団			2	1	3
	東郷東分団			2	1	3
	東郷西分団			2	1	3

設置場所		種 別	基 地 局	可 固 定 兼 搬 用	車 載 用	携 帶 用	計
川内西方面隊	水 引 分 団				2	1	3
	高 城 西 分 団				2	1	3
	川 内 西 分 団				3	1	4
樋 脇 方 面 隊	樋 脇 北 分 団				2	1	3
	樋 脇 中 央 分 団				2	1	3
	市 比 野 中 央 分 団				2	1	3
	市 比 野 南 分 団				2	1	3
入 来 方 面 隊	副 田 分 団				1	1	2
	清 色 分 団				1	1	2
	大 馬 越 分 団				1	1	2
	朝 陽 分 団				1	1	2
祁 答 院 方 面 隊	黒 木 分 団				1	1	2
	上 手 分 団				1	1	2
	下 手 分 団				2	1	3
	蘭 牟 田 分 団				2	1	3
上 甕 方 面 隊	里 分 団				4	1	5
	上 甕 中 央 分 団				5	1	6
	浦 内 分 団				3	1	4
下 甕 方 面 隊	下 甕 北 分 団				8	1	9
	下 甕 南 分 団				6	1	7
	鹿 島 分 団				3	1	4
計			5	2	89	70	166

8. 無線設備分布図

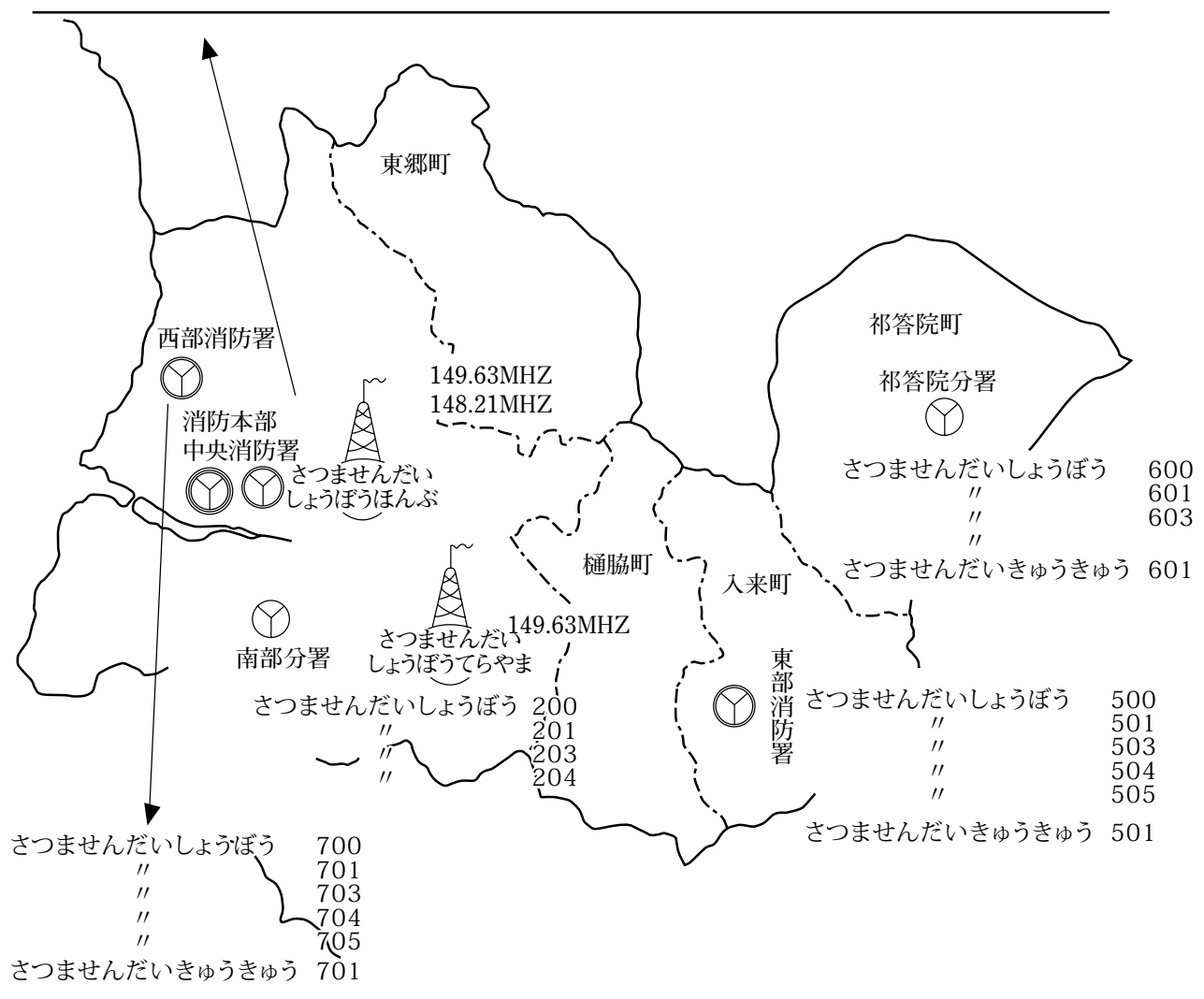
※車載無線のみ記載

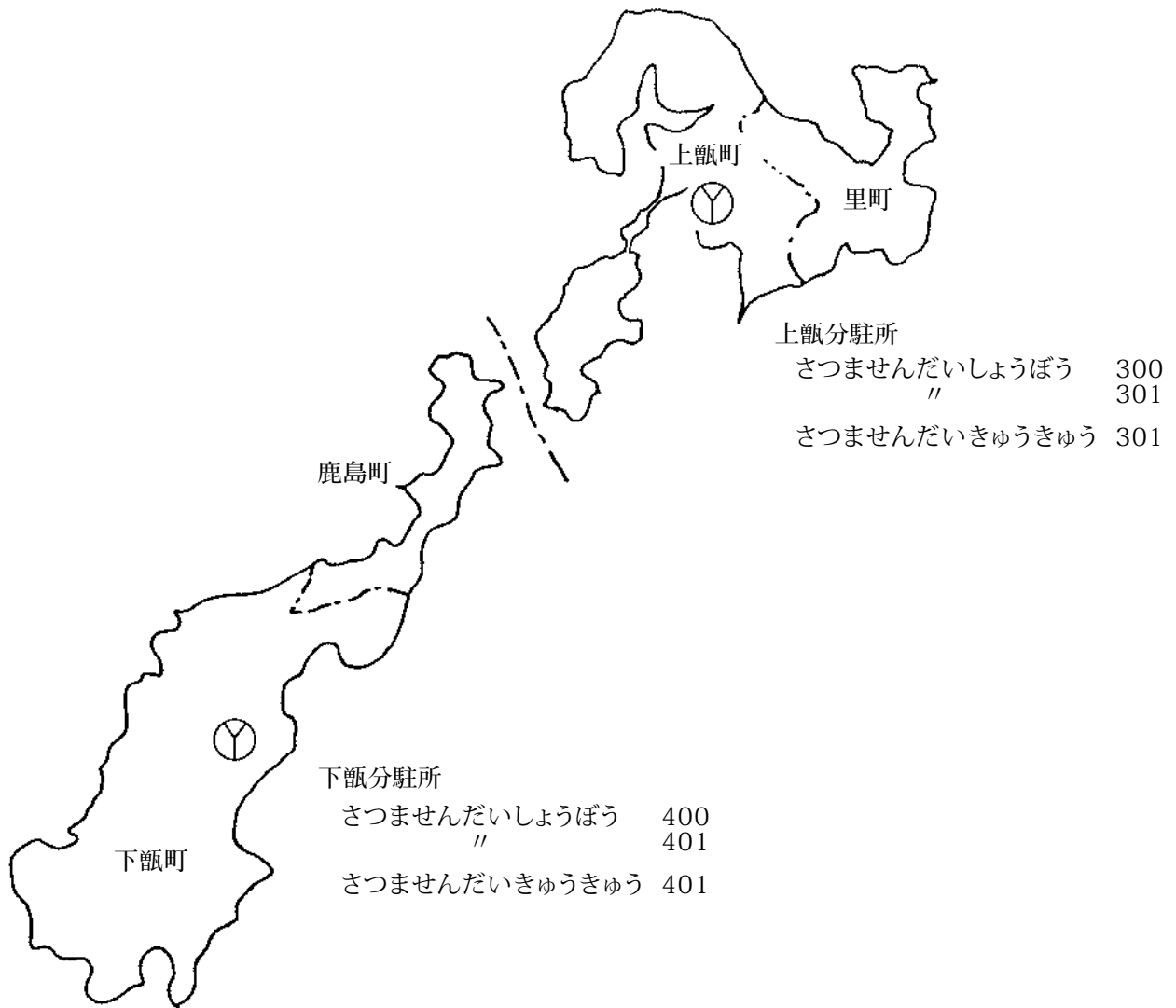
(1) 常備消防

H26. 9. 1 現在

本部・中央消防署

さつませんだいしょうぼうしれい	1	さつませんだいしょうぼう	101
" " そうむ	1	" "	102
" " "	2	" "	103
" " "	3	" "	104
" " けいぼう	1	" "	105
" " "	2		
さつませんだいしょうぼうしえん	1	さつませんだいきゅうきゅう	101
" " "	2	" "	102
" " "	3	" "	103
" " "	4		
" " "	5		
" " "	6		
" " よぼう	1		
" " "	2		
" " きゅうきゅうしえん	1		





(2) 薩摩川内市消防団

H26. 9. 1 現在

設置場所	呼出名称	設置場所	呼出名称
消防本部	せんしょうだん ほんぶしゃ3	東郷東分団	せんしょうだん やまだ1
	せんしょうだん ほんぶ22～29		せんしょうだん とうごうひがし10
市防災安全課	せんしょうだん しやくしよ1	東郷西分団	せんしょうだん とりまる1
消防団長	せんしょうだん しれいしゃ1		せんしょうだん ふじかわ1
消防団長	せんしょうだん ほんぶ1		せんしょうだん とうごうにし10
団長付本部員	せんしょうだん ほんぶ10	水引分団	せんしょうだん みずひき1
大隊長	せんしょうだん ちゅうおうほんぶ1		せんしょうだん みなと1
	せんしょうだん せいぶほんぶ1		せんしょうだん みずひき10
	せんしょうだん とうぶほんぶ1	せんしょうだん ゆだ1	
	せんしょうだん かみこしきほんぶ1	せんしょうだん にしかた1	
	せんしょうだん しもこしきほんぶ1	せんしょうだん たきにし10	
方面隊長	せんしょうだん せんだいみなみ1	川内西分団	せんしょうだん ぐみざき1
	せんしょうだん せんだいきた1		せんしょうだん よりた1,2
	せんしょうだん とうごう1		せんしょうだん せんだいにし10
	せんしょうだん せんだいにし1	樋脇北分団	せんしょうだん くの1
	せんしょうだん ひわき1		せんしょうだん いわた1
	せんしょうだん いりき1	せんしょうだん ひわききた10	
	せんしょうだん けどういん1	樋脇中央分団	せんしょうだん とうのはら1
せんしょうだん かみこしき1	せんしょうだん かわち1		
せんしょうだん しもこしき1	せんしょうだん ひわきちゅうおう10		
副方面隊長	せんしょうだん せんだいみなみ2	市比野中央分団	せんしょうだん いちひの1
	せんしょうだん せんだいきた2		せんしょうだん いちひのかみで1
	せんしょうだん とうごう2		せんしょうだん いちひのちゅうおう10
	せんしょうだん せんだいにし2,3	市比野南分団	せんしょうだん ふじもと1
	せんしょうだん ひわき2		せんしょうだん のした1
	せんしょうだん いりき2	せんしょうだん いちひのみなみ10	
	せんしょうだん けどういん2	副田分団	せんしょうだん そえだ1
	せんしょうだん かみこしき2,3		せんしょうだん そえだ10
せんしょうだん しもこしき2,3	清色分団	せんしょうだん きよしき1	
せんしょうだん ほんぶしゃ1		せんしょうだん きよしき10	
団本部車	せんしょうだん ほんぶしゃ1	大馬越分団	せんしょうだん おおまごえ1
西部大隊車	せんしょうだん せいぶだいたい1		せんしょうだん おおまごえ10
東部大隊車	せんしょうだん とうぶだいたい1	朝陽分団	せんしょうだん ちょうよう1
消防団マイクロバス	せんしょうだん ほんぶしゃ2		せんしょうだん ちょうよう10
消防本部指令車	せんしょうだん しれいしゃ2	黒木分団	せんしょうだん くろき1
警防課連絡車	せんしょうだん ほんぶしゃ4		せんしょうだん くろき10
上甌分駐所	せんしょうだん ほんぶ20	上手分団	せんしょうだん けどういんかみで1
下甌分駐所	せんしょうだん ほんぶ21		せんしょうだん けどういんかみで10
川内中央南分団	せんしょうだん むこうだ1	下手分団	せんしょうだん しもで1,2
	せんしょうだん みやざと1		せんしょうだん しもで10
	せんしょうだん ひらさちゅうおう1,2	蘭牟田分団	せんしょうだん いむた1,2
	せんしょうだん ちゅうおうみなみ10		せんしょうだん いむた10
川内南分団	せんしょうだん くまのじょう1	里分団	せんしょうだん さとほくぶ1
	せんしょうだん なかふくら1		せんしょうだん さとちゅうぶ1
	せんしょうだん みやざき1		せんしょうだん さとなんぶ1
	せんしょうだん ながとし1		せんしょうだん さとししよ1
	せんしょうだん ももつぎ1		せんしょうだん さと10
平佐東分団	せんしょうだん みなみ10	上甌中央分団	せんしょうだん なかこしき1,2
	せんしょうだん ひらさひがし1,2		せんしょうだん えいし1
高江分団	せんしょうだん ひらさひがし10	浦内分団	せんしょうだん たいら1
	せんしょうだん たかえ1		せんしょうだん かみこしきししよ1
川内中央北分団	せんしょうだん たかえ10	下甌北分団	せんしょうだん かみこしきちゅうおう10
	せんしょうだん おおしょうじ1		せんしょうだん うらうち1,2
	せんしょうだん ちゅうごう1		せんしょうだん くわのうら1
	せんしょうだん かみせんだい1		せんしょうだん うらうち10
下東郷分団	せんしょうだん かめやま1	下甌南分団	せんしょうだん ながはま1,2,3
	せんしょうだん ちゅうおうきた10		せんしょうだん あおせ1,2
高城東分団	せんしょうだん しもとうごう1,2	鹿島分団	せんしょうだん うちかわうち1
	せんしょうだん しもとうごう10		せんしょうだん せせのうら1,2
城上分団	せんしょうだん たき1	下甌南分団	せんしょうだん しもこしききた10
	せんしょうだん ようぜい1		せんしょうだん てうち1,2,3
	せんしょうだん たきひがし10		せんしょうだん かたのうら1,2
東郷中央分団	せんしょうだん かみじょうかみ1	鹿島分団	せんしょうだん しもこしきししよ1
	せんしょうだん しもじょうかみ1		せんしょうだん しもこしきみなみ10
東郷東分団	せんしょうだん じょうかみ10	鹿島分団	せんしょうだん かしま1,2
	せんしょうだん とうごうちゅうおう1,2		せんしょうだん かしまししよ1
	せんしょうだん とうごうちゅうおう10		せんしょうだん かしま10
	せんしょうだん のうぜ1		

9. 薩摩川内市消防局消防氣象(本庁屋上)

H25. 1. 1 ~ H25. 12. 31

月別	気温 (°C)			湿度 (%)			風 (m)			降雨 (mm)	
	平均	最高	最低	実効湿度最低	相対湿度最低	相対湿度平均	最大瞬間風速	最多風向	平均風速	時間雨量多	積算雨量
1	6.2	18.4	- 3.1	57.5	26.6	65.5	18.9	NW	2.3	14.5	74.5
2	8.5	20.5	- 0.5	48.2	16.9	69.4	17.0	WNW	2.5	17.0	217.0
3	12.5	22.5	1.2	60.3	24.3	70.3	18.7	WNW	2.5	13.5	114.0
4	15.1	25.1	4.3	50.3	23.8	64.5	26.4	WNW	3.3	13.5	131.5
5	20.2	29.9	8.7	59.7	25.0	69.2	19.1	WNW	2.7	13.5	99.0
6	23.9	30.9	17.6	70.3	44.7	80.7	20.1	SE	2.2	23.5	395.5
7	28.4	34.1	23.0	71.2	34.6	75.3	16.8	SSE	2.4	7.0	23.5
8	28.8	36.5	21.2	62.3	26.2	74.8	14.8	SE	2.5	25.0	165.0
9	25.4	33.8	16.2	57.5	27.5	69.9	23.6	SE	2.5	20.5	275.5
10	21.4	31.1	9.6	51.1	24.5	70.8	21.0	SE	2.2	12.0	97.5
11	12.6	24.5	1.6	45.4	32.4	71.4	19.2	SE	2.2	23.0	180.5
12	7.7	15.6	- 0.8	60.0	36.5	71.7	24.5	SE	2.0	9.5	125.0
計											1898.5
	平均	最高	最低	最低	最低	平均	最大	最多	平均	最多	最多
	17.5	36.5	- 3.1	45.4	16.9	75.3	26.4	SE	2.6	25.0	395.5

V. 救急及び救助



倒壊家屋救出訓練



救急救助訓練



潜水隊による水難救助訓練

1. 地域別救急出場状況

H25. 1. 1 ~ H25. 12. 31

種別 \ 地域別	川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甑	下甑	鹿島	串木野	その他	計	前年
火災	10	1	2	2	1							16	23
自然災害													1
水難事故	5		1		2			1				9	7
交通事故	191	21	22	11	13		3	4	1			266	305
労働災害	20	2		1	1		1	1				26	26
運動競技	20	18			1			1				40	45
一般負傷	321	45	41	24	29	10	8	18	4	8		508	526
加害	12	1		1				1				15	7
自損行為	23	5	3	3			1					35	63
急病	1,466	197	160	130	123	17	32	54	18	10		2,207	2,353
転院搬送	522	41	13	5	4	17	39	32	2	33	1	709	641
その他	33	1	3	1	3	1		1				43	38
計	2,623	332	245	178	177	45	84	113	25	51	1	3,874	4,035
前年	2,648	399	254	193	213	34	80	121	21	67	5	4,035	

(種別のその他には転院搬送を含む)

2. 月別救急出場状況

H25. 1. 1 ~ H25. 12. 31

種別 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
火災	1	2		1	2	3	1	1	2	1	1	1	16
自然災害													
水難事故			2	1		1	1		2	2			9
交通事故	23	14	24	21	24	27	20	22	20	22	23	26	266
労働災害		2	3	1	4		6	1	1	2	4	2	26
運動競技		3	2		3	4	6	7	4	6	3	2	40
一般負傷	43	44	44	38	48	50	30	42	37	38	46	48	508
加害	3		1	1	2	1		1	2	1		3	15
自損行為	3	1	5	1	2	7	4	2	4	2	1	3	35
急病	206	172	207	152	167	174	201	224	179	174	142	209	2,207
転院搬送	59	59	63	51	60	60	66	66	58	53	61	53	709
その他	1	1	3	3	4	3	8	2	3	4	4	7	43
計	339	298	354	270	316	330	343	368	312	305	285	354	3,874

(その他には転院搬送を含む)

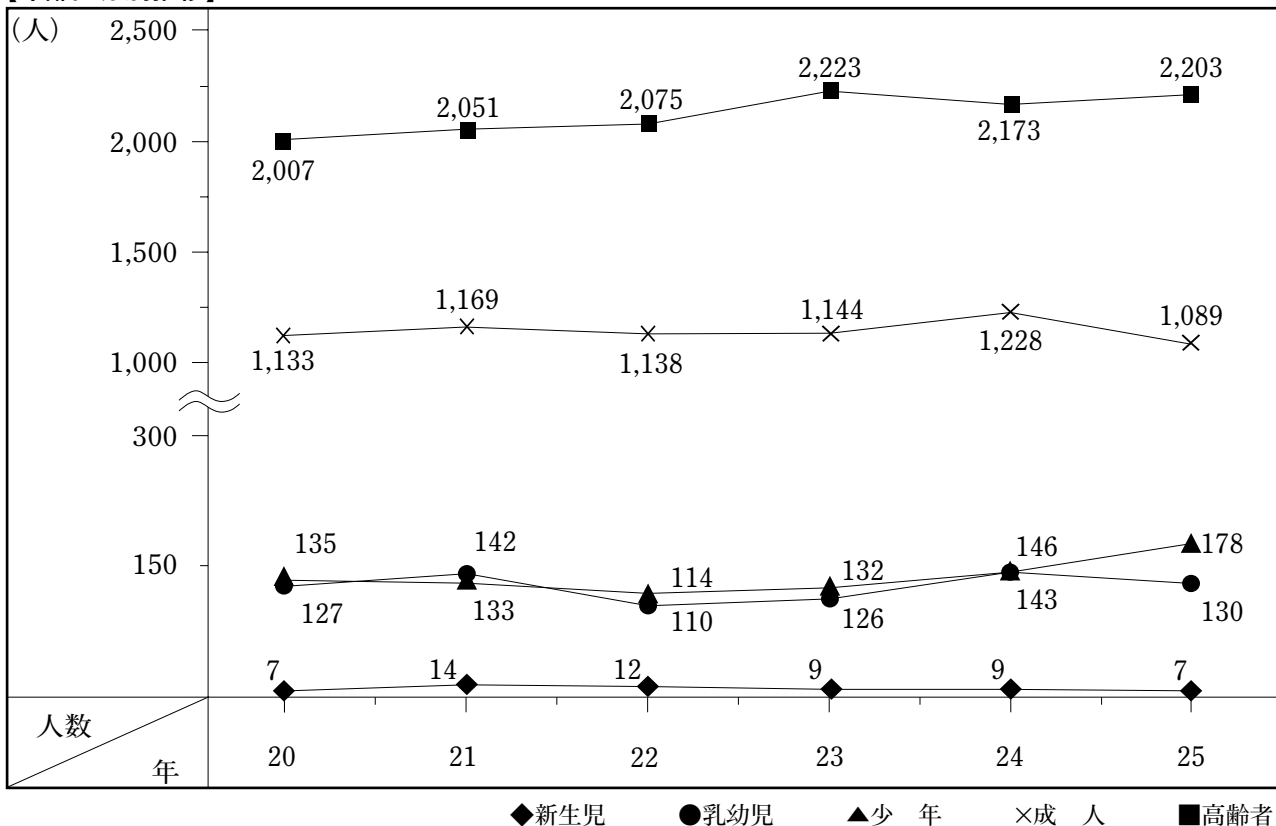
3. 年齢区分別搬送人員

H25. 1. 1 ~ H25. 12. 31

事故種別 \ 年齢区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火災				1	1	2
自然災害						
水難		1		3	2	6
交通事故		7	46	148	76	277
労働災害				25	1	26
運動競技			26	14		40
一般負傷		17	11	96	363	487
加害			1	9	2	12
自損行為			1	15	3	19
急病	2	88	84	610	1,278	2,062
転院搬送	5	17	9	166	475	672
その他				2	2	4
合計	7	130	178	1,089	2,203	3,607
構成比 (%)	0.2	3.6	4.9	30.2	61.1	100.0
前年	9	143	146	1,228	2,173	3,699
前年比	△ 2	△ 13	32	△ 139	30	△ 92

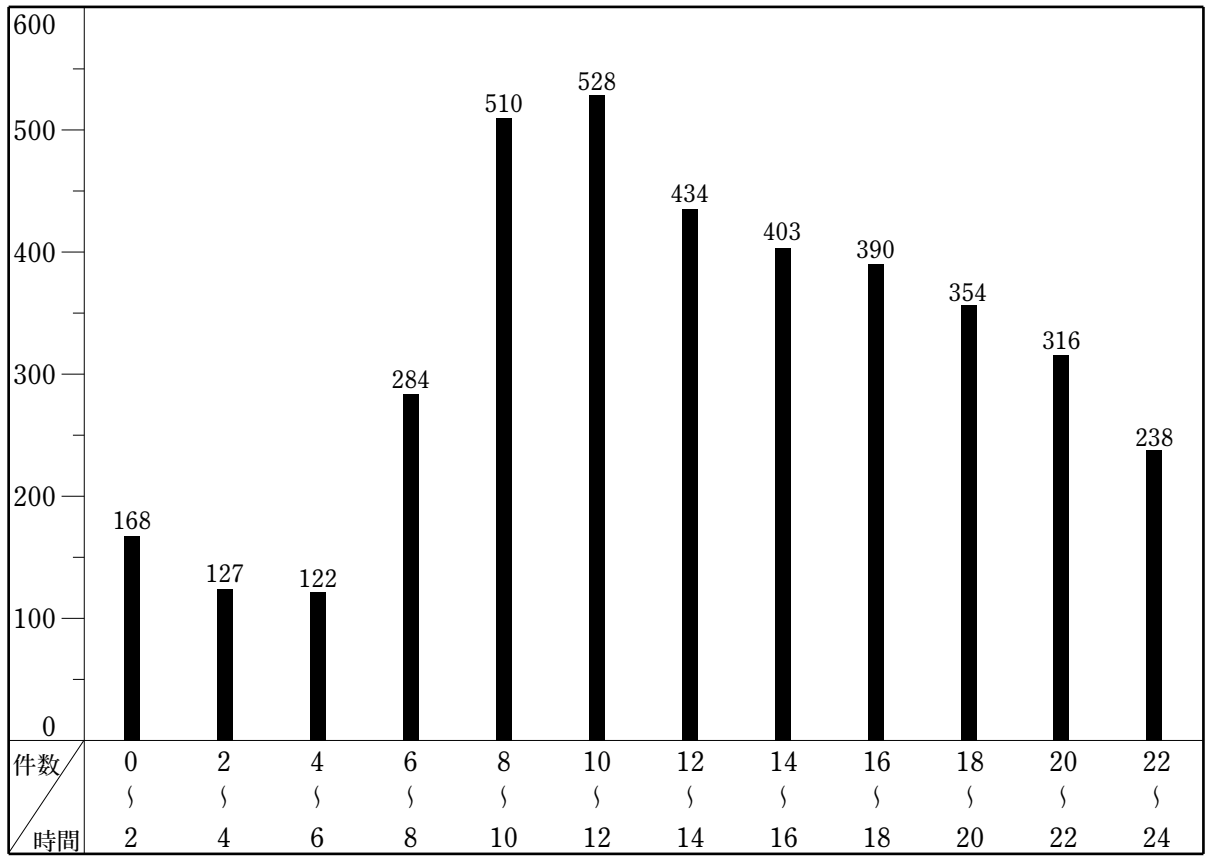
新生児 生後28日未満
 乳幼児 生後28日以上～満7歳未満
 少年 満7歳以上～満18歳未満
 成人 満18歳以上～満65歳未満
 高齢者 満65歳以上

【年齢区分別推移】



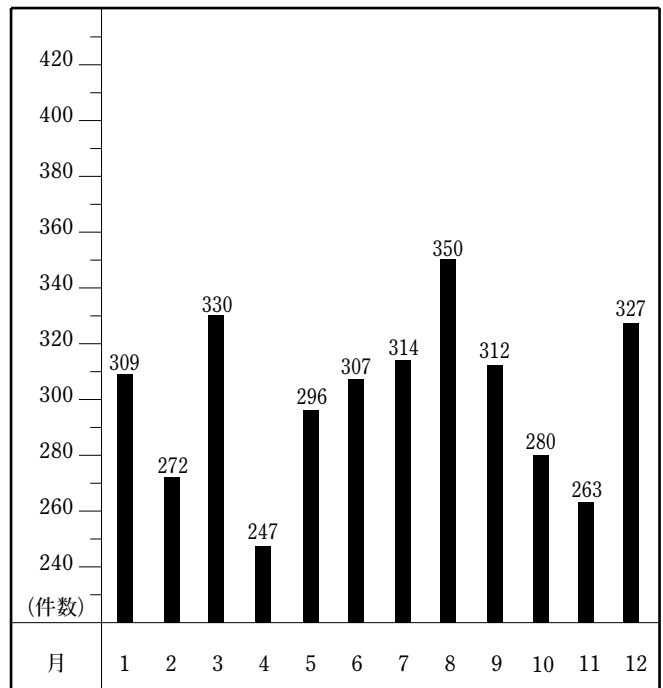
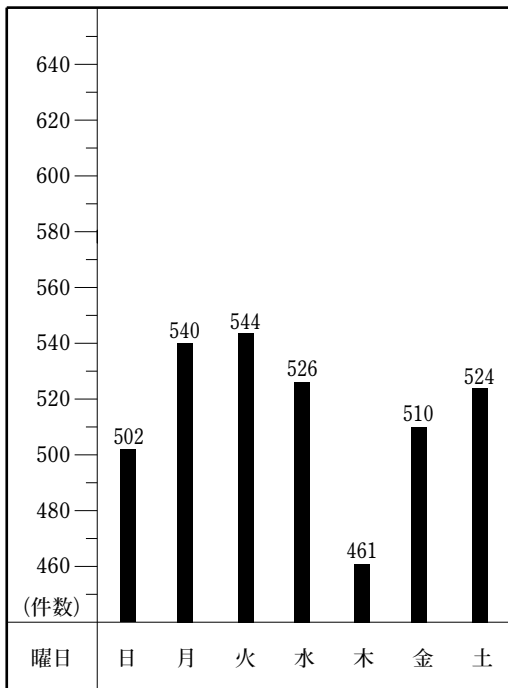
4. 時間別出場状況

H25. 1. 1～H25. 12. 31



5. 曜日・月別出場状況

H25. 1. 1～H25. 12. 31



6. 救急隊員の行った応急処置状況（搬送者のうち）

H25. 1. 1 ~ H25. 12. 31

応急処置		事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計	前年	前年比	
止	血		7	16	45	9	77	86	△ 9	
固	定		2	37	38	19	96	131	△ 35	
心	肺	蘇生	60		8	10	78	105	△ 27	
酸	素	吸入	370	10	24	191	744	744		
気	道	確保	60	1	5	7	73	112	△ 39	
		ただし、※1. 2. 3を除く								
保	温		114	7	27	32	180	362	△ 182	
被	覆		6	50	126	20	202	222	△ 20	
除	細	動	9		1		10	14	△ 4	
大 急 処 置	在宅療法継続		3				3	6	△ 3	
	※1 経鼻エアウェイ		8		1		9	2	7	
	咽頭鏡・鉗子		3		1		4	4		
	ショックパンツ									
	血圧測定		1,808	241	420	624	3,093	3,208	△ 115	
	聴診器による心音・呼吸音等聴取		414	39	53	66	572	624	△ 52	
	血中酸素飽和度測定		1,905	254	444	706	3,309	3,387	△ 78	
	心電図		984	15	74	203	1,276	1,261	15	
	特	静脈路確保(輸液)		18		4	3	25	43	△ 18
	定	※2 ラリゲアルマスク等		4			1	5	8	△ 3
行	※3 気管挿管		11		6	1	18	31	△ 13	
為	薬剤投与		10				10	18	△ 8	
その他の応急処置			1,324	79	196	308	1,907	1,820	87	
処置人数			2,001	261	470	736	3,468	3,601	△ 133	
構成比			57.7	7.5	13.6	21.2	100.0			

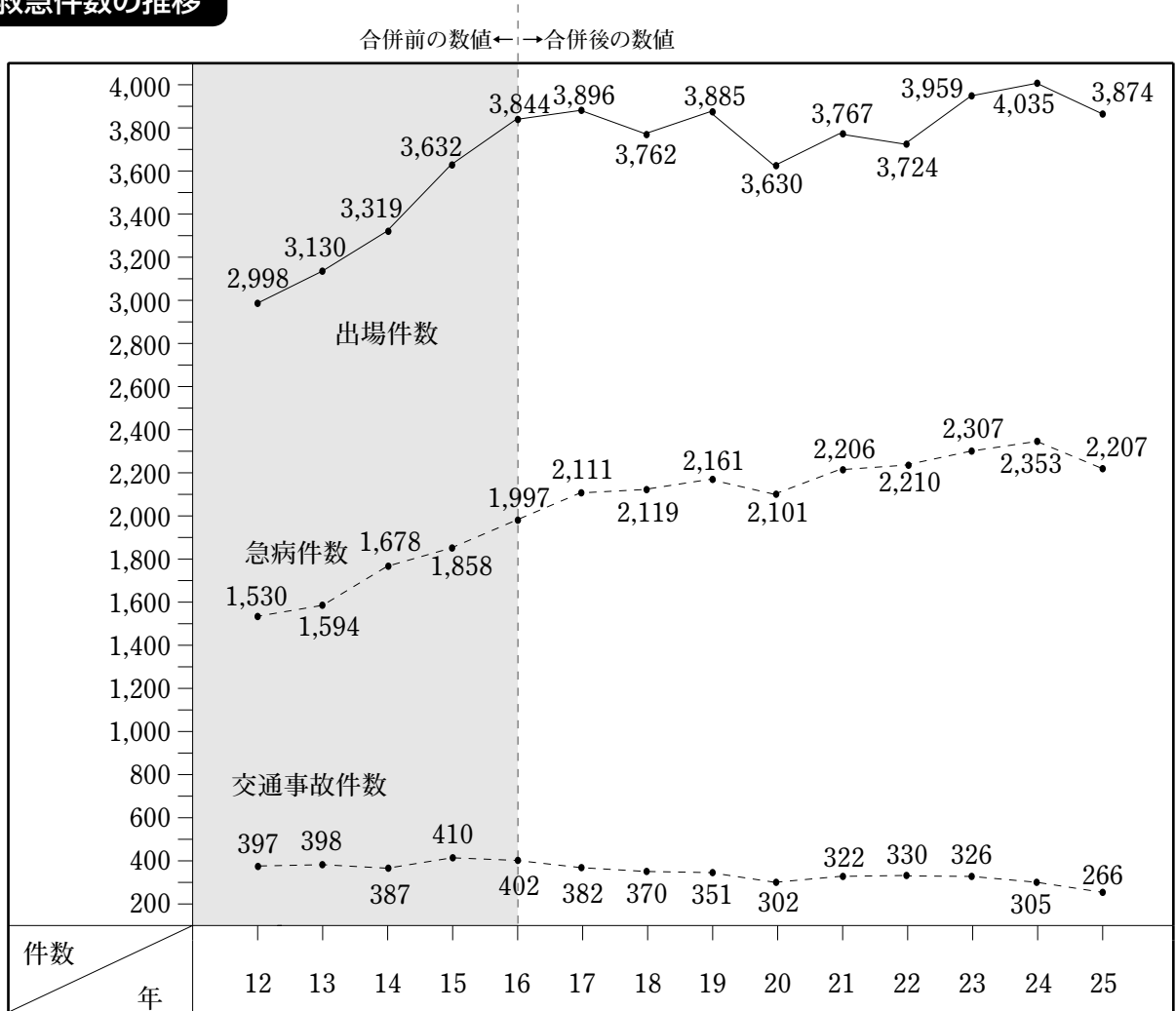
7. 不搬送原因別出場件数

H25. 1. 1 ~ H25. 12. 31

不搬送理由	緊急性 な	傷 害 し	拒 否	酪 酩	死 亡	現 処 場 置	そ の 他	計
出場件数	37	21	76	13	58	64	58	327

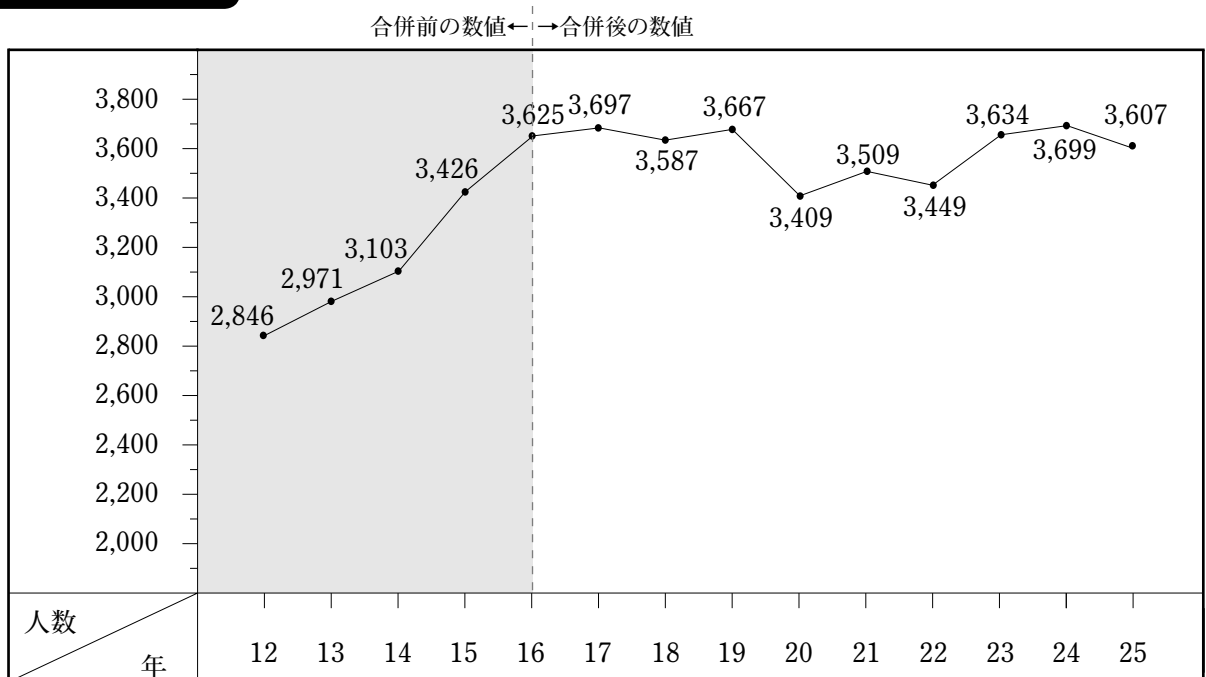
(その他には誤報いたずら含む)

8. 救急件数の推移



※合併前の数値（祁答院地区を除いたもの）

9. 搬送人員の推移

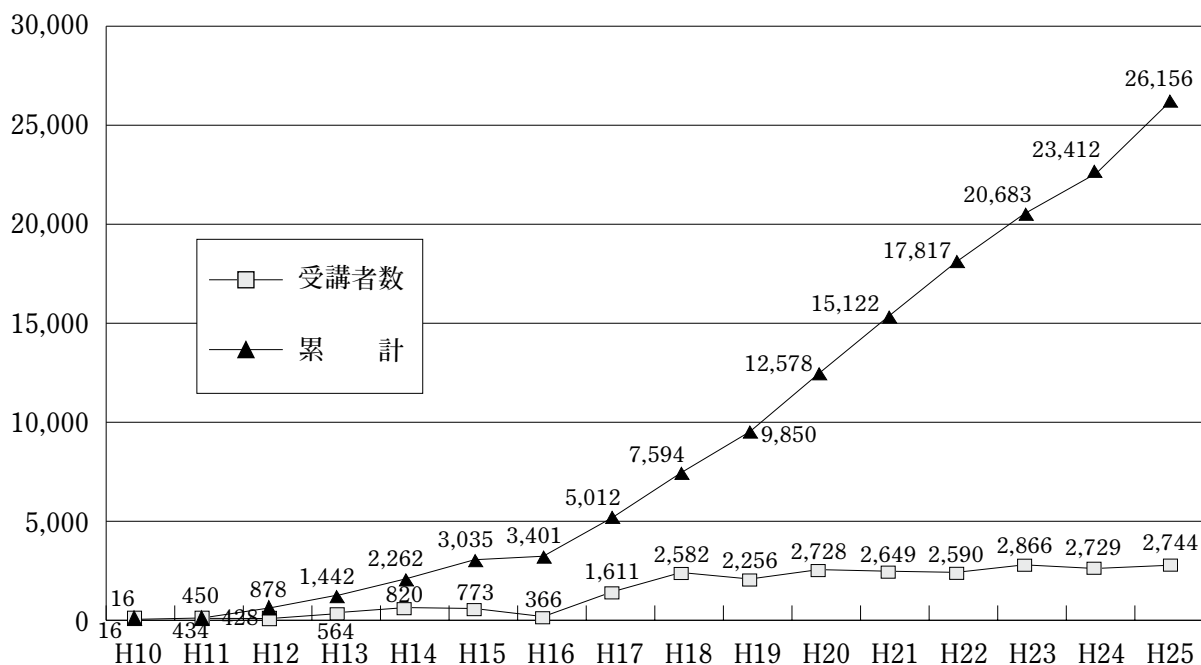


※合併前の数値（祁答院地区を除いたもの）

10. 住民に対する応急手当普及啓発活動状況

年 区分	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
実施回数	1	15	17	25	37	38	25	82	145	116	142	134	133	140	142	146
受講者数	16	434	428	564	820	773	366	1,611	2,582	2,256	2,728	2,649	2,590	2,866	2,729	2,744
累 計	16	450	878	1,442	2,262	3,035	3,401	5,012	7,594	9,850	12,578	15,227	17,817	20,683	23,412	26,156
市民に占める 受講割合	0%	0%	1%	1%	2%	3%	3%	5%	7%	10%	12%	15%	18%	21%	23%	26%

※ H17～ AED（自動体外式除細動器）を含む講習にした



11. CPA 患者社会復帰状況

年 区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
CPA 患者数（搬送者）	72 人	84 人	66 人	98 人	77 人	78 人	86 人	110 人	105 人	71 人
CPR 口頭指導	15.3%	32.1%	16.7%	24.5%	41.6%	52.6%	37.2%	43.6%	66.7%	67.6%
バイスタンダーCPR	15.3%	32.1%	36.4%	42.9%	40.3%	46.2%	33.7%	38.2%	41.9%	36.6%
蘇 生 率	0.0%	0.0%	9.1%	17.3%	14.3%	12.8%	20.9%	19.1%	19.0%	19.7%
社 会 復 帰 者	0 人	0 人	2 人	6 人	6 人	4 人	2 人	4 人	3 人	3 人
社 会 復 帰 率	0.0%	0.0%	3.0%	6.1%	7.8%	5.1%	2.3%	3.6%	2.9%	4.2%

※ CPA……………CardioPulmonary Arrest の略で、心肺停止のことをいう。

※ CPR……………CardioPulmonary Resuscitation の略で、心肺蘇生法のことをいう。

※バイスタンダー……救急現場に居合わせた人（発見者、同伴者等）。

※社会復帰……………心肺停止により救急搬送された人が、回復により歩いて退院したことをさす。

12. 事故種別救助活動状況

H25. 1. 1 ~ H25. 12. 31

事故種別 区分	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	そ の 他 の 事 故	計
出 場 件 数	2	25	8			3			3	47
活 動 件 数	2	16	7			2			5	32
救 助 人 員	1	17	5			1			2	26

・消防機関が救助活動を行う目的で出場した件数
 なお、火災の場合は消防機関が何らかの救助活動を行った件数

13. 事故種別出場及び活動車両状況

H25. 1. 1 ~ H25. 12. 31

事故種別 車両区分	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	そ の 他 の 事 故	計
救助工作車	2	21	7			3			9	42
	2	5	6			2			3	18
消防ポンプ 自 動 車	7	21	7						11	46
	5	12	6						7	30
はしご車及び 屈折はしご車			1							1
			1							1
指揮車及び 指 令 車	3	1	2							6
	1	1								2
救急自動車	2	31	9			3			8	53
	1	15	8			2			3	29
船 舶										
そ の 他	2	1	1							4
	1	1	1							3
消防団車両		5	2						1	8
		4	2						4	6
計	16	80	29			6			30	158
	10	38	24			4			13	89

・救助活動のために出場した車両等の台数

※上段 出動車両台数
 下段 活動車両台数

VI. 消防団及び消防協力団体



電力復旧訓練



消防操法大会



総合防災訓練



ガス漏れ復旧訓練



1. 薩摩川内市消防団の組織

薩摩川内市消防団は、消防局の中央消防署・西部消防署・東部消防署・上甕分駐所・下甕分駐所の管轄区域にリンクさせ、中央・西部・東部・上甕・下甕の5大隊を、その下に9方面隊・32分団を組織。また、女性団員は、団本部に団本部付き女性分団を、上甕・下甕大隊には、分団所属の女性団員で構成する併任の大隊付き女性部を置いている。

薩摩川内市消防団の組織

H26. 4. 1 現在

		分団名称	部数	班数	団員数	所轄区域		
薩摩川内市消防団	団本部副団長(兼務) 団長付本部員	団本部付き女性分団	1部	1班	19	団本部		
		川内中央南分団	4部	8班	73	川内・平佐西地区		
	中央大隊 (大隊長)	川内南方面隊 (方面隊長) 本部長 (副方面隊長) 本部長 (副方面隊長)	川内南分団	4部	10班	68	隈之城・永利地区	
			平佐東分団	2部	4班	30	平佐東地区	
			高江分団	1部	2班	22	峰山地区	
		川内北方面隊 (方面隊長) 本部長 (副方面隊長) 本部長 (副方面隊長)	川内中央北分団	4部	8班	75	亀山・可愛・育英地区	
			下東郷分団	2部	4班	29	八幡地区	
			高城東分団	2部	4班	36	高来地区	
			城上分団	2部	4班	31	城上・吉川地区	
			東郷中央分団	2部	4班	49	斧渕地区	
			東郷東分団	2部	4班	34	南瀬・山田地区	
	東郷方面隊 (方面隊長) 本部長 (副方面隊長) 本部長 (副方面隊長)	東郷西分団	2部	4班	30	鳥丸・藤川地区		
		西部大隊 (大隊長)	川内西方面隊 (方面隊長) 本部長 (副方面隊長) 本部長 (副方面隊長)	水引分団	2部	4班	33	水引地区
				高城西分団	2部	4班	38	湯田・西方地区
	川内西分団			2部	4班	33(2)	滄浪・寄田地区	
	東部大隊 (大隊長)	樋脇方面隊 (方面隊長) 本部長 (副方面隊長) 本部長 (副方面隊長)	樋脇北分団	2部	4班	25	倉野・樋脇(上樋脇)地区	
			樋脇中央分団	2部	4班	35	樋脇(上樋脇を除く)地区	
			市比野中央分団	2部	4班	32	市比野地区	
			市比野南分団	2部	4班	29	藤本・野下地区	
		入来方面隊 (方面隊長) 本部長 (副方面隊長) 本部長 (副方面隊長)	副田分団	2部	4班	37	副田地区	
			清色分団	1部	2班	22	入来地区	
			大馬越分団	1部	2班	22	大馬越・八重地区	
		祁答院方面隊 (方面隊長) 本部長 (副方面隊長) 本部長 (副方面隊長)	朝陽分団	1部	2班	22	朝陽地区	
			黒木分団	1部	2班	21	黒木地区	
			上手分団	1部	2班	22	上手地区	
			下手分団	2部	4班	30	大村・轟地区	
			藺牟田分団	2部	4班	28	藺牟田地区	
	上甕大隊 (大隊長)	上甕方面隊 (方面隊長) 本部長 (副方面隊長) 本部長 (副方面隊長)	里地区	4部	7班	61	里地区	
			上甕中央分団	4部	7班	53	上甕(浦内地区を除く)	
			浦内分団	2部	4班	37	上甕(浦内)地区	
	上甕大隊付き女性部: 1部 2班 実員(16) 分団所属で併任							
	下甕大隊 (大隊長)	下甕方面隊 (方面隊長) 本部長 (副方面隊長) 本部長 (副方面隊長)	下甕北分団	5部	10班	67	瀬々野浦・内川内・長浜・青瀬地区	
下甕南分団			4部	7班	61	手打・片野浦地区		
鹿島分団			3部	5班	39	鹿島地区		
下甕大隊付き女性部: 1部 2班 実員(18) 分団所属で併任								

団長 1 副団長 5 方面隊長 9 本部長 13 分団長 33 副分団長 33 部長 77 班長 151 団員 949 実員 1,271 (内女性 55) 定員 1,329
 【副団長級】 【分団長級】
 (団長付本部長 1)
 (副方面隊長 12)

2. 消防団員定数及び実員

H26. 4. 1 現在

階級 区分	団 長	副団長	方面隊長	本部員 (副方面隊長)	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
定 数	1	5	9	13	32	32	77	151	1,009	1,329
実 員	1	5	9	13	33	33	77	151	949	1,271

3. 消防団員の年齢

H26. 4. 1 現在

年齢	18歳以上 20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上 60歳未満	60歳以上	平均年齢
1,271 (58)	2 (0)	34 (1)	114 (2)	175 (8)	204 (6)	207 (9)	206 (8)	187 (11)	96 (4)	46 (5)	42.5歳 (44.9)

() は女性団員

4. 方面隊別団員数

H26. 4. 1 現在

区分 方面隊名	分 団 数	団 員 数 (人)	方面隊人口 (人)	世 帯 数 (世帯)	団員1人あたり 人口(人)
川内南方面隊	4	193	38,506	17,186	199
川内北方面隊	4	171	28,865	13,068	168
東郷方面隊	3	113	5,505	2,429	48
川内西方面隊	3	104	4,714	2,522	45
樋脇方面隊	4	121	6,782	3,288	56
入来方面隊	4	103	5,081	2,508	49
祁答院方面隊	4	101	3,877	1,845	38
上甕方面隊	3	151	2,635	1,457	17
下甕方面隊	3	167	2,474	1,529	14

※団長・団本部・団本部付女性分団の計47名を除く

5. 消防団員の勤続年数

H26. 4. 1 現在

勤続年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
1,271 (58)	333 (17)	245 (26)	246 (8)	201 (2)	122 (1)	73 (0)	51 (0)

() は女性団員

6. 消防団車両の概要

H26. 4. 1 現在

番号	大隊	方面隊	分団名	部名	車両名	車種	登録番号	購入年月	経過 年数	ポンプ及び メーカー	備考	
1	団本部		団本部	団本部	団本部車	トヨタ	鹿児島 88 す 9533	H 10.11	16			
2				団本部	ひけし号	三菱	鹿児島 22 す 1060	H 4. 5	22			
3				団本部	支援車	三菱	鹿児島 88 す 7692	H 9. 3	17			
4				団本部	予備積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 3675	H 5. 3	21			
5			西部大隊	団本部	大隊車	ダイハツ	鹿児島 80 あ 738	H 7. 9	19			
6			東部大隊	団本部	大隊車	ダイハツ	鹿児島 80 あ 476	H 3.12	23			
7			上甌大隊	団本部	大隊車	スズキ	鹿児島 80 あ 682	H 7. 3	19			
8			下甌大隊	団本部	大隊車	ダイハツ	鹿児島 880 あ 1193	H 24.12	2			
9	中 央 大 隊		川内中央南	向田部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 さ 3730	H 13.11	13	A-2 日本 ドライケミカル		
10				宮里部	積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 4882	H 6. 7	20			
11				中央一部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 す 618	H 19.12	7	A-2 日本機械		
12				中央二部	積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 8101	H 9. 9	17			
13			川内南	隈之城部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 さ 3731	H 13.11	13	A-2 日本 ドライケミカル		
14				中福良部	積載車	トヨタ	鹿児島 800 す 5095	H 25.11	1			
15				宮崎部	積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 5972	H 7. 9	19			
16				永利部 永利班	積載車	トヨタ	鹿児島 800 さ 1069	H 12. 1	14			
17			永利部 百次班	積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 8100	H 9. 9	17				
18			平佐東	一部	積載車	トヨタ	鹿児島 800 さ 6234	H 15.10	11			
19				二部	積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 8099	H 9. 9	17			
20			高江	高江部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 さ 6283	H 15.10	11	A-2 日本 ドライケミカル		
21			川内北	川内中央北	大小路部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 さ 5561	H 15. 3	11	A-2 日本 ドライケミカル	
22					中郷部	積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 7052	H 8.10	18		
23					上川内部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 さ 7486	H 16.11	10	A-2 日本 ドライケミカル	
24					亀山部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 さ 7485	H 16.11	10	A-2 日本 ドライケミカル	
25				下東郷	一部	積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 9545	H 10.12	16		
26					二部	ミニ積載車	ダイハツ	鹿児島 80 あ 859	H 8.10	18		
27				高城東	高城部	積載車	トヨタ	鹿児島 800 さ 3864	H 13.12	13		
28	陽成部	積載車			トヨタ	鹿児島 88 す 9546	H 10.12	16				
29	城上	上城上部		積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 5971	H 7. 9	19				
30		下城上部		積載車	トヨタ	鹿児島 800 す 5098	H 25.11	1				
31	東郷	東郷中央	一部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 す 2905	H 22.12	4	A-2 日本 ドライケミカル			
32				ミニ積載車	スズキ	鹿児島 80 あ 233	S 63. 3	27				
33			二部	積載車	トヨタ	鹿児島 800 す 5099	H 25.11	1				
34				ミニ積載車	スズキ	鹿児島 80 あ 234	S 63. 3	27				
35		東郷東	南瀬部	ポンプ車	三菱	鹿児島 88 す 8087	H 9. 9	17	A-2 日本 ドライケミカル			
36			山田部	ポンプ車	三菱	鹿児島 800 さ 462	H 11. 9	15	A-2 日本機械			

番号	大隊	方面隊	分団名	部名	車両名	車種	登録番号	購入年月	経過年数	ポンプ及びメーカー	備考	
37	中央大隊	東郷	東郷西	鳥丸部	ポンプ車	いすゞ	鹿児島 800 さ 2139	H 12. 9	14	A-2 エレファント		
38				藤川部	ポンプ車	三菱	鹿児島 88 す 6018	H 7.10	19	A-2 モリタ		
39	西部大隊	川内西	水引	水引部	積載車	トヨタ	鹿児島 800 さ 3863	H 13.12	13			
40				港部	積載車	トヨタ	鹿児島 800 さ 3865	H 13.12	13			
41			高城西	西方部	ポンプ車	三菱	鹿児島 88 す 9513	H 10.12	16	A-2 日本 ドライケミカル		
42				湯田部	積載車	トヨタ	鹿児島 800 さ 2446	H 12.12	14			
43			川内西	久見崎部	積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 4881	H 6. 7	20			
44					寄田部	積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 7053	H 8.10	18		
45						ミニ積載車	ダイハツ	鹿児島 80 あ 963	H 9. 9	17		
46	東部大隊	樋脇	樋脇北	倉野部	積載車	トヨタ	鹿児島 800 さ 6240	H 15.10	11			
47				岩下部	積載車	ニッサン	鹿児島 88 す 6210	H 7.12	19			
48			樋脇中央	塔之原部	ポンプ車	いすゞ	鹿児島 800 さ 693	H 11.10	15	A-2 モリタ		
49				河内部	積載車	ニッサン	鹿児島 88 す 6209	H 7.12	19			
50			市比野中央	市比野部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 す 2841	H 22.11	4	A-2GM いちほら		
51					積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 9347	H 10.10	16			
52		上手部			積載車	ニッサン	鹿児島 88 す 7363	H 9. 1	17			
53		市比野南	藤本部	積載車	ニッサン	鹿児島 88 す 6344	H 8. 2	18				
54				野下部	積載車	トヨタ	鹿児島 800 す 5096	H 25.11	1			
55		大入来	副田	一部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 す 5079	H 25.10	1	A-2 日本 ドライケミカル		
56				二部	積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 7097	H 8.10	18			
57			清色	清色部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 す 407	H 19. 9	7	A-2 吉谷機械		
58	大馬越		大馬越部	積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 7239	H 8.12	18				
59	朝陽		朝陽部	積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 6191	H 7.11	19				
60	祁答院		黒木	1部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 さ 8652	H 17.12	9	A-2 日本 ドライケミカル		
61		上手		1部	ポンプ車	三菱	鹿児島 800 さ 5196	H 14.12	12	A-2 モリタ		
62		下手	1部	ポンプ車	三菱	鹿児島 800 さ 3782	H 13.12	13	A-2 モリタ			
63			2部	積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 9544	H 10.12	16				
64		藺牟田	1部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 す 2028	H 21.11	5	A-2 日本 ドライケミカル			
65			2部	積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 9543	H 10.12	16				

番号	大隊	方面隊	分団名	部名	車両名	車種	登録番号	購入年月	経過年数	ポンプ及びメーカー	備考		
66	上 甌 大 隊	上甌	里	北部	積載車	トヨタ	鹿児島 800 さ 2334	H 12.11	14				
67				中部	積載車	トヨタ	鹿児島 800 さ 2337	H 12.11	14				
68				南部	積載車	トヨタ	鹿児島 800 さ 839	H 11.11	15				
69				支所部	水槽付ポンプ車	日野	鹿児島 800 さ 9738	H 19. 1	7	A-2GM いちほら	水 1.5t		
70			上甌中央	中甌部	多機能型	いすゞ	鹿児島 880 す 2318	H 22. 3	4	モリタ			
71						ミニ積載車	ダイハツ	鹿児島 880 あ 579	H 20.12	6			
72					江石部	ミニ積載車	ダイハツ	鹿児島 880 あ 1191	H 24.12	2			
73					平良部	ミニ積載車	ダイハツ	鹿児島 880 あ 1341	H 25.11	1			
74					支所部	ポンプ車	いすゞ	鹿児島 88 す 9711	H 11. 2	15	A-2 モリタ		
75					浦内	浦内部	ミニ積載車	スズキ	鹿児島 80 あ 681	H 7. 1	19		
76							ミニ積載車	ダイハツ	鹿児島 880 あ 1340	H 25.11	1		
77							桑之浦部	ミニ積載車	スズキ	鹿児島 80 あ 599	H 5.12	21	
78			下 甌 大 隊	下甌	下甌北	長浜1部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 す 399	H 19. 9	7	A-2 日本 ドライケミカル	
79						長浜2部	多機能型	いすゞ	鹿児島 800 す 1289	H 20.11	6	モリタ	
80	長浜2部 (内川内)	ミニ積載車				三菱	鹿児島 80 あ 973	H 9.12	17				
81	長浜3部 (芦浜)	ミニ積載車				三菱	鹿児島 80 あ 876	H 8.12	18				
82	青瀬部	積載車				トヨタ	鹿児島 88 す 6212	H 7.12	19				
83		ミニ積載車				三菱	鹿児島 80 あ 771	H 7.12	19				
84	瀬々浦部	積載車				トヨタ	鹿児島 88 す 9755	H 11. 2	15				
85		P付ミニ積載車				スバル	鹿児島 80 あ 1086	H 10.11	16				
86	下甌南	手打1部			ポンプ車	日野	鹿児島 800 さ 7479	H 16.11	10	A-2 モリタ			
87		手打2部			ミニ積載車	ホンダ	鹿児島 80 あ 1077	H 10.11	16				
88					積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 9547	H 10.12	16				
89		片野浦部			積載車	トヨタ	鹿児島 88 す 5153	H 6.12	20				
90					ミニ積載車	三菱	鹿児島 80 あ 772	H 7. 1	19				
91		支所部			ミニ積載車	三菱	鹿児島 80 あ 654	H 6. 9	20				
92		鹿島			一部	ポンプ車	日野	鹿児島 800 さ 9609	H 18.12	8	A-2 日本機械		
93	二部				積載車	トヨタ	鹿児島 800 さ 6423	H 15.12	11				
94					ミニ積載車	ダイハツ	鹿児島 880 あ 1192	H 24.12	2				
95	支所部	ミニ積載車	三菱	鹿児島 80 あ 1664	H 15.12	11							

7. 小型ポンプの概要

H26. 4. 1 現在

番号	大隊	方面隊	分団名	部 名	機種名	購入年月	型 式	ポンプ級	備 考		
1		団本部	団本部	団本部	トーハツ	H 13. 11	VC 62AS	B-3 級			
2	中	川内南	川内中央南	宮里部	シバウラ	H 15. 11	SF 656MZ	〃			
3				中央二部	ラビット	H 20. 10	P 477	〃			
4			川内南	川内南	中福良部	トーハツ	H 23. 12	VF 53AS	〃		
5					宮崎部	ラビット	H 12. 10	P476	〃		
6					永利部永利班	ラビット	H 9. 11	P 455	〃		
7					永利部百次班	トーハツ	H 9. 9	V 46BS	〃		
8			平佐東	平佐東	一部	シバウラ	H 15. 11	SF 656MZ	〃		
9					二部	ラビット	H 20. 10	P 477	〃		
10				高江	高江部	シバウラ	H 4. 12	TF-35	〃		
11			大	川内北	川内中央北	中郷部	トーハツ	H 13. 11	VC 62A	〃	
12	下東郷	一部			ラビット	H 12. 10	P 476	〃			
13		二部			ラビット	H 12. 10	P 476	〃			
14	高城東	高城東			高城部	トーハツ	H 17. 3	VC 62BS	〃		
15					陽成部	トーハツ	H 17. 3	VC 62BS	〃		
16	城上	城上			上城上部	ラビット	H 13. 11	P 476	〃		
17					下城上部	ラビット	H 9. 12	P 455	〃		
18	隊	東郷	東郷中央	一部	シバウラ	H 10. 6	SF 656MH	〃			
19				二部	トーハツ	H 23. 12	VF 53AS	〃			
20			トーハツ		H 5. 3	V 46AS	〃				
21			東郷東	東郷東	南瀬部	トーハツ	H 11. 7	V 46BS	〃		
22					山田部	ラビット	H 9. 7	P 455	〃		
23			東郷西	東郷西	鳥丸部	シバウラ	H 10. 6	SF 656MH	〃		
24					藤川部	シバウラ	H 15. 8	SF 656MZ	〃		
25			西	川内西	水引	水引部	ラビット	H 12. 10	P 476	〃	
26	港部	トーハツ				H 17. 3	VC 62BS	〃			
27	高城西	高城西			西方部	シバウラ	H 7. 9	TF-35	〃		
28					湯田部	シバウラ	H 10. 12	SF 661	〃		
29	大	川内西			川内西	久見崎部	トーハツ	H 24. 12	VF 53AS	〃	
30						寄田部	トーハツ	H 13. 11	VC 62A	〃	
31							トーハツ	H 9. 9	V 46BS	〃	

番号	大隊	方面隊	分団名	部 名	機種名	購入年月	型 式	ポンプ級	備 考	
32	東 部 大 隊	樋脇	樋脇北	倉野部	トーハツ	H 13. 11	VC 52AS	B-3 級		
33					トーハツ	S 62. 9	V 50C	〃		
34				岩下部	ラビット	H 18. 1	P 476B	〃		
35				樋脇中央	河内部	ラビット	H 9. 12	P 455	〃	
36			ラビット			S 62. 3	P 408R	〃		
37			市比野中央	市比野部	ラビット	H 10. 10	P 555	〃		
38					上手部	トーハツ	H 23. 12	VF 53AS	〃	
39				シバウラ		H 6. 11	SF 655M	〃		
40			市比野南	藤本部	シバウラ	H 21. 12	SF 656AZ	〃		
41					トーハツ	H 5. 12	V 46AS	〃		
42				野下部	ラビット	H 16. 8	P 476A	〃		
43					トーハツ	H 7. 12	V 46AS	〃		
44			入来	副田	二部	トーハツ	H 12. 11	VC 62AS	〃	
45				大馬越	大馬越部	トーハツ	H 12. 7	VC 62AS	〃	
46		朝陽		朝陽部	シバウラ	H 9. 7	SF 660MH	〃		
47		祁答院	黒木	1 部	ラビット	H 13. 9	P 476	〃		
48			上手	1 部	ラビット	H 10. 12	P 476	〃		
49			下手	2 部	ラビット	H 10. 12	P 476	〃		
50			蘭牟田	2 部	ラビット	H 10. 12	P 476	〃		
51		上 甌 大 隊	上甌	里	北部	ラビット	H 10. 11	P 455	〃	
52	中部				トーハツ	H 24. 12	VF 53AS	〃		
53	南部				ラビット	H 12. 12	P 455	〃		
54	上甌中央			中甌部	トーハツ	H 6. 12	V 4601	〃		
55					トーハツ	H 20. 12	VC 62BS	〃		
56				江石部	トーハツ	H 24. 12	VF 53AS	〃		
57	平良部			シバウラ	H 21. 12	SF 656AZ	〃			
58	浦内			浦内部	シバウラ	H 21. 12	SF 656AZ	〃		
59					ラビット	H 5. 12	P 450	〃		
60			桑之浦部	トーハツ	H 24. 12	VF 53AS	〃			

番号	大隊	方面隊	分団名	部 名	機種名	購入年月	型 式	ポンプ級	備 考	
61	下 甌 大 隊	下甌	下甌北	長浜2部	トーハツ	H 20. 11	VF53AS	B-3級		
62				長浜2部 (内川内)	ラビット	H 9. 11	P 450S	〃		
63				長浜3部 (芦浜)	シバウラ	H 20. 9	SF 756AZ	〃		
64				青瀬部	シバウラ	H 25. 11	SF 656AZi	〃		
65					ラビット	H 7. 12	P 450S	〃		
66				瀬々野浦部	ラビット	H 9. 11	P 455	〃		
67					ラビット	H 10. 11	P 408RE	〃		
68			下甌南	手打2部	ラビット	H 10. 10	P 457	〃		
69					シバウラ	H 21. 12	SF 656AZ	〃		
70				片野浦	トーハツ	H 23. 12	VF 53AS	〃		
71					ラビット	H 7. 12	P 450RS	〃		
72				支所部	ラビット	H 9. 12	P 455	〃		
73				鹿島	二部	ラビット	H 15. 12	P 455A	〃	
74						ラビット	H 9. 12	P 440S	〃	
75			ラビット			H 18. 1	P 476B	〃		
76			ラビット			H 7. 12	P 450S	〃		
77			ラビット			H 13. 9	P 455A	〃		
78			ラビット			H 16. 9	P 455AS	〃		
79			ラビット			H 16. 11	P 455AS	〃		
80			支所部		ラビット	H 15. 9	P 455A	〃		

8. その他、消防行政協力団体

(1) 薩摩川内市危険物安全協会

(組 織)

H26. 4. 1 現在

会 長	副 会 長	評 議 員	監 事	顧 問	正 会 員	賛 助 会 員
1 名	3 名	10 名	2 名	1 名	116 事業所	12 事業所

(事 業)

- | | |
|---------------------|-----------------------------|
| 1. 消防思想の普及高揚と災害予防対策 | (6) 普通救命講習会の開催 |
| (1) 災害事故例等参考資料の配布 | (7) 接地抵抗計、訓練用消火器の貸出し |
| (2) 法令改正等研修 | 2. 会員相互の親睦 |
| (3) 危険物保全に関する啓発及び指導 | 3. 危険物取扱者及び事業所の表彰 |
| (4) 先進地視察及び災害現場視察 | 4. 薩摩川内市管内危険物取扱事業所の本会への加入促進 |
| (5) 自衛消防隊消火競技大会の実施 | 5. その他本会の目的達成に必要な事業 |

(予 算)

歳 入

平成 26 年度 (単位：円)

会 費	補 助 金	繰 越 金	雑 収 入	計
894,000	0	254,532	10,000	1,158,532

歳 出

会 議 費	事 業 費	事 務 費	県危協負担金	雑 費	予 備 費	計
240,000	378,000	365,000	116,000	5,000	54,532	1,158,532

(2) 薩摩川内市防火管理協会

(組 織)

H26. 4. 1 現在

会 長	副 会 長	理 事	監 事	顧 問	正 会 員	賛 助 会 員
1 名	4 名	29 名	2 名	1 名	378 事業所	11 事業所

(事 業)

- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| 1. 防火管理者の育成及び消防 (防火) 思想の普及高揚 | 5. 防火ポスター展の実施 |
| 2. 防火管理者及び防災担当者の研修会、講習会等 | 6. 各種災害の予防対策の研究 |
| 3. 自衛消防隊消火競技大会の実施 | 7. 消防施設の維持管理の指導及び保守点検 |
| 4. 普通救命講習会の開催 | 8. 協会紙の発行 |
| | 9. 優良会員事業所等の表彰 |
| | 10. その他本会の目的達成に必要なこと |

(予 算)

歳 入

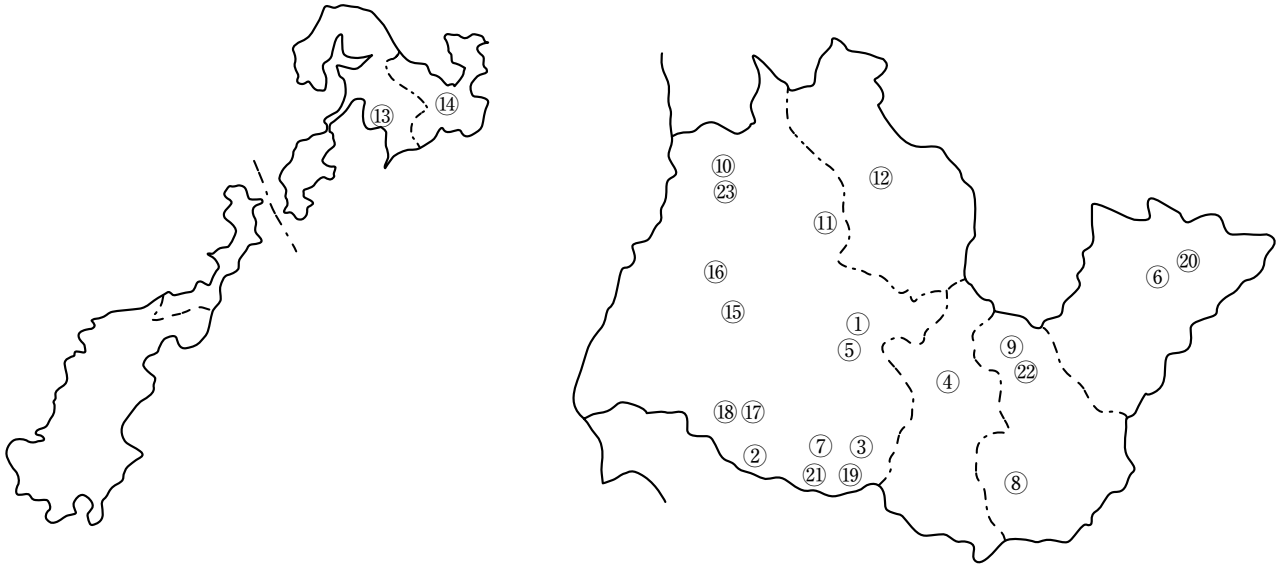
平成 26 年度 (単位：円)

会 費	補 助 金	繰 越 金	雑 収 入	計
1,630,000	0	238,600	1,000	1,869,600

歳 出

会 議 費	事 業 費	事 務 費	雑 費	予 備 費	計
310,000	840,000	615,000	1,000	103,600	1,869,600

● 消防クラブ結成状況

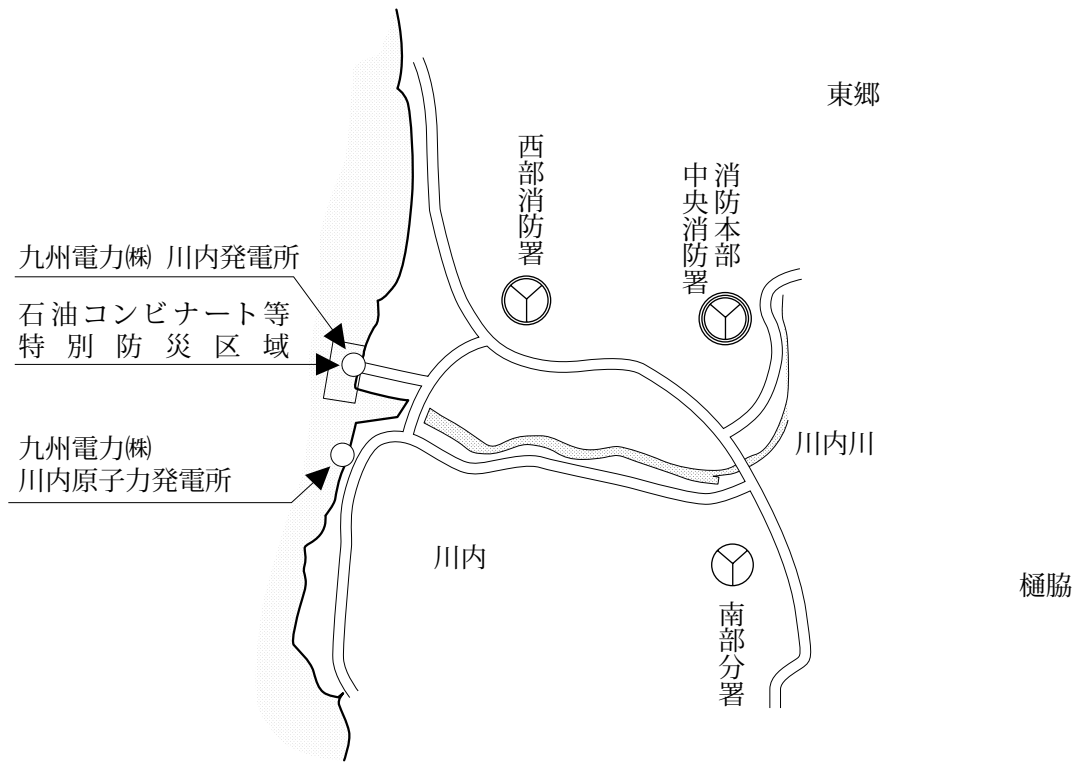


H26. 4. 1 現在

番号	クラブ名	結成年月日	人員	所在地
1	平佐保育園幼年消防隊	S 58. 4.30	135	平佐町 3879 番地 2
2	青山幼稚園幼年消防隊	S 59.10.22	29	青山町 4194 番地
3	永利保育園幼年消防クラブ	S 59.11. 1	101	百次町 1069 番地 22
4	善福寺保育園幼年防火クラブ	S 59.11. 1	64	樋脇町塔之原 1177 番地
5	川内幼稚園幼年消防隊	S 60. 4.22	92	平佐町 3590 番地 2
6	祁答院幼稚園幼年防火クラブ	S 60.10. 1	22	祁答院町下手 255 番地
7	勝目保育園幼年消防隊	S 61.10.27	27	勝目町 5315 番地 71
8	入来保育所幼年消防クラブ	S 61.11.15	39	入来町浦之名 7517 番地 3
9	浄国寺保育園幼年消防クラブ	H 11. 4. 1	82	入来町副田 5752 番地
10	西風園幼年消防クラブ	H 11. 4. 2	23	西方町 2605 番地 1
11	育英保育園幼年消防クラブ	H 11.12. 1	83	中郷 4 丁目 187 番地
12	東郷幼稚園幼年消防クラブ	H 12. 1.11	101	東郷町斧淵 4773 番地 2
13	中津幼稚園幼年消防クラブ	H 13. 5.21	29	上甕町中甕 253 番地
14	里幼稚園幼年消防クラブ	H 13. 6.19	27	里町里 1650 番地 1
15	高江保育園幼年消防クラブ	H 15. 1.15	55	高江町 1901 番地
16	水引保育園幼年消防隊	H 15. 8. 1	14	水引町 4795 番地
17	青山保育園幼年消防クラブ	H 25. 1.25	16	青山町 3586 番地 4
計			939 名	
18	青山少年消防クラブ	S 58.11. 3	15	青山町 4222 番地 14
19	川内精舎少年消防クラブ	H 11. 5. 1	22	百次町 649 番地 1
計			37 名	
20	祁答院幼稚園女性防火クラブ	S 60.10. 1	24	祁答院町下手 255 番地
21	勝目保育園女性消防クラブ	S 63. 1.23	33	勝目町 5315 番地 71
22	副田女性防火クラブ	H 9. 5. 1	12	入来町副田 5857 番地
23	西方女性防火クラブ	H 12. 2. 1	15	西方町 2413 番地
計			84 名	
合計			1,060 名	

9. 特殊施設

H26. 4. 1 現在



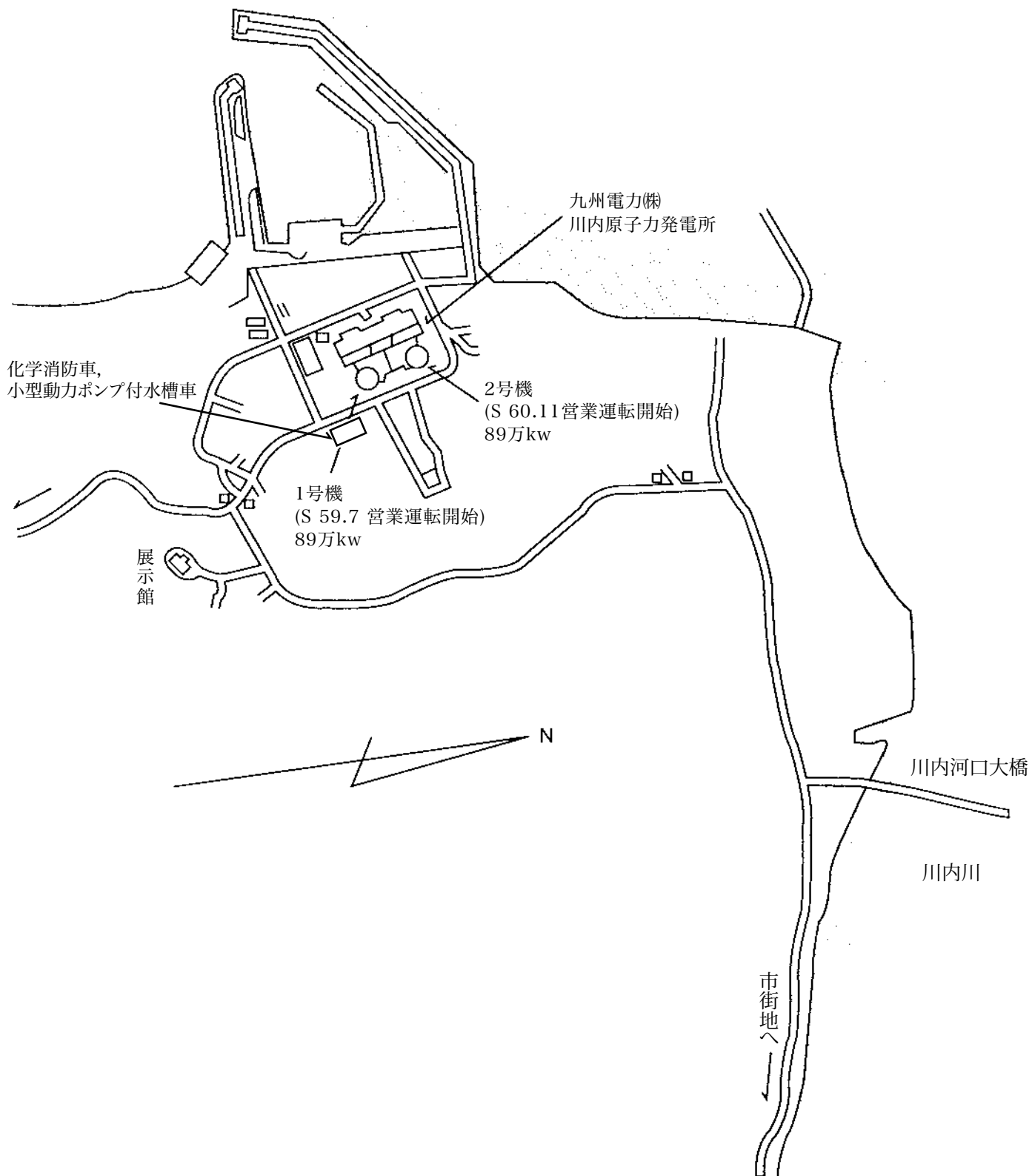
◎ 九州電力(株) 川内発電所

総合出力	1,000,000kw	
1号機	500,000kw	
2号機	500,000kw	
附帯施設		
重油タンク	30,000 kl	1 基
原油タンク	30,000 kl	3 基
軽油タンク	300 kl	2 基

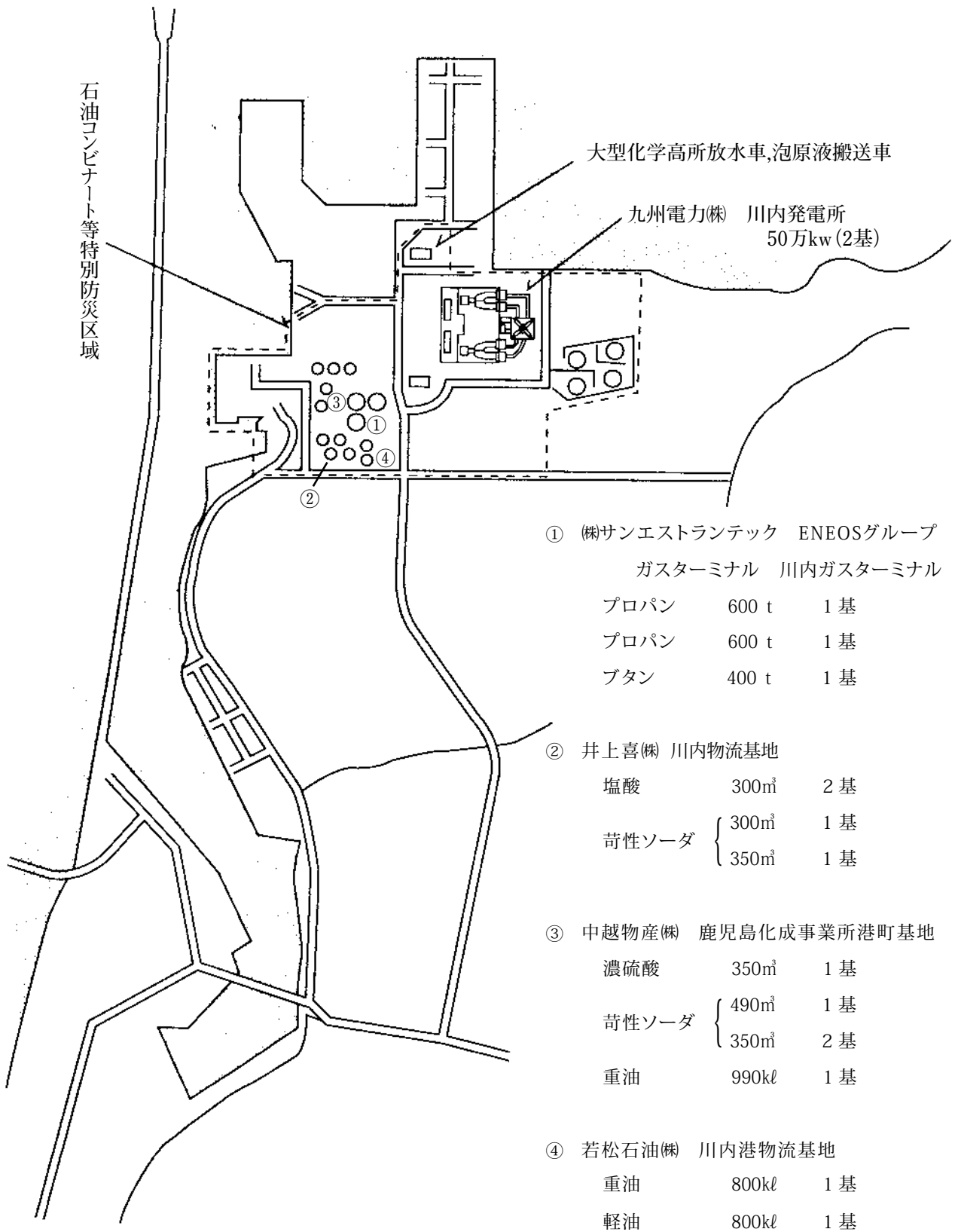
アンモニア	15 t	1 基
	10 t	1 基

◎ 九州電力(株) 川内原子力発電所

総合出力	1,780,000kw	
1号機	890,000kw	
2号機	890,000kw	
原子炉	低濃縮二酸化ウラン	
	軽水減速・軽水冷却加圧水型	2 基



石油コンビナート等特別防災区域



① (株)サンエストラテック ENEOSグループ
ガスターミナル 川内ガスターミナル

プロパン	600 t	1 基
プロパン	600 t	1 基
ブタン	400 t	1 基

② 井上喜(株) 川内物流基地

塩酸	300m ³	2 基
苛性ソーダ	300m ³	1 基
	350m ³	1 基

③ 中越物産(株) 鹿児島化成事業所港町基地

濃硫酸	350m ³	1 基
苛性ソーダ	490m ³	1 基
	350m ³	2 基
重油	990kl	1 基

④ 若松石油(株) 川内港物流基地

重油	800kl	1 基
軽油	800kl	1 基

付録

1. 消防本部・署の沿革（川内市消防本部）

年	月	概	要
昭和 26年	4月 1日	消防本部を創設（初代消防長 近藤磨瑳雄（団長兼務）以下 9 人）	
昭和 27年	11月 13日	自動車ポンプを購入（消防長以下 18 人）	
昭和 32年	10月 20日	気象観測開始	
昭和 33年	1月	自動車ポンプを購入（人口 62,492 人、職員 27 人、自動車ポンプ 2 台）	
昭和 34年	11月 10日	消防署を創設（近藤消防長、初代署長を兼務）	
昭和 35年	6月 30日	近藤消防長（署長）退任、第 2 代消防長に仮屋重夫市助役が消防長事務取扱として就任	
昭和 36年	3月 1日	第 2 代消防署長に須田清春就任	
昭和 37年	4月 1日	大小路分遣隊を新設（職員 9 人、自動車ポンプ 1 台）	
	5月 17日	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車の寄贈を受ける	
昭和 39年	3月 25日	消防無線開設（基地 1、移動 3 台）	
昭和 41年	12月 15日	須田清春署長が第 3 代消防長に、平瀬松次次席が第 3 代署長に就任	
昭和 43年	4月 15日	平瀬署長退任（須田消防長、第 4 代署長を兼務）	
	5月 1日	救急業務開始（職員 41 人、自動車ポンプ 4 台、救急車 1 台）	
昭和 45年	12月 28日	須田消防長（署長）退任、児玉篤信市助役が第 4 代消防長事務取扱となる	
昭和 46年	1月 9日	平山武徳次席が第 5 代署長に就任	
	7月 7日	平山武徳次長兼署長に就任	
	9月 30日	児玉消防長事務取扱が退任、横山正元市長が第 5 代消防長事務取扱に就任	
昭和 47年	1月 17日	梯子車（24 m）を購入（職員 53 人、自動車ポンプ 3 台、救急車 1 台）	
昭和 48年	9月 1日	川内信用金庫より救急車の寄贈を受ける	
	9月 18日	鹿児島県共済農業協同組合連合会より救急車の寄贈を受ける	
昭和 49年	9月 28日	横山消防長事務取扱が退任、福壽十喜市長が第 6 代消防長事務取扱に就任	
昭和 50年	1月 7日	平山次長 署長の兼務を解き、浜田博之第 6 代署長に就任	
	3月 20日	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車の寄贈を受ける	
	6月 23日	平山次長退任	
	11月 3日	日乃出屋より器具車の寄贈を受ける（職員 54 人、本部車 1 台、自動車ポンプ 3 台、梯子車 1 台、救急車 2 台、器具車 1 台）	
	12月 1日	十島良郎次長に就任	
昭和 53年	4月 1日	川内市中郷町 2, 0 2 3 に新庁舎落成移転、同時に大小路分遣隊は市役所庁舎に移転、向田分遣隊と改称	
	5月 15日	川内信用金庫より消防指揮車の寄贈を受ける	
昭和 54年	7月 20日	京都セラミックより救急車の寄贈を受ける	
昭和 55年	3月 3日	浜田署長退任、堀之内成夫第 7 代署長に就任	
	11月 20日	十島次長退任、堀之内成夫次長兼署長に就任	
	11月 26日	タイヨーより救急車の寄贈を受ける	
昭和 56年	1月 20日	堀之内次長兼務を解き署長	
	1月 26日	福壽消防長事務取扱退任、山本孝一第 7 代消防長に就任	

川内地区消防組合

年	月	概	要
昭和 56年	4月 1日	1市3町4村を構成員とする川内地区消防組合発足 条例定数 105人 実員 76人 管理者 福壽十喜 助役 仁礼国市 収入役 松永富男 初代消防長 山本孝一 向田分遣隊を中央消防署南部分署と改称	
	7月 15日	川内地区消防組合紋章・組合旗の制定	
	12月 1日	土地区画整理事業により、消防本部・署の所在地町名地番変更 (川内市原田町 185 番地)	
昭和 57年	2月 10日	日本自動車工業会より救急車の寄贈を受ける	
	2月 24日	中央消防署上甌・下甌分駐所庁舎及び消防吏員待機宿舎完成	
	3月 31日	救急指令装置をB型電子式に整備・無線局寺山公園中継局設置 中央消防署上甌・下甌分駐所開所 各所に職員 6人・救急車 1台配備	
昭和 58年	1月 28日	中央消防署車庫新築(鉄骨スレート葺 32 m ²)	
	3月 11日	鹿児島県共済農業協同組合連合会より救急車の寄贈を受ける	
	3月 18日	東部消防署庁舎完成(入来町浦之名 727 番地 2)	
	3月 19日	日本損害保険協会より救急車の寄贈を受ける	
	4月 1日	東部消防署開署(職員 11人、水槽付消防ポンプ自動車 1台、救急車 1台、指揮車 1台配備)	
	10月 1日	東部消防署に職員 6人を増置、17人とする コーアガス鹿児島・南日本ガスより指令車の寄贈を受ける	
	11月 1日	川内信用金庫より救急車の寄贈を受ける	
昭和 59年	1月 26日	管理者 福壽十喜 急逝	
	3月 12日	仁礼国市第 2 代管理者に就任	
	3月 26日	西部消防署庁舎完成(川内市水引町 3397 番地 2)	
	4月 1日	西部消防署開署(職員 13人、大型高所放水車 1台、水槽付消防ポンプ自動車 1台、救急車 1台、指揮車 1台配備)	
	7月 1日	萩迫良和第 2 代助役に就任	
	8月 28日	日本消防協会より電源照明用資機材搬送車の寄贈を受ける	
	10月 1日	西部消防署に職員 4人を増置、17人とする	
	11月 1日	中央消防署通信指令室にファクシミリ設置	
昭和 60年	2月 27日	中央消防署倉庫新築(鉄骨スレート葺 2階建 延面積 64 m ²)	
	2月 28日	寺山無線中継局に遠方監視装置増設	
	4月 1日	条例定数改正 119人 実員 108人	
昭和 60年	12月 3日	三井液化ガスより指揮車の寄贈を受ける	
	12月 25日	救急業務用地図等検索装置(光ディスク方式)購入	
昭和 61年	4月 1日	消防本部警防課に通信指令係を新設(職員 3人)	
	4月 18日	消防組合発足 5 周年記念式典を挙行	

年	月	概	要
昭和 61年	8月 11日	山本消防長退任（萩迫助役が消防長事務取扱兼務）	
	10月 1日	野田泰宏第 2 代消防長に就任	
昭和 62年	3月 28日	消防本部、中央消防署庁舎増築・模様替工事（2 階部分 261 m ² 増築）	
	12月 7日	中央消防署車庫新築（鉄骨スレート葺 73.95 m ² ）	
	12月 15日	福崎勇夫氏（川内市）より救急車の寄贈を受ける	
昭和 63年	3月 9日	救助工作車及び救助資機材一式を購入、中央消防署に配備	
	6月 30日	消防庁長官表彰（表彰旗）	
	9月 6日	松永収入役退任	
	12月	森 卓朗第 2 代収入役に就任	
		市町村負担金分賦割合の変更につき関係市町村と協議	
		全市町村議会議決	
平成 元年	1月 30日	だいわより救急車の寄贈を受ける（川内市へ）	
	2月 2日	東部消防署車庫新築（鉄骨スレート葺 17.92 m ² ）	
	3月 4日	市町村負担金分賦割合の変更許可（県知事）	
	12月 5日	日本防火協会より防火広報車の寄贈を受ける	
平成 2年	3月 31日	野田消防長退任	
	4月 1日	内田耕也第 3 代消防長に就任	
	6月 16日	堀ストアより救急車の寄贈を受ける（川内市へ）	
	10月 24日	南九州開発より梯子車（35 m）の寄贈を受ける（川内市へ）	
平成 3年	4月 7日	川内ライオンズクラブより救急車の寄贈を受ける	
	8月 4日	消防組合発足 10 周年記念式典を挙行（第 9 回消防フェスティバル同時開催）	
平成 4年	3月 2日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から消防無線移動局の貸与を受ける（5w15 基）	
	3月 26日	中央消防署南部分署新庁舎完成（川内市若松町 8 番 20 号）	
	8月	中央・東部・西部各消防署で消防フェスタ開催	
	9月 1日	日本消防協会より救急車の寄贈を受ける	
	10月 1日	中央消防署南部分署に職員 4 人を増置、13 人とする	
	11月 1日	大型高所放水車を西部消防署から中央消防署南部分署に配置転換	
平成 5年	3月 20日	中央消防署南部分署に訓練塔建設	
	3月 16日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から消防無線移動局（5w10 基）及び救助資器材等（空気呼吸器 5 基他）の貸与を受ける	
	3月 27日	サンテックより小型船舶（1.5 t）の寄贈を受ける	
	9月 20日	市町村負担金分賦割合に関する組合規約変更届出（平成 6 年度負担金から適用）	
平成 6年	2月 15日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から消防無線移動局（10w2 基、5w6 基）及び救助資器材等（空気呼吸器 5 基他）の貸与を受ける	

年	月	概	要
平成 6年	4月 1日	通信指令室に河川情報等受信用端末機を設置	
	5月18日	救急救命士誕生、11月に2人となる	
平成 7年	1月24日	阪神淡路大震災被災地へ職員5人、車両2台を派遣	～28日
	3月31日	内田消防長退任	
	4月 1日	山口 傳第4代消防長に就任(昇任)	
		条例定数改正 128人 実員 123人	
		川内市のコンピュータ(サーバ)と電話回線により接続された端末機を消防本部総務課に設置、財務会計のオンライン処理開始	
	5月19日	救急救命士3人となる	
	7月27日	日本損害協会より水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受ける	
	8月21日	第1回応急手当普及員講習会を実施(29人認定)	～23日
	8月25日	森収入役退任	
	8月29日	日本消防協会より救急車の寄贈を受ける	
	8月31日	萩迫助役退任	
	10月 1日	救急救命士の院内研修を川内市医師会立市民病院で実施(10月2人、11月2人)	
	11月22日	救急救命士4人となる	
平成 8年	1月18日	高規格救急車及び高度救命処置用資機材を購入、中央消防署に配備	
	3月10日	仁礼管理者退任	
	3月11日	森 卓朗第3代管理者に就任	
	3月15日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から消防無線移動局(10w2基、5w3基)の貸与を受ける	
	4月 1日	富山新八第3代助役に就任	
		若松隆久第3代収入役に就任	
		高規格救急車等による高度救急業務を開始	
		消防本部警防課の通信指令係を第1通信指令係及び第2通信指令係とする	
	4月 9日	コアガスグループより指令車の寄贈を受ける	
	8月20日	第2回応急手当普及員講習会を実施(29人認定)	～22日
	10月22日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加(熊本県菊池郡)	～23日
	12月 2日	救急救命士5人となる	
平成 9年	3月26日	鹿児島県北西部地震 M6.2 震度5強	
	3月31日	山口消防長退任	
	4月 1日	岩切秀雄第5代消防長に就任	
	4月 4日	カコイエレクトロより連絡車(ベスト電器号)の寄贈を受ける	
	5月12日	救急救命士6人となる	
	5月13日	鹿児島県北西部地震 M6.2 震度6弱	
	7月10日	鹿児島県消防相互応援協定に基づき出水市針原地区の土石流災害現場へ職員15人、車両3台を派遣	～11日

年	月	概	要
平成 9年	8月 20日	日本宝くじ協会より消火・通報訓練指導車（けすゾウくん）の寄贈を受ける	
	10月 7日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（福岡市）～ 8日	
	11月	救急救命士 7 人となる	
平成 10年	3月 7日	自治体消防制度 50 周年	
	3月 10日	代表電話番号の変更 0996 - 22 - 0119	
	4月 1日	消防緊急通信指令施設（Ⅱ型）稼働 携帯電話等からの 119 番通報受信開始 女性消防吏員 1 人採用	
	4月 22日	中央消防署梯子車（35 m）分解整備（オーバーホール）～ 9月 30日	
	5月 1日	川内地区消防組合潜水隊編成（7 人）	
	5月 12日	救急救命士 8 人となる	
	11月 19日	川内ライオネスクラブより予防指導車（川内ライオネスクラブ号）の寄贈を受ける	
平成 11年	11月 25日	救急救命士 9 人となる	
	2月 24日	東部消防署 高規格救急車等による高度救急業務を開始	
	3月 5日	市町村負担金の支弁方法の改正に伴う県知事への組合規約変更届出（平成 11 年度より適用）	
	4月 1日	消防本部に予防課を新設し 3 課 7 係となる 職員実数 128 人となる	
	4月 9日	消防行政相談日並びに普通救命講習会開催（以降毎月 9 日に定期的実施）	
	5月 11日	救急救命士 10 人となる	
	5月 20日	第 83 回全国消防長会法制委員会を樋脇町で開催 ～ 21 日	
	10月 19日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（長崎市）～ 20 日	
	11月 10日	救急救命士 11 人となる	
平成 12年	2月 1日	消防本部及び消防署の住居表示変更 原田町 22 番 10 号	
	3月 17日	上・下甌分駐所消防職員待機宿舎を上・下甌に 1 棟ずつ新築し、合わせて 6 世帯確保となる	
	31日	富山助役退任 岩切消防長退任	
	4月 1日	岩切秀雄第 4 代助役に就任 春田廣士第 6 代消防長に就任	
		原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から（エアート一式、発電機等 8 式、防護服等 50 式）の貸与を受ける	
	18日	南部分署大型高所放水車分解整備（オーバーホール）～ 9月 30日	
	5月 9日	救急救命士 12 人となる	
	10月 23日	緊急消防援助隊全国合同訓練参加（東京都江東区）～ 24 日	

年	月	概	要
平成 12年	10月 29日	川内ライオンズクラブ (35 周年記念事業) から指揮広報車 (川内ライオンズ号) の寄贈を受ける	
	11月 1日	救急救命士 13 人となる	
平成 13年	3月 23日	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金事業により鹿児島県から消防無線移動局 (5W5 基) の貸与を受ける	
	10月 2日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加 (佐賀市) ~ 3 日	
	10月 2日	消防組合 20 周年記念式典を挙行 (百次町、屋内研修訓練体育施設にて) (株)	
	10月 2日	外園運輸機工より消防指揮車の寄贈を受ける	
平成 14年	3月 31日	春田消防長転任	
	4月 1日	伊豫田輝雄第 7 代消防長に就任	
	5月 13日	救急救命士 14 人となる	
	5月 29日	(有)宝山実業より救急車 (赤玉号) の寄贈を受ける	
	6月 28日	(株)おおとり荘より小型貨物自動車の寄贈を受ける	
平成 16年	10月 8日	川内地区消防組合 (昭和 56 年 4 月 1 日発足) 解散式を挙行 (中央消防署車庫にて)	

作 詞 星合節子
作・編曲 吉俣 良

薩摩川内市民歌 ^{かがや}輝^け ^{みらい}未来へ

みどりあふれる さつ まじ ー に きほ
 ひかりあふれる さつ まじ ー に きほ
 まちを潤す さつ まじ ー に きほ
 うをかがして ひがのほる ゆた
 しかくかおると カノコユリ はぐ
 きでゆこうと よびかけ る こと
 かなしぜんんに めぐま れて ふれ
 くむぶんかやめ きんぎょ うも れき
 ももおとなも いきいき と みら
 あうひとの あた た か さ
 しととも に の び た ゆ く
 いへゆめを は ば た か す
 こころとこころ かよわせて あし た を ひら
 せいきさかえる くふるさ との へい わ を ね が
 えがおあか るく さわやか に し あ わ を せ つ く
 くる さ つ ま せん だ い
 える

薩摩川内市民歌 ^{かがや}輝^け ^{みらい}未来へ

- | | |
|---|---|
| <p>1 みどりあふれる 薩摩路に
 希望をかざして 日が昇る
 豊かな自然に 恵まれて
 ふれあう市民の あたたかさ
 こころとこころ 通わせて
 明日を拓く 薩摩川内</p> | <p>2 ひかり輝く 甌島
 やさしく香る カノコユリ
 育む文化や 産業も
 歴史と共に 伸びてゆく
 世紀 栄える ふるさとの
 平和を願う 薩摩川内</p> |
| <p>3 まちを潤す 川内川
 元気でゆこうと 呼びかける
 こどももおとなも いきいきと
 未来へ夢を 翔かす
 笑顔 明るく さわやかに
 幸せ創る 薩摩川内</p> | |

薩摩川内ブランドロゴマーク



ロゴマークの意味

- 青**は 藍の海や川内川を表現。
研究し見極めようとする「探求する心」を象徴。
- 赤**は かのこゆり、ハート(心)を表現。
人や文化を「受け入れる心」を象徴。
- 緑**は 薩摩川内市の大自然を表現。
伝統や信念を「守り抜く心」を象徴。
- 黄**は 明るい街並や豊かな食を表現。
先んじて「取り組む心」を象徴。

それぞれを円で表現し、この四つが一体となって薩摩川内人の「心」となるという意味である。

消防年報 平成25年(2013)

発行／平成26年9月

鹿児島県薩摩川内市消防局 消防総務課
〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町22番10号
TEL 0996-22-0119 FAX 0996-20-3430
URL <http://www.city.satsumasendai.kagoshima.jp>